

公民館要覧

令和 8 年度

奈良市

奈良市教育憲章

奈良は、国際文化観光都市、世界遺産のあるまちです。

平城京の昔から、悠久の歴史を経て、今に受け継がれてきた多くの文化財や伝統に大きな誇りをもち、大切に守り、未来に引き継ぐ責任があります。

歴史や文化そして伝統が正しく受け継がれ、さらに新しい文化を創造するには、教育の力が重要です。

私たち奈良市民は奈良の教育を考え、未来に羽ばたく子どもたちの心身の健全な発達を支えなければなりません。

そのためには家庭・学校・地域の連携が何よりも大切です。

奈良市は、ここに教育憲章を制定して「教育のまちー奈良」をめざします。

家庭は、教育の原点です。

親は、人生最大の教師です。

私たちは、家庭を大切にし、子どもに対して責任をもちます。

学校は、学びの場です。

子どもたちは、はつらつと学びます。

教職員は、保護者や地域に信頼される学校をつくれます。

地域は、かけ橋です。

地域は、家庭と学校をつなぎます。

私たち奈良市民は、子どもたちを見守ります。

平成 14 年 12 月 2 日制定

奈良市教育委員会

「なら教育の日」及び「なら教育週間」制定宣言

奈良市教育委員会は、地域の教育力の向上と奈良市の将来を担う子どもたちの健全育成をめざして、12月2日を「なら教育の日」、それに続く7日間を「なら教育週間」と定め、「教育のまちー奈良」をめざすことをここに宣言します。

平成 14 年 12 月 2 日

奈良市教育委員会

目 次

1. 奈良市公民館の沿革

(1) 公民館の沿革	1
(2) 公民館年表	2

2. 奈良市教育委員会事務局及び教育機関の機構

3. 奈良市の公民館施設

(1) 公民館施設一覧	6
(2) 分館施設一覧	7

4. 公民館利用状況

(1) 年度別公民館利用状況	8
(2) 年度別公民館分館利用状況	9
(3) 令和7年度 公民館利用状況	10

5. 令和7年度 公民館主催事業実施状況

(1) 令和7年度 公民館主催事業実施一覧表	11
(2) 令和7年度 分類別公民館主催事業一覧表	12
(3) 令和7年度 公民館主催事業実施状況	13

6. 令和8年度 公民館主催事業実施計画

(1) 令和8年度 公民館主催事業実施計画一覧表	40
(2) 令和8年度 分類別公民館主催事業実施計画一覧表	41
(3) 令和8年度 公民館主催事業実施計画	42

7. 令和8年度 公民館自主グループ登録件数表

資 料

奈良市公民館条例	65
奈良市公民館条例施行規則	77

1. 奈良市公民館の沿革

(1) 公民館の沿革

公民館は、昭和21年7月に出された文部次官通牒「公民館の設置運営について」に基づき、各市町村で設置されはじめ、昭和24年6月「社会教育法」が制定され、公民館は公共の社会教育施設として法的な性格が与えられた。

しかし、当時は市町村財政の窮迫で、公民館の施設や運営体制も甚だ不十分で、いわゆる施設をもたない“青空公民館”や、また市庁舎や集会所に公民館の看板だけ掲げた、“看板公民館”といったものが多かった。

奈良市でも社会教育法の施行にともない、昭和24年9月「奈良市公民館条例」を制定したが、施設は市庁舎議事堂を公民館に位置づけるなど名目的なものであった。しかし、この頃からすでに公民館活動は開始されていた。

独立した公民館施設は、昭和35年の三条公民館の設置が最初で、各種学級・教室の開設が進められ、その後高円公民館（中央公民館）の設置で本市の社会教育は、同公民館を中心に次第に活発化していく。

昭和45年には、1中学校区に1館の地区公民館の建設を目標とする「公民館網整備計画」が策定され、公民館施設の充実が図られることとなり、同年帯解地区に郷土資料室を備えた南部公民館が竣工、当時としては画期的なものであった。翌年、人口急増の西部地域に800人収容のホールを兼ねた体育館をもつ鉄筋コンクリート3階建ての当時県下では最大級の西部公民館が完成。その後も各中学校区に地区公民館が建設され、平成2年に竣工した平城東公民館をもって「公民館網整備計画」は完了した。これら公民館の中核的施設である中央公民館は、昭和52年、高円から東寺林町の旧市庁舎に移され、その任に当たっていたが、施設・設備とも十分でなく、新たな建設が望まれていた。

市では住民の熱望にこたえ、昭和59年、交通の利便に恵まれた三条通りの一角に総工費12億円をかけ、地下1階、地上5階、延べ床面積4,344平方メートルの新しい中央公民館（現：中部公民館）を建設。名実ともに公民館網の中核的施設として開館。本市の社会教育の拠点としてその活動を開始した。

平成10年には、杉ヶ町の済生会病院跡地に地下1階地上3階延べ床面積3,589平方メートルの生涯学習センターが生涯学習の拠点として開館、平成17年4月の月ヶ瀬村・都祁村との合併による地区公民館2館を加え、現在生涯学習センター、地区公民館23館を設置している。

平成17年4月には、生涯学習の推進・充実をめざし、生涯学習センターが全ての公民館を統括し、中部公民館は奈良市中央部・南部・東部ゾーンの公民館、西部公民館は西部・北部ゾーンの公民館を総括するよう機構変更を行った。

なお、平成13年3月に、生涯学習時代における地域住民の学習と地域づくりの支援拠点としての公民館の役割を強化するため、財団法人奈良市生涯学習財団を設立して、公民館の管理運営を財団に委託し、専門職員による公民館事業の充実に努めてきた。

平成18年4月からは、指定管理者制度を導入し、公民館24館を財団法人奈良市生涯学習財団に、分館28館を地元自治会等に管理を行わせるようにした。

平成20年10月からは、「奈良市公民館使用料等検討委員会の報告」を受け、「奈良市行財政改革実施計画」をもとに公民館24館に対し使用料金制を導入した。

なお、平成24年4月に、指定管理者である財団法人奈良市生涯学習財団が公益法人認定を受け、公益財団法人奈良市生涯学習財団に移行した。

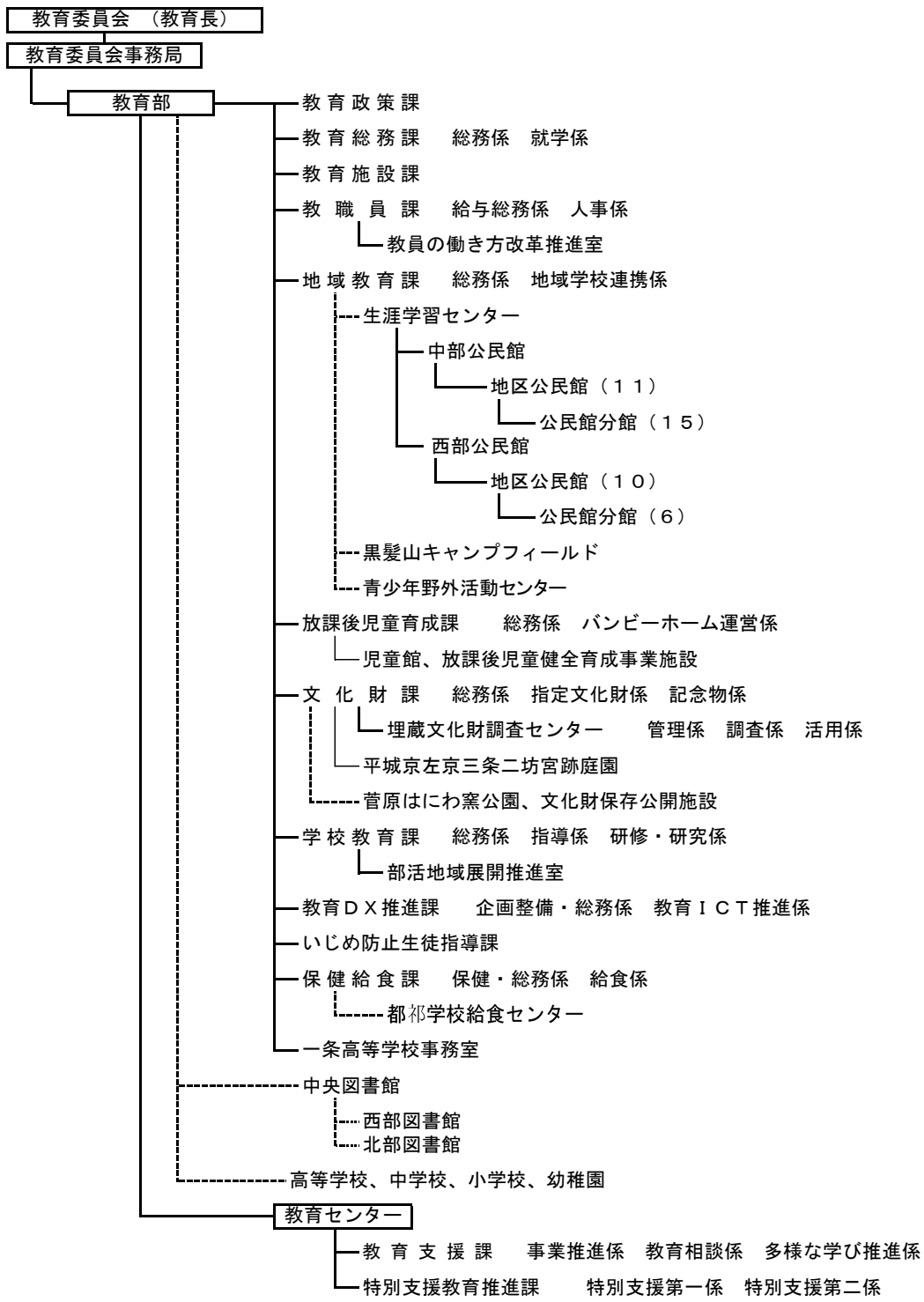
(2) 公民館年表

昭 4 (1929) 年 12 月	市庁舎、議事堂とともに完成。議事堂は奈良会館として一般の人々にも使用が認められた。いわゆる公民館のはしりといえる。
昭 23 (1948) 年 4 月	奈良会館を中央公民館として開設。
11 月	市庁舎全焼。
昭 24 (1949) 年 9 月	市公民館条例制定、東寺林町 38 番地に中央公民館、 尼ヶ辻町 124 番地に都跡公民館を開設。
昭 25 (1950) 年 11 月	市庁舎完成。
昭 27 (1952) 年 11 月	市教育委員会発足。
昭 29 (1954) 年 6 月	市庁舎別館完成、市民文化センターとして発足。
昭 34 (1959) 年 6 月	市教委事務局が光明院町へ移転。 この頃より公民館主催講座、英語、習字教室、市民合唱団等の教室を別館にて開講する。
昭 35 (1960) 年	三条公民館設置。
昭 38 (1963) 年	市教委事務局は旧日赤高畑分院跡に再び移転、総合社会センターとして発足する。高円公民館（中央公民館）を併設。
昭 45 (1970) 年 12 月	地区公民館の第一号として南部地域、都南中学校区の帯解地区に南部公民館が開館。
昭 46 (1971) 年 7 月	市の西部人口激増地域に 800 人収容の屋内体育館を兼ねたホールをもち、冷暖房施設も完備した鉄筋コンクリート 3 階建ての西部公民館が開館、各種の主催教室、講座が開かれる。
昭 47 (1972) 年 9 月	市の中心部大宮校区に三笠公民館と勤労青少年ホームが開館。
12 月	田原地区に田原公民館が開館。
昭 48 (1973) 年 2 月	鳥見地区に富雄公民館が開館。
昭 49 (1974) 年 7 月	中央公民館が社会教育課より独立。
8 月	柳生地区に柳生公民館が開館。
昭 50 (1975) 年 1 月	若草中学校区に若草公民館が開館。
4 月	登美ヶ丘中学校区（現：登美ヶ丘北中学校区）に登美ヶ丘公民館が開館。
昭 51 (1976) 年 7 月	大柳生地区に興東公民館が開館。
12 月	春日中学校区に春日公民館が開館。
昭 52 (1977) 年 4 月	中央公民館が旧庁舎跡に移転。
昭 53 (1978) 年 5 月	二名中学校区に二名公民館が開館。

昭 5 4 (1 9 7 9) 年 1 1 月	京西中学校区に京西公民館が開館。
昭 5 5 (1 9 8 0) 年 9 月	平城西中学校区に平城西公民館が開館。
昭 5 7 (1 9 8 2) 年 4 月	伏見中学校区に伏見公民館が開館。
昭 5 8 (1 9 8 3) 年 4 月	富雄南中学校区に富雄南公民館が開館。
昭 5 9 (1 9 8 4) 年 5 月	公民館網の中核として、鉄筋コンクリート造地下 1 階、地上 5 階建ての中央公民館（現：中部公民館）が三条町に新築、旧館より移転する。
昭 6 0 (1 9 8 5) 年 6 月	平城中学校区に平城公民館が開館。
昭 6 2 (1 9 8 7) 年 4 月	飛鳥中学校区に飛鳥公民館が開館。
昭 6 3 (1 9 8 8) 年 4 月	手づくり食品奨励普及（みそづくり講習）事業が社会教育課より所管替え。
〃	都跡中学校区に都跡公民館が開館。
平 元 (1 9 8 9) 年 4 月	登美ヶ丘中学校区に登美ヶ丘南公民館が開館。
平 2 (1 9 9 0) 年 5 月	平城東中学校区に平城東公民館が開館。
平 4 (1 9 9 2) 年 1 1 月	富雄公民館全面改築竣工、鉄筋コンクリート造 2 階建て。
平 8 (1 9 9 6) 年 4 月	南部公民館全面改築竣工、鉄骨造 2 階建て。
平 1 0 (1 9 9 8) 年 1 0 月	生涯学習推進の拠点として事業を実施する生涯学習センターが開館。
平 1 1 (1 9 9 9) 年 5 月	田原公民館全面改築竣工、鉄筋コンクリート造 2 階建て。
〃	若草公民館全面改築竣工、木造 2 階建て。
平 1 2 (2 0 0 0) 年 5 月	三笠公民館全面改築竣工、大宮町四丁目に移転。鉄骨造 3 階建て。
〃	登美ヶ丘公民館全面改築竣工、鉄筋コンクリート造 2 階建て。
平 1 3 (2 0 0 1) 年 3 月	手づくり食品奨励普及（みそづくり講習）事業が廃止。
〃	財団法人奈良市生涯学習財団が設立。
平 1 3 (2 0 0 1) 年 7 月	西部公民館が、近鉄学園前駅南地区再開発ビルの竣工に伴い同ビル 4 ～ 6 階に移転。
平 1 3 (2 0 0 1) 年 1 1 月	財団法人奈良市生涯学習財団が初めて採用した職員 2 1 名を各公民館に配属。
平 1 7 (2 0 0 5) 年 4 月	月ヶ瀬村・都祁村の合併に伴い、月ヶ瀬公民館・都祁公民館が開館。
〃	中央公民館が中部公民館に名称変更。
1 0 月	平城公民館が文部科学省主催第 5 8 回優良公民館として表彰される。
平 1 8 (2 0 0 6) 年 4 月	指定管理者制度を導入し、公民館（2 4 館）を財団法人奈良市生涯学習財団、分館（2 8 館）を地元自治会等が管理を行う。

平 19（2007）年 10月	中部公民館が文部科学省主催第60回優良公民館として表彰される。
平 20（2008）年 10月	公民館（24館）に使用料金制を導入。
平 22（2010）年 10月	登美ヶ丘公民館が文部科学省主催第63回優良公民館として表彰される。
平 24（2012）年 4月	財団法人奈良市生涯学習財団が公益法人認定を受け、公益財団法人奈良市生涯学習財団に移行。
平 24（2012）年 11月	南部公民館が文部科学省主催第65回優良公民館として表彰される。
平 26（2014）年 3月	田原公民館が文部科学省主催第66回優良公民館として表彰される。
平 27（2015）年 3月	富雄南公民館が文部科学省主催第67回優良公民館として表彰される。
平 28（2016）年 3月	月ヶ瀬公民館が文部科学省主催第68回優良公民館として表彰される。
平 29（2017）年 3月	富雄公民館が文部科学省主催第69回優良公民館として表彰される。
平 30（2018）年 3月	生涯学習センターが文部科学省主催第70回優良公民館として表彰される。
平 30（2018）年 4月	奈良市グリーンホールが登美ヶ丘公民館の一室として、観光戦略課より所管換え。
平 30（2018）年 11月	京西公民館が文部科学省主催第71回優良公民館として表彰される。
令 2（2020）年 2月	飛鳥公民館が文部科学省主催第72回優良公民館として表彰される。
令 4（2022）年 2月	都跡公民館が文部科学省主催第74回優良公民館として表彰される。
令 5（2023）年 2月	都祁公民館が文部科学省主催第75回優良公民館として表彰される。

2. 奈良市教育委員会事務局及び教育機関の機構



（令和8年4月1日現在）

施設名	財団職員				計
	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	
生涯学習センター	（館長1） 3	0	0	0	3
中部公民館	（館長1） 2	1	0	1	4
西部公民館	（館長1） 2	3	0	3	8
地区公民館	（館長17） 23	（館長2） 17	0	34	74
財団事務局	9	1	1	1	12
計	39	22	1	39	101

3. 奈良市の公民館施設

(1) 公民館施設一覧

(令和8年4月1日現在)

番号	公民館名	開館(改築)年月	職員数 (人)	建物構造	延床面積 (㎡)	所在地	電話番号
1	生涯学習センター	H10年10月	3	鉄筋 地上3階 地下1階	3,589	杉ヶ町23番地	26-8811
2	中部公民館	S59年5月	4	鉄骨鉄筋 地上5階 地下1階	4,344	上三条町23番地の4	26-6506
3	西部公民館	H13年7月(改築)	8	鉄骨鉄筋 地上7階 地下1階	公民館専用部分4 階～6階 3,337	学園南三丁目1番5号	44-0101
4	南部公民館	H8年4月(改築)	3	鉄筋2階	980	山町27番地の1	62-5931
5	三笠公民館	H12年5月(改築)	3	鉄骨3階	753	大宮町四丁目313番地の3	33-0515
6	田原公民館	H11年5月(改築)	4	鉄筋2階	550	茗荷町1078番地の1	81-0888
7	富雄公民館	H4年11月(改築)	3	鉄筋2階	701	鳥見町二丁目9番地	43-5386
8	柳生公民館	S49年8月	6	鉄骨2階	332	柳生町340番地	94-0504
9	若草公民館	H11年5月(改築)	3	木造2階	750	川上町575番地	26-0130
10	登美ヶ丘公民館	H12年5月(改築) H16年3月(建築)	4	鉄筋2階 木造1階	599 226	中登美ヶ丘三丁目4162番地の81	43-7431
11	興東公民館	S51年7月 S60年1月(改築)	5	鉄骨2階	226 202	大柳生町3633番地	93-0400
12	春日公民館	S51年12月	3	鉄筋2階	500	南京終町一丁目86番地の1	62-2253
13	二名公民館	S53年5月	4	鉄筋2階	501	学園赤松町3684番地	46-9113
14	京西公民館	S54年11月	3	鉄筋2階	505	六条西一丁目3番43-2号	44-2669
15	平城西公民館	S55年9月	4	鉄筋2階	450	神功四丁目25番地	71-5711
16	伏見公民館	S57年4月	3	鉄筋2階	500	青野町二丁目13番4号	45-9864
17	富雄南公民館	S58年4月	4	鉄筋2階	500	中町501番地の3	48-3066
18	平城公民館	S60年6月	4	鉄筋2階	545	秋篠町1468番地	48-3578
19	飛鳥公民館	S62年4月	3	鉄筋2階	502	紀寺町984番地	23-2804
20	都跡公民館	S63年4月	3	鉄筋2階	518	五条町204番地の1	34-5954
21	登美ヶ丘南公民館	H元年5月	3	鉄筋2階	500	中山町西二丁目921番地の1	47-6375
22	平城東公民館	H2年5月	3	鉄筋2階	500	朱雀六丁目9番地の1	71-9677
23	月ヶ瀬公民館	S62年4月	3	鉄筋 地上2階 地下1階	1,808	月ヶ瀬尾山2815番地	0743-92-0346
24	都祁公民館	S44年10月	5	鉄筋2階	426	針町2191番地	0743-82-1362

(2)分館施設一覧

(令和8年4月1日現在)

番号	分館名	開館(改築)年月	建物構造	延床面積 (㎡)	所在地
1	西部公民館学園大和分館	H11年10月	鉄骨2階	352	学園大和町一丁目187番地
2	南部公民館精華分館	S57年9月	鉄筋2階	533	高樋町640番地の1
3	南部公民館東九条分館	S51.12	鉄筋2階	389	東九条町393番地の4
4	田原公民館水間分館	H6年4月	鉄骨2階	207	水間町989番地の1
5	田原公民館杣ノ川分館	H8年8月	鉄骨1階	166	杣ノ川町698番地
6	富雄公民館元町分館	H16年2月	鉄骨2階	211	富雄北二丁目2番8号
7	柳生公民館興ヶ原分館	S58年1月	木造1階	167	興ヶ原町349番地の1
8	柳生公民館邑地分館	S59年3月	木造1階	153	邑地町451番地の4
9	柳生公民館丹生分館	S58年3月	木造1階	134	丹生町847番地
10	柳生公民館北野山分館	S57年4月	木造1階	61	北野山町724番地
11	興東公民館狭川分館	S47年12月	鉄骨2階	253	下狭川町3109番地の2
12	興東公民館大平尾分館	H8年6月	鉄骨1階	163	大平尾町471番地
13	春日公民館西木辻分館	S44年10月	鉄筋3階	483	西木辻町200番地の67
14	春日公民館大安寺分館	H6年3月	鉄骨2階	293	大安寺四丁目4番34号
15	春日公民館済美南分館	H9年3月	木造1階	254	南京終町七丁目554番地の3
16	二名公民館二名分館	H11年11月	鉄骨2階	191	二名一丁目2400番地の4
17	京西公民館平松分館	S60年4月	鉄筋2階	333	平松一丁目24番1号
18	伏見公民館あやめ池分館	S62年1月	鉄筋・一部鉄骨2階 木造1階	651 34	あやめ池南一丁目7番62号
19	平城公民館歌姫分館	S46年5月	鉄筋2階	267	歌姫町1094番地
20	飛鳥公民館白毫寺分館	S47年3月	鉄筋2階	284	白毫寺町58番地の2
21	都跡公民館佐紀分館	S56年7月	鉄骨1階	150	佐紀町3089番地

※「三笠公民館大安寺西分館」は平成31年4月1日より大安寺西地域ふれあい会館に移行。

※「興東公民館東里公民館」は平成31年4月1日より東里地域ふれあい会館に移行。

※「若草公民館佐保分館」は令和2年4月1日より佐保地域ふれあい会館に移行。

※「南部公民館明治分館」は令和4年4月1日より明治地域ふれあい会館に移行。

※「二名公民館西登美ヶ丘分館」は令和6年4月1日より二名地域ふれあい会館に移行。

※「田原公民館横田分館」は令和8年4月1日より閉館。

4. 公民館利用状況

(1) 年度別公民館利用状況

公民館名	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数
生涯学習センター	1,954	21,926	2,428	30,360	1,907	24,353	2,864	35,711	3,010	46,962
中 部	2,251	30,083	2,979	40,948	3,445	59,120	3,407	57,432	2,698	45,486
西 部	4,091	87,310	5,981	100,964	6,294	109,475	6,464	114,821	6,985	158,482
南 部	772	10,864	844	12,699	790	11,779	806	12,780	948	14,220
三 笠	1,759	18,564	2,270	23,468	2,401	24,909	2,547	27,348	2,591	27,651
田 原	361	5,317	462	6,149	498	6,122	517	6,629	521	7,038
富 雄	1,427	15,199	1,767	19,296	1,809	18,496	1,571	19,279	1,606	18,664
柳 生	166	2,123	201	2,398	246	3,100	263	3,154	307	4,689
若 草	935	7,049	1,083	9,022	1,335	10,929	1,278	11,708	1,706	12,243
登 美 ヶ 丘	1,832	22,867	2,112	28,325	1,911	28,199	2,081	30,312	2,000	30,513
興 東	127	1,287	178	1,709	191	1,747	186	1,880	168	1,603
春 日	817	8,232	978	10,218	1,043	11,162	1,186	11,463	1,248	12,190
二 名	778	7,809	850	9,259	1,389	15,955	939	11,215	895	11,312
京 西	1,248	12,463	1,510	15,876	1,523	15,447	1,427	14,182	1,644	15,318
平 城 西	517	4,712	855	8,425	1,176	11,967	1,184	13,210	1,518	16,311
伏 見	783	8,549	969	12,695	919	11,910	957	11,728	1,000	12,499
富 雄 南	1,298	12,478	1,602	15,399	1,662	17,302	1,674	17,931	1,637	19,615
平 城	808	7,609	982	9,950	1,146	11,697	1,100	12,684	1,062	12,188
飛 鳥	823	8,811	1,216	12,721	1,210	13,149	1,280	15,561	1,161	13,272
都 跡	1,044	10,552	1,494	13,614	1,574	14,672	1,487	14,013	1,478	13,206
登美ヶ丘南	899	9,078	1,014	10,237	1,096	10,840	1,154	11,668	1,033	12,857
平 城 東	899	10,254	1,286	16,142	1,360	17,867	1,312	16,631	1,401	17,013
月 ヶ 瀬	366	4,152	382	4,349	354	4,064	593	6,350	520	10,578
都 祁	249	2,160	277	3,044	272	3,754	254	3,281	305	3,601
財 団 事 業	54	1,479	54	1,640	1,835	1,830	52	1,724	56	1,233
合 計	26,258	330,927	33,774	418,907	37,386	459,845	36,583	482,695	37,498	538,744

(2) 年度別公民館分館利用状況

単位: 人

分 館 名	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
西部公民館学園大和分館	7,844	8,932	9,520	9,078	10,220
南部公民館精華分館	2,612	3,522	5,379	5,410	5,060
南部公民館東九条分館	1,847	3,101	2,883	3,442	3,057
南部公民館明治分館	4,479				
田原公民館横田分館	56	178	58	88	62
田原公民館水間分館	988	1,008	1,041	1,063	1,303
田原公民館杣ノ川分館	101	191	254	278	263
富雄公民館元町分館	7,386	9,510	10,613	10,318	10,878
柳生公民館興ヶ原分館	202	351	310	207	216
柳生公民館邑地分館	784	839	461	624	677
柳生公民館丹生分館	779	452	301	244	346
柳生公民館北野山分館	135	203	157	144	143
興東公民館狭川分館	1,313	1,316	1,406	1,391	1,524
興東公民館大平尾分館	252	505	349	451	267
春日公民館西木辻分館	4,886	5,493	7,559	8,500	8,903
春日公民館大安寺分館	1,756	2,135	3,226	2,207	2,244
春日公民館済美南分館	2,905	4,464	6,374	5,926	6,804
二名公民館二名分館	1,657	3,581	5,292	4,175	3,400
二名公民館西登美ヶ丘分館	10,278	12,787	2,045		
京西公民館平松分館	10,260	11,210	12,275	11,376	12,093
伏見公民館あやめ池分館	22,110	19,301	30,541	31,065	33,788
平城公民館歌姫分館	804	1,038	1,443	1,732	1,893
飛鳥公民館白毫寺分館	3,796	3,459	3,041	4,193	3,794
都跡公民館佐紀分館	2,810	3,933	4,391	4,638	4,820
合 計	90,040	97,509	108,919	106,550	111,755

(3)令和7年度 公民館利用状況

館名 \ 項目	主 催 事 業		施 設 提 供		合 計	
	件数(※)	人数(※)	件数	人数	件数	人数
生涯学習センター	89	3,564	2,921	43,398	3,010	46,962
中 部	93	7,068	2,605	38,418	2,698	45,486
西 部	62	6,468	6,923	152,014	6,985	158,482
南 部	100	3,548	848	10,672	948	14,220
三 笠	62	1,251	2,529	26,400	2,591	27,651
田 原	59	1,549	462	5,489	521	7,038
富 雄	64	1,547	1,542	17,117	1,606	18,664
柳 生	54	1,595	253	3,094	307	4,689
若 草	61	2,057	1,645	10,186	1,706	12,243
登美ヶ丘	78	5,207	1,922	25,306	2,000	30,513
興 東	56	468	112	1,135	168	1,603
春 日	90	3,032	1,158	9,158	1,248	12,190
二 名	79	2,302	816	9,010	895	11,312
京 西	75	1,292	1,569	14,026	1,644	15,318
平 城 西	147	3,468	1,371	12,843	1,518	16,311
伏 見	52	1,757	948	10,742	1,000	12,499
富 雄 南	92	4,013	1,545	15,602	1,637	19,615
平 城	94	3,522	968	8,666	1,062	12,188
飛 鳥	65	1,767	1,096	11,505	1,161	13,272
都 跡	71	1,483	1,407	11,723	1,478	13,206
登美ヶ丘南	58	2,781	975	10,076	1,033	12,857
平 城 東	61	1,284	1,340	15,729	1,401	17,013
月 ヶ 瀬	95	4,449	425	6,129	520	10,578
都 祁	50	1,807	255	1,794	305	3,601
財団事業	56	1,233	0	0	56	1,233
合 計	1,863	68,512	35,635	470,232	37,498	538,744

※主催事業は延べ数

5. 令和7年度 公民館主催事業実施状況

(1) 令和7年度 公民館主催事業実施一覧表

公民館名	事業件数	開催回数	受講定員(人)	延受講者数(人)
生涯学習センター	45	89	1,178	3,564
中 部	22	93	2,002	7,068
西 部	29	62	1,333	6,468
南 部	22	100	484	3,548
三 笠	19	62	212	1,251
田 原	24	59	301	1,549
富 雄	22	64	419	1,547
柳 生	20	54	290	1,595
若 草	23	61	579	2,057
登 美 ヶ 丘	29	78	663	5,207
興 東	20	56	236	468
春 日	20	90	395	3,032
二 名	24	79	272	2,302
京 西	17	75	174	1,292
平 城 西	32	147	296	3,468
伏 見	19	52	606	1,757
富 雄 南	26	92	576	4,013
平 城	29	94	361	3,522
飛 鳥	20	65	368	1,767
都 跡	25	71	248	1,483
登 美 ヶ 丘 南	19	58	389	2,781
平 城 東	18	61	350	1,284
月 ヶ 瀬	28	95	365	4,449
都 祁	21	50	368	1,807
財 団 事 業	5	56	925	1,233
合 計	578	1,863	13,390	68,512

(2) 令和7年度 分類別公民館主催事業一覧表

	公民館名	01		02		03		04		05		06		07		講座 件数 計	受講者 のべ 人数 計
		教養・文化・ 国際交流		教育・福祉・ 人権		芸術・芸能		科学・情報・産 業技術		家庭生活・市民 生活・娯楽		健康・衛生・ 環境		体育・スポー ツ・レクリエー ション			
		講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数	講座 件数	受講者 のべ人数		
1	生涯学習センター	4	664	2	92	25	1,882	10	673	3	224	1	29	0	0	45	3,564
2	中 部	10	4,243	2	472	1	246	1	25	4	1,578	3	232	1	272	22	7,068
3	西 部	9	2,272	2	414	2	2,205	2	34	5	216	2	937	7	390	29	6,468
4	南 部	4	319	7	355	2	128	0	0	8	906	0	0	1	1,840	22	3,548
5	三 笠	2	81	2	437	4	108	0	0	7	537	2	36	2	52	19	1,251
6	田 原	3	321	3	221	3	69	0	0	13	762	2	176	0	0	24	1,549
7	富 雄	2	75	1	28	7	195	2	20	4	167	5	427	1	635	22	1,547
8	柳 生	3	97	1	119	3	78	0	0	10	1,203	1	12	2	86	20	1,595
9	若 草	6	268	2	446	2	565	2	45	9	222	2	511	0	0	23	2,057
10	登 美ヶ丘	2	202	2	537	4	895	0	0	19	870	0	0	2	2,703	29	5,207
11	興 東	1	10	2	93	3	28	1	17	12	296	1	24	0	0	20	468
12	春 日	4	184	5	1,667	1	38	2	30	5	723	2	318	1	72	20	3,032
13	二 名	2	159	8	68	4	399	1	28	6	1,520	1	36	2	92	24	2,302
14	京 西	4	376	1	14	5	150	0	0	4	523	1	9	2	220	17	1,292
15	平 城 西	2	53	1	85	11	261	0	0	9	1,153	3	263	6	1,653	32	3,468
16	伏 見	2	93	4	406	1	31	1	15	8	1,033	2	161	1	18	19	1,757
17	富 雄 南	8	365	1	23	4	584	0	0	4	451	3	165	6	2,425	26	4,013
18	平 城	6	720	1	16	4	93	4	77	4	60	5	505	5	2,051	29	3,522
19	飛 鳥	4	176	3	650	1	411	0	0	9	339	3	191	0	0	20	1,767
20	都 跡	5	224	4	433	1	109	0	0	12	672	3	45	0	0	25	1,483
21	登美ヶ丘南	5	318	1	788	1	423	1	11	6	447	3	69	2	725	19	2,781
22	平 城 東	4	236	3	218	1	30	1	16	5	570	1	31	3	183	18	1,284
23	月 ヶ 瀬	3	59	4	353	9	3,682	0	0	10	202	1	13	1	140	28	4,449
24	都 祁	3	24	3	299	4	317	0	0	10	1,144	1	23	0	0	21	1,807
25	財 団 事 業	1	381	4	852	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1,233

	計	99	11,920	69	9,086	103	12,927	28	991	186	15,818	48	4,213	45	13,557	578	68,512
--	---	----	--------	----	-------	-----	--------	----	-----	-----	--------	----	-------	----	--------	-----	--------

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

生涯学習センター

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	古典文学講座	5～10月	5	市内在住の成人	123人	455人	市民の高い学習意欲に応えるため、専門的な研究に基づく内容の学習を提供する場として開催。「源氏物語」をテーマとした講演会で、代表的な古典文学の世界をじっくりと学ぶことができた。
01	教養講座(3)	9月	1	市内在住・在勤の成人	110人	105人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的な課題など様々なテーマを取り上げて開催。「新発見の佐紀池ノ尻古墳に迫る」と題し、佐紀古墳群で新たに発見された巨大前方後円墳について学んだ。
01	インバウンドが見る奈良の宗教	11月	1	成人	104人	82人	天理大学と共催で「多文化理解へのいざない」をテーマに開催。インバウンドから見た仏教・神道・天理教・キリスト教との共通点について学ぶ機会を提供した。
01	“おでん”と“SURIMI”	12月	1	成人	80人	22人	天理大学と共催で「多文化理解へのいざない」をテーマに開催。世界中にある多様な「すり身文化」を素材に、世界と日本の関係について考える機会を提供した。
02	60歳から始める健康生活のススメ	4月	1	市内在住の概ね60歳以上	30人	21人	60歳以上の方を対象に、高齢期を生き生きと有意義に過ごすヒントを得ることをめざし、関心の高い「健康」について学ぶとともに、生涯学習と社会参加、交流の場である当センターの活用方法を知る機会を提供した。
02	教養講座(5)	2月	1	市内在住・在勤の成人	89人	71人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的課題など様々なテーマを取り上げて開催。「万葉集にみる男と女と～ともに生きる社会を考える～」と題し、万葉集の登場人物と現代人を比較し、ジェンダー的考察を行った。
03	サロンコンサート(1)	4月	1	一般	自由 入場	87人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に発表する場とした。自主グループ「MEGA-CI-CAS」が昭和歌謡等をギターと歌、三線で披露した。
03	サロンコンサート(2)	5月	1	一般	自由 入場	69人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「プリエール」がコーラスを披露した。
03	サロンコンサート(3)	5月	1	一般	自由 入場	73人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「レガテ」が歌とピアノ演奏を披露した。
03	サロンコンサート(4)	6月	1	一般	自由 入場	73人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「女声合唱団詞華」がコーラスを披露した。
03	サロンコンサート(5)	6月	1	一般	自由 入場	84人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「マンドリンアンサンブルまほろば」がマンドリン演奏を披露した。
03	ムジカ・ドマーニピアノコンサート	6月	1	一般	自由 入場	83人	能登半島地震等数々の震災の教訓を未来につなぐため、チャリティーコンサートを開催。パリオリンピックにちなんだフランスゆかりの音楽家の曲を中心としたピアノ演奏を行った。
03	サロンコンサート(6)	7月	1	一般	自由 入場	44人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「春日中学校ギターマンドリン部」がギターマンドリンを披露した。
03	サロンコンサート(7)	7月	1	一般	自由 入場	11人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「平城山相撲甚句会」が相撲甚句を披露した。
03	サロンコンサート(8)	7月	1	一般	自由 入場	52人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「わらべの広場・すこやか倶楽部」が童謡や昭和歌謡を披露した。
03	サロンコンサート(9)	8月	1	一般	自由 入場	85人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に発表する場とした。「平和のための奈良市戦争展実行委員会」が歌や演奏等を披露した。
03	サロンコンサート(10)	8月	1	一般	自由 入場	38人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「ならやまハーモニカクラブ」がハーモニカ演奏を披露した。
03	サロンコンサート(11)	8月	1	一般	自由 入場	49人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「わらべうた遊び隊」が遊びうたを披露した。
03	サロンコンサート(12)	9月	1	一般	自由 入場	62人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「女声合唱ハーモナイズ」が合唱を披露した。
03	サロンコンサート(13)	9月	1	一般	自由 入場	64人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「ちょっと本気！コーラスcorocoro」が混声合唱を披露した。
03	サロンコンサート(14)	10月	1	一般	自由 入場	48人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「ナイスブレンド」が、童謡やジャズの演奏を披露した。
03	第26回ふれあい作品展	10～11月	12	一般	自由 入場	559人	生涯学習センターで活動している自主グループの日頃の活動の成果を披露する場として開催。陶芸、写真、絵画、絵手紙、木工などの作品を展示、多くの来場者が鑑賞した。
03	サロンコンサート(15)	11月	1	一般	自由 入場	17人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「平城山相撲甚句会」が相撲甚句を披露した。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
03	サロンコンサート(16)	11月	1	一般	自由 入場	100人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「奈良シニア大学」が『やまとかたり』等学習成果を披露した。
03	サロンコンサート(17)	11月	1	一般	自由 入場	36人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「レガテ」が歌とピアノ、ヴァイオリン演奏を披露した。
03	サロンコンサート(18)	12月	1	一般	自由 入場	72人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「ジュー・ジューズ」がバンド演奏と歌を披露した。
03	サロンコンサート(19)	12月	1	一般	自由 入場	23人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「わらべの広場・すこやか倶楽部」がXmasの歌や童謡を披露した。
03	サロンコンサート(20)	2月	1	一般	自由 入場	40人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「真央の会」が大正琴の演奏を披露した。
03	サロンコンサート(21)	3月	1	一般	自由 入場	12人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に披露する場とした。自主グループ「平城山相撲甚句会」が相撲甚句を披露した。
03	サロンコンサート(22)	3月	1	一般	自由 入場	73人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に発表する場とした。自主グループ「MEGA-CI-CAS」が昭和歌謡等をギターと歌で披露した。
03	サロンコンサート(23)	3月	1	一般	自由 入場	28人	生涯学習センターの交流サロンを自主グループや地域団体の活動の場として提供し、日頃の学習成果を市民に発表する場とした。自主グループ「女声アンサンブル・コーリシオン」がコーラスを披露した。
04	パソコン学習サポーター学習会	4～3月	12	登録パソコン学習サポーター	19人	203人	令和7年度にサポーター登録をした人を対象に、パソコンの技術や知識を習得するための学習会を実施。講座のサポートだけでなく、講師として活動できる人材の育成などを目的として開催した。
04	パソコン学習サポーター養成講座	6～7月	7	市内在住で、日常的にパソコンを活用している成人	18人	56人	パソコン講座の講師やサポーターとして活動できる人材育成を目的として開催。パソコンの技術や知識だけでなく、講師またはサポーターとしてマナーを習得する機会を提供した。
04	教養講座(2)	7月	1	市内在住・在勤の成人	112人	98人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的な課題など様々なテーマを取り上げて開催。「暮らしの中のAI」と題し、日常生活における最新の情報技術との向き合い方について考える機会を提供した。
04	こどもパソコン講座	8月	1	市内在住・在学の小学3～6年生	18人	14人	パソコンを使う楽しさを実感することを目的として「Microsoft Word」を使用して文字入力や編集、図解の挿入等を学び、マグネットシートを作成した。
04	ワードでお知らせ文書を作ろう	9月	2	市内在住のマウス操作・文字入力ができる成人	18人	33人	「Microsoft Word」の文書の作り方や操作方法の習得を目的として開催。地域のお知らせ文の作成を通して、保存、均等割り付け、インデント、記書き、罫線、箇条書きなど、実践的な内容を学んだ。
04	エクセル2021入門講座	10月	3	市内在住のマウス操作・文字入力ができる成人	18人	52人	パソコンの基本操作を習得した人を対象に、「Microsoft Excel」の基本操作、表の作成、オートフィル機能、セルの表示形式、四則計算、関数、相対参照、グラフの作成等を行った。
04	エクセル2021～初・中級編～	10月	3	市内在住のマウス操作・文字入力ができる成人	18人	53人	表計算ソフト「Microsoft Excel」の応用的な技術習得をめざして開催。実用的な家計簿の作成を題材に、セル参照や関数の方法を学んだほか、グラフの作成を行った。
04	パワーポイント2021入門講座	11月	3	市内在住のマウス操作・文字入力ができる成人	18人	52人	パソコンの基本操作を習得した人を対象に、「Microsoft PowerPoint」の使用方法を学ぶことを目的に開催。用語の解説やスライドの作成、図の挿入の方法等について学習した。
04	シニアのためのスマホ講座	11月	1	市内在住で概ね65歳以上のスマートフォン初心者	20人	19人	高齢者のスマホの利用に関するトラブルや相談事等の不安に対応するために開催。LINEや電子決済の使用方法を学び、スマホの楽しさや利便性を体験した。
04	奈良の地形と自然環境	1月	1	成人	110人	93人	奈良国立大学機構奈良カレッジズ連携推進センターとの共催事業。奈良女子大学学長を講師を迎え、奈良の地形や植生、水環境などに着目しながら、あまり取り上げられていないとっておきの奈良について学ぶ機会を提供した。
05	教養講座(1)	4月	1	市内在住・在勤の成人	90人	79人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的な課題など様々なテーマを取り上げて開催。初回は「家庭菜園で心豊かな毎日を」と題し、ガーデニングを生活に取り入れる方法や野菜の育て方を学んだ。
05	登録託児ボランティア学習会	5～3月	6	登録託児ボランティア	25人	63人	令和7年度に託児ボランティアとして登録をした方を対象に、託児に必要な知識や技術の習得、スタッフ同士の交流を目的として開催した。
05	教養講座(4)	12月	1	市内在住・在勤の成人	102人	82人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的な課題など様々なテーマを取り上げて開催。「『眠りの科学』～よりよい睡眠とは～」と題し、睡眠のメカニズムや質の良い眠りとは何かについて学んだ。
06	マイ・タイムラインで地震に備える	9月	1	市内在住の小学生以上	50人	29人	防災に対する意識を高めることを目的として開催。地震の際の防災行動計画「マイ・タイムライン」を作成しワークを行うとともに、防災グッズの展示と実演体験も行い、災害時に慌てないための心がまえを学んだ。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

中部公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	正倉院のしごと	5月	1	成人	自由入場	111人	立命館大学奈良県北部校友会「立命文華会」と共催し、宮内庁正倉院事務所前所長の西川明彦さんを講師に迎え、正倉院宝物の特色、曝涼や点検、修理など保存継承について知り、宝物を守り伝える舞台裏を学んだ。
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第二弾！」A	5～7月	3	成人	205人	514人	寺社の多い奈良で、仏教がどのように日本に伝わったのか歴史的背景を学び、もっと奈良を好きになることを目的に開催。お釈迦さまの生涯やインド・中央アジアでの仏教の広がりについて学んだ。
01	奈良学セミナー(前期)	6～8月	4	市内在住・在勤の成人	300人	916人	有識者のコーディネートにより、奈良の歴史・文化等について深く掘り下げて学び、見識を深めることを目的として開催。長い歴史に支えられた新しい奈良を味わうための学習を行い、奈良の魅力を再認識した。
01	春日大社「究極の国宝 大鎧展」記念講演会	7月	1	12歳以上	250人	161人	春日大社と共催し、学芸員から国宝殿で開催した「究極の国宝 大鎧展」の見どころや甲冑の魅力について、解説を受けた。奈良で多くの甲冑が作られ、その工芸技術の高さを学んだ。
01	立命文華会共催講座B	9月	1	成人	自由入場	103人	立命文華会と共催し、奈良県立橿原考古学研究所共同研究員の森下恵介さんを講師に迎え、平城京跡の発掘調査の成果等をもとにして、日本人が最初に体験した奈良の都における生活形態について学んだ。
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第二弾！」B	10～12月	3	成人	210人	514人	寺社の多い奈良で、仏教がどのように日本に伝わったのか歴史的背景を学び、もっと奈良を好きになることを目的に開催。中国での仏教の広がりや仏像について学んだ。
01	奈良学セミナー(後期)	11～2月	4	市内在住・在勤の成人	296人	917人	有識者のコーディネートにより、奈良の歴史・文化等について深く掘り下げて学び、見識を深めることを目的として開催。長い歴史に支えられた新しい奈良を味わうための学習を行い、奈良の魅力を再認識した。
01	立命文華会共催講座C	11月	1	成人	自由入場	124人	立命文華会と共催し、大和文華館の浅野秀剛さんを講師に迎え、美術史の視点から鳥屋重三郎版の浮世絵について何い、歌麿など有名絵師を世に送り出したことを豊富な画像とともに学んだ。
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第二弾！」C	1～3月	3	成人	269人	637人	寺社の多い奈良で、仏教がどのように日本に伝わったのか歴史的背景を学び、もっと奈良を好きになることを目的に開催。朝鮮半島での仏教の広がりや日本への伝来、仏教の展開について学んだ。
01	立命文華会共催講座D	3月	1	成人	自由入場	246人	立命文華会と共催し、天理大学人文学部歴史文化学科の幡鎌一弘さんを講師に迎え、豊臣秀長の人間性や交渉力など、人物像や政策を学び、大和郡山や春日大社との関わりを知る機会となった。
02	生涯学習セミナー	5～2月	9	市内在住の概ね55歳以上	82人	470人	受講者の意見をもとに学習内容を考案し、運営委員を中心に受講者同士の交流を図りながら、館外学習や体操、苔玉やミニ盆栽づくり、クリスマス会など多岐にわたる内容を学習し、楽しい時間と学びを共有した。
02	どんな色が好き？親子で考えるジェンダー	2月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	30人	2人	男女共同参画への理解を深めることを目的に開催。好きな色を子どもに問いかけ、色と性別の無意識のバイアスについて話し合い、ジェンダーの概念をアップデートした。
03	夏休み子ども映画まつり	7月	1	市内在住の幼児～小学生と保護者	自由入場	246人	奈良市視聴覚ライブラリーを活用し、家庭では味わえない大きなスクリーンで子ども向け映画を上映。遊びコーナーやマジックショーも実施したことで、普段あまり来ない方が公民館を知る機会になった。
04	奈良の木と話そう	11月	1	市内在住・在勤の健脚な成人	30人	25人	奈良にある巨樹・巨木の歴史や樹種を知り、新たな奈良の魅力を発見することを目的に開催。現地で木を観察し、樹種の特徴や生態について学び、葉や樹皮に触れ季節の移ろいを五感で体感した。
05	奈良市子育てスポット事業「おやこひろば」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	246人	子育て中の親と子の交流の場となることを目的に開催。子どもは木のおもちゃでままごとをしたり、講師による絵本の読み聞かせ、サーキット遊びを楽しんだ。同世代の子をもつ親同士の情報交換の場となった。
05	興福寺・朝日新聞社杯小学生将棋大会	8月	1	5歳児～小学生	100人	97人	人と人とのふれあいを大切にし、礼節を学び、相手を思いやる心を育むなど青少年の育成を目的に開催。対局だけでなく、プロ棋士の指導対局にも人気が集まり、将棋を指す楽しさを味わった。
05	中部公民館文化まつり	9～10月	14	一般	自由入場	735人	自主グループの成果発表として、舞台発表や作品展示を行った。来館者にグループ活動を知るきっかけとなり、グループ同士のつながりの場として、日々の活動の成果を共有できた。
05	中部公民館秋の体験ウィーク	10月	11	一般	自由入場	500人	自主グループを気軽に見学・体験することを目的に開催。さまざまな内容の活動を自由に体験会を実施した。「引き続き参加したい」との声もあり、グループへの新規入会へとつながった。
06	奈良のシカをしる・まもる	4月	2	市内在住・在勤・在学の中学生以上	70人	113人	野生動物である鹿との共生という文化を継承するため、鹿の生態や習性を知り、奈良に暮らす私たちに何ができるかを知るために開催した。講師の体験談や質疑応答の時間もあり、鹿についての学びを共有できた。
06	公民館のお仕事体験	7月	2	市内在住・在学の小学2～6年生	10人	16人	子どもたちが公民館を知り、親しみを持つことを目的に開催。公民館の仕事説明と館内探検、主催事業の遊びコーナーの運営を通して、楽しさややりがいを感じてもらう機会になった。
06	江戸から令和へ、時代を超える推し活の世界	1月	1	市内在住・在勤・在学の成人	150人	103人	自分の好きにスポットを当て、「推し」をもつことの大切さと「推し」のもたらす効果を知り、自己肯定感を高めて人生を楽しむことを目的として開催。江戸時代から続く推し文化の歴史的な背景や移り変わりを学んだ。
07	“あの懐かしの曲”で身体をリフレッシュ	4～1月	4	市内在住の概ね65歳以上	自由入場	272人	懐かしいメロディを使いながら脳や心に刺激を与え、楽しく筋力や身体機能を向上することを目的に開催。健康維持だけでなく懐メロが会話のきっかけとなり交流もうまれ、日常生活への意欲が高まった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

西部公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	がくえんまえサロン	4～3月	11	市内在住の65歳以上	自由 入場	1363 人	シニア世代の生きがいと仲間づくりを目的として開催。市民ホールでは、二胡や音楽劇、体育室では毎回様々なイベントを実施した。参加者同士の交流が生まれるとともに、公民館活動の参加を促すことができた。
01	自主グループ体験交流会～川柳の会編～	9月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	5人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。1回目は、「倭文化人川柳の会青垣山」による川柳の体験会を実施した。
01	せいぶ正倉院講座	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	230人	200人	「第77回正倉院展」の時期にあわせて開催し、正倉院の歴史と宝物をより魅力的に感じるとともに、奈良時代から脈々と伝わる歴史・文化について学び、奈良の素晴らしさの再発見につなげる機会とした。
01	せいぶ大和学講座Ⅰ	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	300人	254人	地元の資源を活用し、市民に学習の機会を提供することを目的として開催。令和5年度に開催した「せいぶ大和学講座～富雄丸山古墳の発掘調査について～」の続編として、第7次発掘調査の成果について学んだ。
01	せいぶ大和学講座Ⅱ	2月	1	市内在住・在勤・在学の成人	244人	217人	古都奈良の世界遺産「薬師寺」の副住職、大谷徹英さんを講師に招き、薬師寺の歴史や脈々と受け継がれてきた教えについての講演会を実施。市民に学びを通じて奈良の魅力発信につながる機会となった。
01	帝塚山大学共催講座	2月	2	市内在住・在勤・在学の成人	54人	77人	健康に良い食事について考えることを目的とし、帝塚山大学との共催で実施。バランスの良い食事の組み立て方や体に必要な栄養素の摂取の仕方などを食事バランスガイドを用いて学んだ。
01	知れば知るほど大和学講座	3月	1	市内在住・在勤・在学の成人	70人	67人	奈良市西部地域の奈良時代から脈々と伝わる歴史・文化について、身近な「西大寺」をテーマに学ぶことで、いにしへの奈良の良さ、大切さの再発見に繋がる機会となった。
01	自主グループ体験交流会～国際交流編～	3月	1	市内在住・在勤・在学の高校生以上	自由 入場	50人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。9回目は、「フレンドシップ・フォース・奈良」による在日外国人・留学生との交流会を実施した。
01	せいぶ市民企画講座Ⅱ	3月	1	市内在住・在勤・在学の成人	50人	39人	市民及び市民団体から企画案を募集。提案者と公民館が協力し講座を開催。日本の国の起りなど八百万の神々の物語や日本古来の文化などについて学んだ。
02	せいぶ大人の学舎	6～2月	8	市内在住・在勤・在学の成人	77人	406人	市民の主体的な学びを支援し、交流を深めることを目的に開催。グループワークや現代的課題をテーマにした内容の講座や館外学習など、様々な学習を通して大人になっても学ぶことの大切さを知る機会を提供した。
02	自分らしく生きる	3月	1	市内在住・在勤の子育て中の保護者	20人	8人	子育て中の保護者の方々の中には子育ての難しさや不安を抱えている方も多い中、子どもの集団へのなじみにくさ、表現が苦手、発達に気になる等の悩みを、幅広い世代と一緒に語る素晴らしい機会となった。
03	子どもアートラボ in せいぶ	7月	1	市内在住・在学の小学3～6年生	40人	39人	関西文化芸術高等学校の協力を得て、陶芸を学んだ。カップを作ったり埴輪を作ったりと、自由な発想で作成することによって、子どもたちの発想力や豊かな表現力を育む機会となった。
03	文化祭2025	11月	3	一般	自由 入場	2166 人	自主グループ連絡会と共催し、日頃の学習成果を披露することを目的に開催。今年度も学園前アートフェスタの開催に合わせ集客を図り、公民館活動の周知や自主グループと地域の交流の場となる機会となった。
04	ワードで名刺を作ってみよう！	12月	2	市内在住・在勤・在学でマウス操作・文字入力自在に可能な成人	10人	14人	パソコン講座を通じてパソコン技術の基礎と知識を習得するとともに、受講者同士の交流を目的として実施した。「Microsoft Word」を使って名刺を作成することができた。
04	エクセルで家計簿を作ろう！	3月	2	市内在住・在勤・在学でマウス操作・文字入力自在に可能な成人	10人	20人	生涯学習センターで活動しているパソコン学習サポーターが講師となり、家計簿の作成を通して「Microsoft Excel」の四則計算、オートフィル機能について学んだ。
05	せいぶ男の料理教室	4～5月	2	市内在住・在勤の成人男性	20人	36人	家庭の役割分担の中で、男性が料理を作れるようになる講座は必須で、料理の大変さや作る喜び、片付けの重要性を知る機会とするともに新米パパとベテランパパの交流を深めることも目的とした。
05	せいぶ親子キッチン	8月	1	市内在住・在学の小学3～6年生と保護者	45人	43人	夏休みに親子で一緒に料理することで家庭の中での大事な「食」を考え、コミュニケーションを深める機会を提供した。普段は、なかなか作れない飲茶を手作りすることで食育体験や飲茶の歴史を学ぶことができた。
05	公民館入門講座	9～10月	2	市内在住・在勤・在学の成人女性	33人	49人	公民館を利用する機会の少ない人を対象に、新しいライフワークを見つける機会を提供するため、今回は「パーソナルカラーと時短メイク」を連続講座として実施した。
05	お片づけのキホン	1月	1	市内在住・在勤・在学の成人	70人	64人	物で溢れ、身の回りの整理や収納、衛生が気になる昨今、片づけのキホンを習得し心と身体を整えることを目的として実施した。
05	家庭教育講演会	1月	1	市内在住・在勤の小学生～高校生の保護者	40人	24人	スポーツを頑張る成長期の子ども達を育てる親を対象に、より一層運動能力を発揮できる身体づくりのための栄養学を学ぶことを目的とし実施した。
06	カラダ美調整	5～2月	10	市内在住・在勤・在学の成人	自由 入場	927人	健康を維持・増進することへのニーズが高まっている中、日ごろの運動不足を解消し身体の状態を整える目的で開催。ウォーキング・リズムヨガ・ピラティス・呼吸法など多岐にわたる内容で実施した。
06	せいぶ市民企画講座Ⅰ	3月	1	市内在住の60歳以上	10人	10人	市民及び市民団体から企画案を募集。提案者と公民館が協力し講座を展開。高齢者の認知症予防に繋がる「脳トレピアノ」をテーマに講座を開催し、高齢者の脳の活性化を図った。
07	自主グループ体験交流会～太極拳編～	9月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由 入場	33人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。2回目は、「臥龍会」による太極拳の体験会を実施した。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
07	自主グループ体験交流会～テコンドー編～	10月	1	市内在住の3歳以上	自由入場	240人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。3回目は、「リンクステコンドー」によるテコンドーの試合観戦とミット蹴り体験会を実施した。
07	自主グループ体験交流会～フラダンス編～	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	20人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。4回目は、「ピカペフラサークル」によるフラダンスの体験会を実施した。
07	自主グループ体験交流会～アイアンガーヨガ編～	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	10人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。5回目は、「アイアンガーヨガサークル」によるアイアンガーヨガの体験会を実施した。
07	自主グループ体験交流会～バドミントン編～	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人女性	自由入場	60人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。6回目は、「西華クラブ」によるバドミントンの体験会と交流大会試合を実施した。
07	自主グループ体験交流会～ジュニア卓球編～	12月	1	市内在住・在学の小・中学生	自由入場	10人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。7回目は、「やまとジュニア卓球クラブ」による卓球の体験会を実施した。
07	自主グループ体験交流会～インディアカ編～	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	17人	西部公民館で活動する自主グループ同士の交流や、自主グループ活動の普及を目的として開催。8回目は、「インディアカマニア」によるインディアカの試合体験会を実施した。

南部公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	南部女性フォーラム	5～2月	7	都南中学校区在住または南部公民館利用の成人女性	40人	90人	様々な分野を幅広く学習することで、より充実した生活を送る手立てとした。また参加体験型のプログラムを取り入れ、仲間づくりを図り、地域社会への貢献を促した。
01	朗読会 IN 南部	10～12月	3	市内在住・在勤・在学の成人	10人	17人	本を通して交流することで、地域でのつながりを持つ機会となることを目的に開催した。朗読を通して、より書籍の楽しみ方や必要な知識・技術を習得する機会となった。
01	山の辺の道「奈良道」で学ぶ	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	46人	76人	「山の辺の道『奈良道』に残る万葉歌碑を読み解く」をテーマに講演会を開催し、歴史や文化について専門家から学ぶ機会を提供した。南部地域の良さを再発見するとともに、自分たちの住む地域に愛着を感じられる場になった。
01	帯解地域の城めぐり	1月	2	市内在住・在勤・在学の高校生以上	78人	136人	帯解地域の城について学習し、実際に現地を歩いて学習する全2回で開催した。地域に多く残る歴史遺産について専門家から学び、地域の資源として再認識し、その保護や活用方法を考える機会となった。
02	子育てひろば IN 南部	6月	1	市内在住の未就学児と保護者	38人	30人	「ふれあい音楽あそび」をテーマに、親子でふれ合い、育児に関わっている者同士が互いに交流し情報を交換する場を提供した。また専門家に相談したり、子育てに必要な知識を提供する機会となった。
02	つながりホットスペース(1)	6～9月	4	都南中学校区在住または南部公民館利用の60歳以上	自由入場	55人	精華地区社会福祉協議会の協力のもと、映画鑑賞・体操・ボッチャ・手芸など、高齢者が気軽に集まって行えるプログラムを定期的の実施し、生きがいや交流の場を提供した。
02	なんなん？おもしろ体験隊	6～1月	6	都南中学校区在住の小学2～6年生	20人	87人	「小中学校9年間の地域での子どもの見守り」を目標に、学校では体験できない活動を、中1プロブレムを意識して小学校校区を超えた異年齢で交流できるよう開催した。
02	SAKURA夢フォーラム	8月	1	都南中学校区在住の成人	自由入場	63人	都南中学校区地域教育協議会との共催で、講演会「都南中学校区だからこそ作れる学校と地域」を開催した。広く地域住民の参加を呼びかけることで、地域で子どもたちを育てる仕組みづくりを促した。
02	つながりホットスペース(2)	10～12月	3	都南中学校区在住または南部公民館利用の60歳以上	自由入場	40人	明治地区で映画鑑賞・体操・手芸など、高齢者が気軽に集まって行えるプログラムを定期的の実施し、生きがいや交流の場を提供した。
02	つながりホットスペース(3)	1～3月	3	都南中学校区在住または南部公民館利用の60歳以上	自由入場	56人	帯解地域の高齢者を中心に、映画鑑賞・体操・手芸など、気軽に集まって行えるプログラムを定期的の実施し、生きがいや交流の場を提供した。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「子育て広場 IN 南部～ミュージック・ケア～」	2月	1	市内在住の未就学児と保護者	26人	24人	ミュージック・ケアを通して、親子でふれ合い、育児に関わっている者同士が互いに交流し情報を交換する場を提供した。また専門家に相談したり、子育てに必要な知識を提供する機会となった。
03	ジャズとラテン、そして、ちょっぴり歌謡曲	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	109人	93人	大人数を収容できるホールを利用し、気軽に音楽を聞く機会を提供した。音楽の素晴らしさを感じ、公民館へ来たことがない人にも足を運んでもらい、今後の公民館活動参加への足掛かりとなることを目的に開催した。
03	こわ～いおはなし会 IN 南部	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人	41人	35人	こわいお話の朗読や絵本の読み聞かせ、ペープサートなどのプログラムを夜間に開催し非日常の感覚を味わった。また、南部公民館図書ボランティア「みなくる」の学習の成果発表の場にもなった。
05	なんぶ折り紙サロン	5～3月	11	市内在住・在勤・在学の60歳以上	自由入場	101人	日本の伝統的な遊びの一つである折り紙を通して、高齢者同士の仲間づくりを図り、生きがいや交流の場を提供した。
05	大人が楽しむ絵本時間(1)	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	11人	子育てや孫育てに絵本を取り入れるきっかけとなることを目的に「五感で感じる夏」をテーマに開催した。おすすめ絵本の選び方を学び、絵本の読み聞かせを体験することで、その魅力や大切さを知る機会となった。
05	みんなおいで！おはなしレストラン	6～2月	3	市内在住の未就学児と保護者	自由入場	38人	月1回の中央図書館の移動図書館巡回に合わせて、南部公民館図書ボランティア「みなくる」によるおはなし会を開催することで、地域の子どもの読書推進の機会になった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
05	なんぶサマーチャレンジ	7月	1	市内在住・在学の小学生	15人	11人	自主グループが指導者となり、夏休み中の子どもたちに工作や料理を学ぶ機会を提供し、夏休みの思い出を作る機会となった。今回は自然のものを使ったクラフトを通して、自然や植物に興味を持つきっかけとなった。
05	自分だけの絵本づくり～夏休みの思い出～	8月	1	市内在住・在学の小学生	16人	16人	読書推進の企画及び、南部公民館図書ボランティア「みなくる」の学習の成果発表の場として、ボランティア自らが講師となり「自分だけの絵本づくり」を実施した。
05	大人が楽しむ絵本時間(2)	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	10人	子育てや孫育てに絵本を取り入れるきっかけとなることを目的に、「いろいろの絵本たち」をテーマに開催した。おすすめの絵本の選び方を学び、絵本の読み聞かせを体験することで、その魅力や大切さを知る機会となった。
05	大人が楽しむ絵本時間(3)	1月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	4人	子育てや孫育てに絵本を取り入れるきっかけとなることを目的に、「未来にむかって」をテーマに開催した。おすすめの絵本の選び方を学び、絵本の読み聞かせを体験することで、その魅力や大切さを知る機会となった。
05	南部公民館まつり	3月	2	一般	自由入場	715人	自主グループの日頃の学習成果の発表の場、自主グループ同士の交流の場として開催した。地域の生涯学習の推進に寄与するとともに、地域住民との交流・連帯を図った。
07	朝活！ラジオ体操	4～3月	45	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	1840人	体力の向上と健康の保持・増進を目的として開催。一般向けの体操として普及しているラジオ体操を定期的に行うことで、体力の向上や健康的な体づくりにつながった。

三笠公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	学ぶ・たのしむ～豊かな時間編～	10～12月	3	市内在住の概ね40～60歳	20人	25人	公民館利用者層を広げることをめざし、概ね40～60歳を対象とした体験型講座を実施。自主グループの協力のもと、フラワーアレンジメント、囲碁、百人一首かるたと、多様な学びの時間となった。
01	学ぶ・たのしむ～奈良の食編～	1～3月	3	市内在住の概ね40～60歳	20人	56人	公民館利用者層を広げることをめざし、概ね40～60歳を対象とした体験型講座を実施。味噌作り、大和茶、そうめんのひっぱり麺と、奈良の食に関して学ぶ機会となったと同時に、参加者同士の交流が深まった。
02	三笠いきいきクラブ	5～3月	9	市内在住の65歳以上	68人	416人	役員会にて学習内容を協議・決定し、奈良の民話や介護予防体操、館外学習(多聞城)、交通安全講習、うたごえ等の学習を行った。高齢者が気軽に外出して学びあう機会となった。
02	めもりある・うおー～平和への道しるべ～	6月	1	市内在住・在勤・在学の小学生以上	自由入場	21人	戦後80年を機に沖縄戦にまつわる講演と三線コンサートを実施した。事前に広報を兼ねた関連資料のパネル展示を行ったことで、多くの方が沖縄戦を知るきっかけとなり、平和の尊さを再認識する機会となった。
03	三笠公民館サロン～映画をたのしむ～	5月	1	三笠中学校区在住または三笠公民館利用の65歳以上	自由入場	20人	公民館の利用促進と、自主グループ活性化を目的とした高齢者サロンを開催。「思い出シネマクラブ三笠」による映画上映会を実施し、公民館を知るきっかけにもなった。
03	三笠公民館サロン「クロッキー」に挑戦！	11月	1	市内在住の概ね50歳以上	自由入場	6人	公民館の利用促進と、自主グループ活性化を目的とした高齢者サロンを開催。「SESSA」によるクロッキー(絵画)体験会を実施し、グループ活動を知るきっかけと、参加者との交流の機会となった。
03	三笠公民館サロン♪みんなで歌おう♪	1月	1	市内在住の65歳以上	自由入場	35人	公民館の利用促進と、自主グループ活性化を目的とした高齢者サロンを開催。「奈良保育のうたごえ」による唱歌・童謡など楽しく歌い、グループの活動を知るきっかけと、参加者との交流の機会となった。
03	三笠公民館サロン♪民謡とアコーディオン	3月	1	市内在住の65歳以上	自由入場	47人	公民館の利用促進と、自主グループ活性化を目的とした高齢者サロンを開催。「日本民謡愛好会」「アンサンブル・フラウエン」によるコンサートを実施し、異なるジャンルの組合せが好評であった。
05	奈良市子育てスポーツ事業「子育てママのひととき」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	305人	育児中の保護者のストレス発散、不安解消等を目的として開催。季節ごとのイベントや体操、ミニ講演、コンサート等を行い、親子のふれあう機会を提供した。参加者が交流し、情報交換する場となった。
05	ゆったり子育てカフェ	5月	1	市内在住の0歳児～小学生の保護者	自由入場	8人	子育て情報交換会・お悩み相談会(発達相談・ひとり親相談)を実施。講師に日頃の何気ない悩みの相談ができたことで、参加者同士で情報交換もできた。講師同士と参加者の交流の機会にもなった。
05	ゆるゆるボードゲーム大会	7月	1	市内在住・在学の小・中学生	自由入場	16人	夏休みを活用してボードゲームを通じた交流の場を提供するために開催。自主グループと地域有志ボランティアの協力のもとに実施したことで、地域の大人と子どもの交流を深めることができた。
05	さくっと宿題だんどリー	7～8月	4	市内在住の小・中学生	自由入場	49人	大宮地区社会福祉協議会と共催し、小中学生に公民館への親しみを深める機会として、学生ボランティアを講師に夏休みの学習支援を実施。学生ボランティアと参加者との交流の場にもなった。
05	三笠公民館サロン☆知トク奈良市ポイント	9月	1	市内在住の65歳以上	自由入場	49人	高齢者層の学びのサロンとして開催。高齢者の疑問に応える形で奈良市ポイント制度について学ぶことで、ニーズに応えた事業となったと同時に、公民館の利用促進につながることができた。
05	三笠わくわく体験ウィーク	11月	6	一般	自由入場	100人	グループの体験学習を行うことで、公民館活動の活性化を図ることを目的として開催。民舞、女声合唱、絵画、写真等、21団体の協力のもと実施したことで、自主グループの活性化にもつながった。
05	我が家でも家事シェア	1月	1	市内在住・在勤の成人	20人	10人	家庭内における家事分担の方法を気軽に学べる講座。子育てスポーツ参加者をターゲットに育児経験者と輪になってのトークで、生活スタイルに変化が生じた時の家事分担方法について学び合うことができた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
06	防災訓練・避難所HUG	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	26人	大宮地区防災防犯協議会と共催で、地域住民の防災意識の向上を目的として開催。HUG(避難所運営疑似体験図上訓練ゲーム)を体験したことで、避難所開設時を想定でき、自分事としてとらえることがつながった。
06	自分で自分を守ろう！～地震が起きたら～	8月	1	市内在住の園児・小学生と保護者	30人	10人	防災士を講師に親子のための体験型防災学習を開催。座学で災害時の防災対策について学び、水を運ぶ体験や災害時トイレの体験などを実施したことで、親子で学びを深めることができた。
07	奈良の道くさ歩き	4月	1	市内在住・在勤・在学の成人	24人	20人	奈良の歴史や風景を肌で感じながら歩き、地域の良さを再発見する機会を提供するために開催。「佐保路を歩く」をテーマに狭岡神社、興福院、西方寺等を巡り、学びが深まったと同時に、健康促進につながった。
07	三笠公民館サロン 椅子ヨガ体験	7月	1	市内在住の65歳以上	自由入場	32人	公民館の利用促進と、自主グループ活性化を目的とした高齢者サロンを開催。「フレンドリーヨガ」による椅子ヨガ体験会を実施し、自主グループへの入会者も増え、グループ活性化につながった。

田原公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	現地発！古民家再生を語る	4月	1	市内在住・在勤・在学の成人	14人	13人	空き家となった古民家の再生を手掛ける方から、田原地域の活性化にかける話を聞き、古民家再生の一部である、かまど作りを体験。参加者は、田原地区に愛着をもち、地域の課題解決の糸口を考える機会となった。
01	老春塾	5～2月	8	田原地区在住の65歳以上	53人	268人	高齢者一人一人の自発的な学習意欲の啓発、仲間づくり、生きがいの発見の場となるように開催した。「防犯教室」「ロコモ予防の体操」「館外散策学習」「音楽鑑賞」などを実施し、どの回も好評であった。
01	田原歴史文化講座	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	40人	田原の歴史文化を学習し、地区への愛着の醸成と文化の継承を目的に開催。民俗学の講師から「講」についての学習と「講」を行っている所の現地学習を実施。地区内外の方に、田原の魅力を感じる機会となった。
02	TAWARAキッズ	6～3月	8	田原地区在住・在学の小学生	30人	141人	小学生が異年齢での体験学習を通じて、仲間意識や表現力が育つように「パッキングクッキング」「世界遺産薬師寺訪問」「昔のくらし体験」等を実施。地域の特色や人との交流で田原地区への愛着が育まれた。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「田原でたのしいリトミック」	11月	1	田原地区在住の0～5歳児と保護者	自由入場	27人	田原地区の子育て世代が交流する機会として、子育て世代からの要望を受け、親子で体を動かすことができるリトミックと子育て学習・交流会を実施。子育ての悩みの共有が図れ、保護者同士のつながりが深まった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「田原こどもねはんこ」	3月	1	田原地区在住・在学の0歳児～中学生と保護者	自由入場	53人	子育て世代が交流し、地区住民と子ども、保護者同士を繋げることを目的に開催。今は途絶えてしまった地区の伝統行事「子供涅槃講」をテーマに、紙芝居、ゲーム等のスタンプラリーを実施し、大変好評であった。
03	親子おたのしみ会☆人形劇	7月	1	田原地区在住・在学の概ね3歳児～小学生	自由入場	20人	未就学児と保護者が交流し仲間づくりを行う場の提供として、人形劇の観覧と参加者との交流会を実施。ファミリーでの参加が多く、日頃交流の少ない男性保護者同士も交流する良い機会となった。
03	超初心者和田太鼓入門	8～9月	4	市内在住・在勤・在学の小学生以上	9人	25人	伝統文化に親しみ、講座を通して成人と青少年のふれあう場として開催。和太鼓演奏の基礎を学び、練習成果を最終回に当館の和太鼓の自主グループ会員の前で発表した。自主グループの加入に繋がった。
03	親子おたのしみ会☆クリスマス	12月	1	田原地区在住の概ね3歳児～小学生と保護者	自由入場	24人	未就学児と保護者が交流し仲間づくりを行う場の提供として、ミュージック・ケアの講師を招へいし、音楽に合わせて体を動かし、楽しいクリスマスを共有した。地区内の子育て世代のつながりが深まった。
05	子育ておはなし広場	4～3月	3	市内在住の概ね0～5歳児と保護者	自由入場	43人	未就学児の親子が気軽に公民館に来て、仲間づくりや子育ての悩みの軽減を図るために、絵本の読み聞かせやコンサートを実施。地区外からの参加もあり、保護者同士の情報交換や交流になった。
05	プチ田舎暮らし・田原ーお米ー	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	20人	農作業などを体験することにより、交流や生きがいづくりとして開催。お米について、生産者の思いを聞き、お米作りについて学習した。講座終了後もバケツで稲を育てることで、長くお米について考える機会となった。
05	プチ田舎暮らし・田原ー和紅茶作りー	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	12人	農作業などの体験することにより、生きがいを感じ、交流のきっかけづくりを目的として開催。茶葉を摘み取るところから紅茶を作る体験と大和茶の学習。景色のよい所で昼食をとり参加者同士の交流にもなった。
05	女性のためのときめきライフ講座	7月	1	田原地区在住・在勤・在学の成人女性	15人	15人	地区内女性の交流、仲間づくり、生きがいづくりのために実施。昨年度好評だったマクラメ編みで、ハンギングバスケット作りを実施。仲間と共に取り組むことで充実した時間となった。
05	プチ田舎暮らし・田原ー甘酒・米糰ー	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	16人	農作業などの体験することにより、生きがいを感じ、交流のきっかけづくりを目的として開催。今回は、地元のお米を使って甘酒を製造している方を講師に、麹と甘酒を作る体験を実施。貴重な体験と交流になった。
05	田原ファン倶楽部☆夏	8月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	16人	16人	自然や文化、人との交流を通して田原の魅力の発見をねらいとし、「竹の食器作り」と「流しそうめん」を親子で体験。日頃体験できないことに、親子で力を合わせることで、よりよい家族関係づくりの一助となった。
05	プチ田舎暮らし・田原ー冬野菜ー	9～12月	4	市内在住・在勤・在学の成人	10人	34人	農作業の体験を通じて、東部と市街地の交流となることを目的として開催。地元の方を講師に招き、大根、白菜、春菊を畑の土作りから学んだ。栽培、収穫の体験、調理をした。作業を協力して行うことで交流ができた。
05	田原なんでも文化祭	11月	1	一般	自由入場	523人	自主グループのステージ発表、作品展示、模擬店を実施し、学習発表、参加者の交流の機会として開催。有志のステージ発表に高校生が出演したことで、子どもが多く来場し、子どもの楽しむ姿が大人にとっても良い刺激になった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
05	プチ田舎暮らし・田原一串柿としめ縄一	11～12月	2	市内在住・在勤・在学の成人	21人	37人	農作業などの体験をすることにより、生きがいを感じ、交流のきっかけづくりを目的として開催した。串柿としめ縄作りを通して日本古来のお正月などについて学び、東部の魅力を感じる機会となった。
05	田原くらしの記憶を語る会	11～2月	2	田原地区在住・在勤・在学の成人	10人	20人	地域の歴史や民俗文化の継承の危機から、先人たちの暮らしを調べ、その英知を知る機会を提供。「お米」について語り合い、「民具」について資料館の見学を実施。後世に伝える方法等を考えるきっかけとなった。
05	さとやま大人の野遊び	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	8人	8人	田原地区の豊かな自然環境を活かし、ゆったりとした時間で心を癒すことを目的に開催。羽釜ご飯やミニダッチオープンでの野外料理やクラフトを実施。参加者同士の交流と田原地域の魅力を感じる機会となった。
05	プチ田舎暮らし・田原一くるみ餅一	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	7人	農作業などの体験をすることにより、生きがいを感じ、交流の機会になることを目的として開催。田原地域の伝統食「くるみ餅」を地元の方から教わり、調理した。幅広い年齢層の参加で、世代間で交流にもなった。
05	田原ファン倶楽部☆冬・親子で味噌作り	12月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	17人	11人	自然や文化、人との交流を通して田原の魅力を発見し、地区の活性化に繋げる目的に開催し、味噌作りを親子で体験した。親子で食について、考え、学ぶ良い機会になった。
06	田原みんなのサロン	4～2月	10	市内在住・在勤・在学の成人	自由 入場	120人	誰もが気軽に公民館に訪れ、地域や世代を超えた交流と健康づくりを目的に開催。毎回体操の後、参加者の意見を取り入れながら、ポッチャやレコード鑑賞、尺八演奏会などを実施した。サロンの定着化が進んだ。
06	見た目が若くなる姿勢体操サロン	2～3月	3	田原地区在住の成人	自由 入場	56人	山間部、過疎化地域に暮らす者にとっては、足腰の健康の維持は切実な課題。そこで、理学療法士の指導で姿勢体操と歌サロンを実施。日頃、公民館に来ていない人も参加し、継続を望む声が多く上がった。

富雄公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	学ぶ！脳トレと速読の基礎	10～11月	4	市内在住の成人	20人	58人	スマートフォンが普及し、膨大な情報の中から必要な情報を読み取る力が必要とされている。速読の技術を習得することで、集中力がアップし、理解力が高まった。
01	社会学に学ぶ！夫婦別姓のこと	3月	1	市内在住・在勤の成人	30人	17人	姓について学び、夫婦別姓について考える機会として開催。「夫婦別姓問題の根深いところがわかった(60代)」「歴史的な流れがよくわかった(80代)」という感想が寄せられた。質問や意見が多くあがり、充実した時間となった。
02	親子で体験～草木染め編～	2～3月	2	市内在住の小学生と保護者	16人	28人	身近にある素材で草木染めの方法を教わり、オリジナル布巾とミニバックを染めた。「玉ねぎで染まるのが面白い」「子ども」「子どもと体験できて有意義でした」「保護者」と、それぞれの立場から喜びの声があった。
03	シニアワンデー劇場(1)	5月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね60歳以上	自由 入場	26人	市視聴覚ライブラリーを活用し、『Always』を上映。家庭では味わえない大きなスクリーンで懐かしい洋画を鑑賞した。募集チラシを見て夫婦で参加されるなど、公民館を始めて訪れるきっかけにもなった。
03	夏休み！子どもロードショー in とみお	7月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の3歳児～小学生	自由 入場	17人	市視聴覚ライブラリーを活用し、アニメーション映画『魔女の宅急便』を上映。夏休みのひと時に、公民館の大きなスクリーンで人気の映画を鑑賞し、楽しいひと時を過ごした。
03	シニアワンデー劇場(2)	8月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね60歳以上	自由 入場	13人	市視聴覚ライブラリーを活用し、『オズの魔法使い』を上映。暑い時期にも涼しい部屋で楽しめるよう実施したところ、回覧をみた地域住民の方が参加し、懐かしい映画を楽しむ様子が見られた。
03	冬休み！子どもロードショー in とみお	12月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の3歳児～小学生	自由 入場	25人	市視聴覚ライブラリーを活用し、『101匹わんちゃん』を上映。公民館の大きなスクリーンで人気の映画を鑑賞し楽しいひと時を過ごした。「楽しかった」「おもしろかった」という声が多数あった。
03	シニアワンデー劇場(3)	12月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね60歳以上	自由 入場	13人	市視聴覚ライブラリーを活用し、家庭では味わえない大きなスクリーンで『グリーンズ』を上映。ひとり暮らしの高齢者の参加もあり、公民館で楽しいクリスマスのひと時を過ごす機会となった。
03	ゴスペルに挑戦してみよう！	1～2月	4	市内在住・在勤の成人	24人	80人	口伝えて学ぶゴスペル曲「Oh Happy Day」と「翼をください」を、3つのパートに分かれて歌った。開催回数が少ないと感じるほど、楽しく盛り上がり、学びの意欲向上につながった。今後、自主グループ化を目指していく。
03	シニアワンデー劇場(4)	3月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね60歳以上	自由 入場	21人	市視聴覚ライブラリーを活用し、『レインマン』を上映。家庭では味わえない大きなスクリーンで懐かしい洋画を鑑賞した。地域に回覧したチラシを見て初めて来館された方が数名おられるなど、公民館を訪れるきっかけ作りにもなった。
04	あんなことも、こんなことも！楽しく学べるスマホ体験講座	7月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね65歳以上	20人	16人	シニア世代でスマホの使い方に苦戦している人が非常に多いことから開催。講師と受講者が同じ実機を使いながら情報収集の仕方を学んだ。「わかりやすく、これから活用していきたい」という声があった。
04	子どもパソコン講座	3月	1	市内在住の小学4～6年生	10人	4人	パソコン学習サポーターから、小学生が「Microsoft Excel」を使ってオリジナルおこづかい帳の作成の指導を受けた。「優しく教えてもらえてスムーズにできた」「大人になってから仕事で活用していきたい」などの声があった。
05	親子で体験～羊毛クラフト編～	7月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の小学生と保護者	36人	36人	富雄第三小中学校の地域コーディネーターを講師に迎え、羊毛クラフトを体験した。保護者と子どもが協力して製作する貴重な時間となった。また、公民館と地域団体との交流を深める機会にもなった。
05	この夏、マジシャンに変身☆	8月	1	市内在住の小学生	21人	20人	奈良教育大学学生マジシャンからマジックを習い、保護者への披露も実施。子どもたちからは「いろんなマジックを練習します」「成功してうれしかった」などの感想があった。継続を期待する声もあった。
05	世界のボードゲームを楽しもう！	9月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね4歳以上	80人	60人	世界のたくさんのボードゲームに触れて交流する機会として開催。講師の指導を受けながら地域の大人と子どもが和気あいあいと遊びながら交流した。「見たことのないゲームで楽しかった」などの感想が寄せられた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
05	にぎやか体験ウィーク	11月	6	一般	自由 入場	51人	公民館で活動する自主グループが講師となって体験会を実施し、連日、体験を希望する人が訪れた。メンバーの高齢化に伴い、存続が危ぶまれる自主グループ活動にも、新規メンバーが増える機会となった。
06	いきいきクラブ	6～2月	8	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね65歳以上	80人	364人	毎回、さまざまなテーマで学習する機会を持ち、地域の高齢者が集い仲間づくりを兼ねて交流を深めた。「毎回楽しかった」「楽しい経験ができ、コミュニケーションもとれた」など、多くの喜びの声があった。
06	地元主婦に学ぶ！手作り麺で韓国家庭料理	10月	2	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね20～50歳代	16人	16人	地域で麺を使った料理指導で活躍する講師を迎え、人気の韓国料理を麺調味料でアレンジしたものを学んだ。参加者からは「楽しく学べた」「半年に1回くらい開催して欲しい」等の声があった。
06	地元主婦に学ぶ！アーユルヴェーダ料理	11月	2	富雄・富雄第三中学校区在住の概ね20～50歳代	16人	21人	地元主婦を講師に迎えるシリーズの一環として開催。「スパイスの使い方を知れてよかった」「知らない文化が知れた」などの感想があった。初めて男性の参加があり、女性だけとはまた違う楽しい雰囲気になった。
06	富雄公民館からみんなで歩こう	12月	1	富雄・富雄第三中学校区在住の健脚な成人	20人	11人	地域住民の交流を目的とし、ゆっくりのんびりとおしゃべりしながら、地域にあるお寺や史跡を見て回った。「日常、歩くことが少ないので、参加できてうれしかった」「無理の無い企画が良かった」などの声があった。
06	いま、改めて考える防災	1月	1	市内在住・在勤の成人	30人	15人	住民の防災・災害への意識向上をめざして開催。2人の講師を招き、「防災脳ストレッチ」「災害に備える」をテーマに講義を行った。「自助の大切さがよくわかった」「身近なことを楽しく学べた」などの感想があった。
07	月に2回！ツボ押しストレッチ	4～3月	22	富雄・富雄第三中学校区在住の成人	自由 入場	635人	月に2回、公民館職員が指導者となり、のんびり、ゆったりした時間でツボ押しストレッチを行った。無理の無い運動であることから継続して参加している人が多く、人気の講座の一つとなった。

柳生公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	自分を磨く女性講座	5～2月	6	柳生地区在住の成人女性	12人	57人	女性が交流をしながら様々なテーマで学ぶを深める機会として開催。今年度は館外学習も取り入れ、参加者同士より親睦を深めることができた。
01	柳生の名所散策	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	20人	一刀石、芳徳寺、家老屋敷等、5キロの道のりを柳生観光協会事務局長の解説付きで巡った。参加者から柳生の歴史についての質問も出るなど、熱心に耳を傾けていた。
01	柳生の歴史と柳生藩家老小山田主幹について	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	20人	柳生観光協会と共催し、小山田家子孫6代目を旧柳生藩家老屋敷に迎え、主幹の人物像、柳生の歴史について学んだ。参加者は熱心に話を聞き、多くの質問が飛び交った。次年度の開催を希望する声も多くあった。
02	柳生H. E. 爽健学級	6～3月	6	柳生地区在住の60歳以上	33人	119人	様々なテーマの学習にそって、高齢者が明るく健康で生きがいのある生活を送ることを目的に開催。毎回20人前後の参加があり、楽しみにされている方も多く、地域での学びの機会が定着している。
03	親子で陶芸	7月	1	市内在住の小学生と保護者	25人	20人	陶芸を通じた親子の交流の機会として開催。事前に各自で作りたい物を考え、先生に積極的に質問しながら、親子で陶芸作りを楽しんだ。親子のコミュニケーション、参加者の交流の場になった。
03	はじめてのウクレレ	9～10月	3	市内在住・在勤・在学の成人	13人	37人	音楽に親しみ、参加者の交流を図る機会として開催。定員を超える申込があった。基本から学び、最終回には全員が弾けるようになった。「継続してウクレレを学びたい」との要望があり、自主グループとして活動することが決まった。
03	ステンドグラス入門	9～10月	3	市内在住・在勤・在学の成人	10人	21人	様々な色、形の端ガラスを使ってA4サイズのミラーを装飾しオリジナル作品を完成させた。講師の丁寧な指導のもとガラスを削ったり、丸めたりしながら形を作った。初めての作業に参加者同士楽しみなが作品を完成させた。
05	柳生マルシェ	4月	1	一般	自由 入場	594人	柳生地区の地産地消、生産者と市民の交流の機会として開催。柳生の魅力を発信し柳生地区以外からの来場者もあった。地元野菜の販売や舞台発表などを実施し、地域住民との交流の場として大いに盛り上がった。
05	プチ田舎暮らし・柳生一季節の和菓子作りー	4～5月	2	市内在住・在勤・在学の成人	10人	16人	1回目は和菓子の基本である練り切り、色付けを学び2回目は実習を行った。意外な材料や身近な道具を使い和菓子作りにチャレンジした。自宅で簡単に作れる和菓子を学ぶことができ、参加者の満足度が高かった。
05	ぱんと簡単スパイスカレー・春	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	15人	パン、スパイスカレーの調理実習を実施。身近な食材を使って電子レンジでできる簡単な料理方法を学び、参加者は熱心に耳を傾けていた。参加者から「定期的に活動したい」との要望があり、グループとして活動することが決まった。
05	興味津々くらぶ	5～3月	6	柳生小学校の児童	15人	51人	地区内の子どもたちの居場所づくりを目的として開催。創作活動や野外活動、体験学習など様々な体験を通して、創造力・表現力を高め異年齢間の仲間づくりができた。
05	プチ田舎暮らし・柳生一季節のマクロビご飯ー	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	11人	マクロビについての話を聞き、料理実習を行った。身近な材料を無駄なく使い、簡単に美味しく調理できたことに参加者からは驚きの声があった。身体に優しい食事について再認識する機会となった。
05	親子でDIY	8月	1	市内在住の小学生と保護者	25人	17人	夏休みの親子の交流の機会として開催し、収納BOX作りに親子で挑戦した。クギを使いトンカチで組立てていく慣れない作業に苦戦しながら、親子で完成させた。
05	ぱんと簡単スパイスカレー・秋	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	14人	春に続き時期を変えての開催。スパイスカレーを使い簡単にできる電子レンジ料理に参加者は感動していた。2種類のパンとバターチキンカレー、デザートを作り、全員で試食して感想を共有した。
05	柳生地区文化祭	11月	2	一般	自由 入場	459人	公民館の自主グループの活動成果を発表する機会として開催。舞台発表や作品展示、パンの販売を行った。雨にもかかわらず多くの方が来場され、参加者の交流の機会にもつながった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
05	プチ田舎暮らし・柳生一蕎麦打ち道場ー	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	16人	毎年人気の講座。そば粉を捏ねる時の水加減の微妙な調節や、そばを均等な厚さにカットする技法などを講師に確認しながら自分のそばを完成させた。初心者が多く、参加者同士、和気あいあいと交流しながら調理ができた。
05	プチ田舎暮らし・柳生一かきもち作りー	2月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	10人	伝統食のかきもち作りを通して食文化への理解を深める機会として開催。かきもち用ナイフや押し切り機でもちをカットし、羹に吊るすなど、普段することのない作業を行った。受講者同士が協力して作業する様子が見られた。
06	寒中防災体験	1月	1	市内在住の小学生と保護者	30人	12人	冬の寒い時期、屋外で火おこし体験や防災クッキングなどを体験し、防災について家族で学んだ。ゲームや体験を通して大人も子どももできることをみんなで考え実践した。
07	公民館でラジオ体操	5～7月	12	柳生地区在住	自由 入場	61人	身体を動かし心身共に健康になることを目的に、毎週土曜日の朝、DVDを見ながらラジオ体操を行った。地域住民の交流も深まった。
07	バランスボールで体幹トレーニング	6月	3	市内在住・在勤・在学の成人	8人	25人	健康増進を目的に開催。ボールを使うことで、より身体が動かしやすいことを体感でき、普段使わない筋肉を動かした。家でも簡単にトレーニングできることから、継続した運動習慣づくりにつながった。

若草公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	はじめての英会話	5～6月	5	市内在住の成人	16人	65人	外国人観光客が多い地域であることから、簡単な案内やおもてなしの心を伝えるため英会話に親しみながら、語学学習の仲間づくりをめざして開催。講座終了後、自主グループが結成され、会員も増加している。
01	多聞城サロン(1)	6～3月	1	市内在住の成人	44人	33人	若草地域の歴史遺跡である多聞城跡を広く市民に伝え、地域の活性化を目指し開催。講師の話をもとに多聞城の当時の様子を想像することで、歴史学習に興味を深める良い機会となった。
01	若草歴史講座	8月	1	市内在住の成人	50人	42人	地域の歴史の見識を深め、自分が暮らす町への愛着心を育むことを目的に開催。江戸時代に現在の奈良女子大学にあった奈良奉行所や二人の奈良奉行について学習した。
01	大和・多聞城研究会と学ぶ	10月	2	市内在住の成人	30人	54人	多聞城に愛着を持ち活動する人材の育成と、学習成果の披露を目的に開催。多聞城の時代以降の瓦模様の変遷などについて、講義と市理蔵文化財調査センターでの現地学習で学びを深めた。
01	幻の大仏鉄道を歩く	12月	1	市内在住の健脚な成人	20人	15人	歴史観光資源の多い若草地域の魅力を発信するために開催。明治時代の短い期間、加茂と若草地域を結び走っていた大仏鉄道の遺構をめぐりながら、参加者同士が交流する機会となった。
01	多聞城サロン(2)	3月	1	市内在住の成人	73人	59人	若草地域の歴史遺跡である多聞城跡を広く市民に伝え、地域の活性化を目指し開催。織田信長との関わりについて学び、地域の歴史に興味を深める良い機会となった。
02	若草シニアクラブ	5～3月	10	市内在住の65歳以上	48人	354人	高齢者の仲間づくりや生きがいがつくり、健康増進を目的に開催。運動や物作りなど月替わりで様々な課題に楽しく取り組みながら、参加者同士の交流を深めることができた。
02	文月トーク	7月	1	若草公民館自主グループ会員または市内在住の成人	110人	92人	公民館を人権学習の拠点ととらえ、若草公民館自主グループ連絡協議会との共催で開催。太平洋戦争中に国宝の仏像が吉野町に疎開していた話を当事者の子孫から聞き、平和の大切さを考える機会となった。
03	若草うたごえサロン	4～11月	6	市内在住の成人	自由 入場	358人	音楽を共に楽しむことで公民館が地域の仲間づくりの場となることをめざして開催。好きな曲をリクエストし、生演奏のピアノに合わせて歌って楽しみながらストレス発散や気分転換できる機会となった。
03	懐かしの映画観賞会	6～2月	5	市内在住の概ね65歳以上	自由 入場	207人	市視聴覚ライブラリーを活用して懐かしの名作映画を上映した。申込不要で気軽に参加できると好評で、参加者同士の話も弾み、公民館が地域の交流の場となった。
04	森林インストラクターと巡る自然観察会	4月	1	市内在住の成人	30人	28人	自然観察を通じて自然に親しみ季節を感じ、環境問題について考えるきっかけとなるよう開催。春日大社の萬葉植物園を歩き、季節の植物を観察しながら参加者同士の交流もできた。
04	シニア向けスマホ講座	9月	1	若草中学校区在住または若草公民館利用の概ね65歳以上	20人	17人	スマートフォンを持っではいるが、十分に活用できていない高齢者を対象に開催。LINEの使い方の他、買い物や災害情報など生活に役立つアプリの使用法などを学ぶことができた。
05	旬の野菜をおいしく食べよう！	7月	1	市内在住の小学生	16人	15人	小学生を対象に季節の野菜について学ぶ機会を提供した。夏野菜の栄養や特性を学び、調理することで食材の大切さや作る喜びを知り、異年齢の仲間づくりにもつながった。
05	親子であそぼ♪～ミニ夏まつり～	6月	1	市内在住の未就学児と保護者	自由 入場	40人	未就学児の遊びや保護者の情報交換を目的に開催。地域の民生委員の協力を得て、ミニ夏祭りを開催し、バルーンアートやヨーヨー釣り、魚釣りコーナーなどを親子で楽しみながら参加者同士の交流もできた。
05	わくわく☆というランタンづくり	8月	1	市内在住の小学生	26人	23人	環境に優しいLEDランタン作りを通して、新しいことにチャレンジする楽しさを知り、学校・学年が違う友だちづくりの機会として開催した。出来上がった作品は地域イベントで飾り、地域づくりの一環となった。
05	パパといっしょにクッキング！	8月	1	市内在住の小学生と保護者	16人	16人	男性の家事や育児への関心を高めるきっかけとなるよう開催。夏休みに親子で料理に挑戦し、栄養や衛生について学ぶとともに、家族の絆を深める機会となった。
05	若草公民館自主グループ体験ウィーク	11月	6	一般	自由 入場	63人	若草公民館自主グループ連絡協議会との共催で、日頃の学習成果の披露と、地域住民が気軽に公民館活動を始められるよう開催した。開催後は体操、音楽、物作りなど複数のグループで会員の増加につながった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
05	にこにこおやこクッキング♪	12月	1	市内在住の小学生と保護者	20人	19人	地域の社会福祉協議会との共催で、学校や学年の違う親子が交流できる機会を設けるために開催。親子で料理に挑戦し、栄養や衛生について学ぶとともに、子どもたちは新しい友だちを作ることができた。
05	親子であそぼ♪～クリスマスコンサート～	12月	1	市内在住の未就学児と保護者	自由入場	26人	未就学児の遊びや保護者の情報交換を目的に開催。地域の民生委員の協力で、クリスマスの音楽や大型絵本の読み聞かせ、サンタの登場など親子で楽しむ機会を提供し、参加者同士の交流も促すことができた。
05	パティシエ気分♪(高学年編)	1月	1	市内在住の小学4～6年生	12人	12人	お菓子作りを通して、子どもの知的好奇心を刺激し、食への関心を高めることを目的に開催。地域店舗のパティシエを講師に招き、学校や学年の違いを超えて協力してお菓子を作った。仲間作り、思い出作りができた。
05	パティシエ気分♪(低学年編)	2月	1	市内在住の小学1～3年生	8人	8人	お菓子作りを通して、子どもの知的好奇心を刺激し、食への関心を高めることを目的に開催。チョコの温度や感触、飾りつけを学び、違う学校や学年の子どもたちが協力して製作し、仲間作り、思い出作りができた。
06	若草はつらつ健康サロン	4～3月	11	市内在住の概ね65歳以上	自由入場	480人	高齢者の健康維持と社会的孤立の防止を目的に、月に一度、気軽に集える場となるよう開催。3B体操やストレッチ、ミュージックケアを通じて参加者同士が励まし合い交流しながら、健康増進も図ることができた。
06	若草防災講座～気象情報のミカタ～	3月	1	若草中学校区在住または若草公民館自主グループ会員の成人	40人	31人	防災意識を高め地域の安全を強化し、より良い地域づくりのための一助となるよう開催。地方気象台の職員を講師に招き、気象情報の見方や防災アプリ「キキクル」の活用法など、新しい視点で防災対策を学ぶことができた。

登美ヶ丘公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	とみきたスクールサマーセミナー2025	8月	1	登美ヶ丘北中学校区在住	150人	140人	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会との共催事業。夏休み中の子どもと地域の大人が共に学ぶ場として開催。音楽鑑賞や書道教室、プログラミング、植物採集等の体験もあり充実した学習機会を得ることができた。
01	大和の歴史地理探訪	11月	2	市内在住・在勤・在学の成人	35人	62人	絵図や文献を用いた講義と現地学習を行い、奈良への理解を深めることを目的に開催。「待ち遠しい大河！豊臣色と徳川諸代色」が織りなす郡山城下町」をテーマに学び、歴史と地形への関心につなげた。
02	ひとみ学級	5～1月	8	市内在住の65歳以上	42人	286人	高齢者の仲間づくりと、学びを通して充実した生活を送ることを目的として開催。健康講座や笑いヨガ、脳トレや音楽鑑賞等を行い、好評を博した。今後も学びの場として期待する意見が多数あった。
02	女性セミナー	6～2月	8	市内在住の成人女性	41人	251人	女性が定期的に集い様々なテーマで学習し、より生き生きと毎日を送ることを目指して開催。奈良の歴史や文化、音楽や朗読劇鑑賞等を通して見識を養い、受講生同士の仲間作りの場となった。
03	登美ヶ丘シネマシアター(1)	7月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の成人	自由入場	24人	公民館活動への関心を高め、交流の場となることを目指し、「公民館」を定期的かつ気軽に仕掛ける場としてもらえるよう、懐かしの名画である『おしやれ泥棒』を上映した。地域住民がにつながる憩いの場となった。
03	登美ヶ丘シネマシアター(2)	11月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の成人	自由入場	18人	公民館活動への関心を高め、交流の場となることを目指し、「公民館」を定期的かつ気軽に仕掛ける場としてもらえるよう、懐かしの名画である『エデンの東』を上映した。地域住民がにつながる憩いの場となった。
03	登美ヶ丘公民館50周年記念まつり	3月	2	一般	自由入場	830人	開館50周年を記念し公民館活動の学習成果を地域へ還元し交流することを目的に、自主グループによる発表や展示、体験、模擬店を開催。記念講演会やコンサートも行い地域の輪の広がりや繋がりの場となった。
03	登美ヶ丘シネマシアター(3)	3月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の成人	自由入場	23人	公民館活動への関心を高め、交流の場となることを目指し、「公民館」を定期的かつ気軽に仕掛ける場としてもらえるよう、懐かしの名画である『ライムライト』を上映した。地域住民がにつながる憩いの場となった。
05	とみがおかちびっこパーク(1)	4月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と保護者	26人	22人	親子の絆を深め、保護者の育児ストレスを軽減することを目的に開催。親子がふれあいながら一緒に楽しむ時間を提供した。英語のリトミックや製作遊びも取り入れ、親子一緒に笑顔で活動することができた。
05	登美ヶ丘コミュニケーション麻雀サロン	4～2月	10	登美ヶ丘北中学校区在住の小学生以上	自由入場	108人	大型の麻雀牌を使ったゲームをととして、近隣住民同士の交流を図ることを目的として開催。チームでゲームを進める中で自然に会話が弾み、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができた。
05	とみがおかちびっこパーク(2)	5月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と保護者	16人	10人	絵本の読み聞かせを通じて、親子のふれあいと、同年代の子どもを持つ保護者の交流の場を設けることを目的に開催。親子ともにゆったりとした時間を過ごすことができ、参加者同士で語らう姿も見られた。
05	とみがおかプラレールひろば(1)	6月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と家族	自由入場	16人	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会と共催事業。地域の子育て世代が気軽に集まれる場として開催。プラレールを活用したフリースペースを実施。親子が共同で製作する姿もあり、地域の親子の交流の場となった。
05	とみがおかちびっこパーク(3)	6月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と保護者	20人	17人	親子で一緒に活動する時間を設け、コミュニケーションを深めることを目的に開催。手遊びや絵本を使った知育リトミックを実施。音楽に合わせてリズム遊びや音遊びをすることにより、全体で音楽を楽しんだ。
05	スイーツで学ぶ科学の世界	7月	1	市内在住の小学3～6年生	16人	16人	学校では体験できない学習を提供し、夏休みの自由研究の一助とすることを目的に開催。科学実験と科学の不思議を実体験するお菓子作り(おにぎり・砂糖の結晶アモンド)を通して、科学の世界を体感した。
05	お父さんと作ろう！ゲーム工作	7月	1	市内在住・在学の小学生と父親	20人	20人	対戦型のボードゲームを父子で一緒に制作し、思い出作りと自由研究の一助とすることを目的に開催。「ホッケーゲームロボ」を工作し、作ったゲームと一緒に遊ぶことで、楽しい時間を共有することもできた。
05	登美ヶ丘健康マージャン大会	8月	1	登美ヶ丘地域在住の成人	24人	23人	健康マージャン愛好家が数多くいる登美ヶ丘地域で、複数ある健康マージャン団体の交流を目的に開催。白熱したゲームを繰り広げ、健康づくりと新たな仲間づくりを推進する機会になった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
05	とみがおかちびっこパーク(4)	9月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	16人	15人	親子で人形劇を観賞し、お話を楽しみ心豊かな時間を過ごすことを目的として開催。親しみやすい語りや人形の楽しそうな動きに子どもが笑顔で反応し、保護者もゆったりと過ごすことができた。
05	とみがおかちびっこパーク(5)	10月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	16人	12人	親子で一緒に体を動かし、コミュニケーションを深めることを目的に開催。バランスボールを使った運動を実施。音楽に合わせて遊びながら子どもの体幹を鍛え、保護者は日頃の運動不足解消とリラックス効果を得た。
05	とみがおかちびっこパーク(6)	11月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	16人	10人	英語の絵本や音楽を通じて、親子で英語に親しむ時間を持つことを目的に開催。講師のネイティブな英語の発音の読み聞かせに刺激を受け、今後の英語教育についてアドバイスを受けるなど充実した時間となった。
05	とみがおかちびっこパーク(7)	12月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	17人	17人	親子の絆を深め、共に楽しい時間を過ごすことを目的に開催。親子で楽しめるコンサートを実施。みんな一緒に音楽に合わせて歌ったり踊ったりして全力で動き回り、親子で日常を忘れリフレッシュできた時間になった。
05	とみがおかちびっこパーク(2)	12月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と家族	自由入場	32人	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会と共催事業。地域の子育て世代が気軽に集まれる場として開催。プラレールを活用したフリースペースを実施。父親の参加率が高く、親子で仲良く製作する姿が微笑ましかった。
05	とみがおかちびっこパーク(8)	1月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	26人	23人	親子の絆を深め、共に楽しい時間を過ごすことを目的に開催。体操の専門家に鉄棒やマット運動など幼児の体の成長・発達を促す運動を中心に指導を受けた。講師への質問も多く、今後も開催を望む声が上がった。
05	とみがおかちびっこパーク(3)	2月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と家族	自由入場	5人	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会と共催事業。地域の子育て世代が気軽に集まれる場として開催。プラレールを活用したフリースペースを実施。初対面の親子同士が協力して製作して、交流の場となった。
05	とみがおかちびっこパーク(9)	2月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	32人	30人	親子でミュージックケアを体験し、リズム遊びや音楽にあわせて体を動かすことで心豊かな時間を過ごすことを目的として開催。楽器の演奏や歌、バルーン、ボール遊び等を親子で一緒に楽しんだ。
05	登美ヶ丘体験ウィーク	2月	10	一般	自由入場	393人	自主グループの公民館活動を地域に広め、より多くの方々へ生涯学習と仲間づくりの機会をつくることを目的に、32グループの協力で10日間開催。体験後に入会した参加者もいて、新たな出会いの橋渡しができた。
05	登美ヶ丘O.B.フェスティバル	3月	1	登美ヶ丘地区在住の70歳以上	76人	74人	地域の高齢者を対象とした敬老会を登美ヶ丘地区社会福祉協議会と共催で開催。落語の寄席と〇×クイズ大会を実施。大きな声で笑い、たくさんの人と話すこともできて、会場は熱気にあふれ盛り上がった。
05	とみがおかちびっこパーク(10)	3月	1	登美ヶ丘北中学校区在住の未就園児と保護者	27人	27人	親子のコミュニケーションを深めることを目的に開催。手遊びやパネルシアター、音楽に合わせた絵本の読み聞かせなどのおはなし遊びを実施。みんなで歌を歌う時間もあり、親子が一緒に楽しい時間を共有できた。
07	登美ヶ丘ひだまり体操	5～3月	16	登美ヶ丘北中学校区在住の概ね65歳以上	47人	603人	介護予防の体操を行い、高齢者の交流を図ることを目的に開催。専門的な講師に椅子に座って行う体操を継続して指導を受けた。体力維持だけでなく、ひきこもり防止にもなり、参加者は毎回熱心に取り組んだ。
07	登美ヶ丘わいわいフェスタ2025	11月	1	登美ヶ丘地区在住	自由入場	2100人	登美ヶ丘地区社会福祉協議会と共催事業。中登美ヶ丘近隣公園を主会場として開催。登美ヶ丘北中学校吹奏楽部や国際中学・高校ダンス部の発表、地域の店の出張販売などを楽しんだ。地域の輪が広がった。

興東公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	郷土を知る	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	10人	今回は地域から離れ、奈良町の寺社を散策した。南都七大寺の一つである元興寺では歴史の奥深さにふれ、また十輪院では、お地藏様信仰の興味深いお話をきくことができ、充実した学びの機会となった。
02	チャレンジクラブ	5～2月	5	興東小学校の児童	自由入場	34人	小学生が学年を超えて1年を通して様々なプログラムに挑戦する講座を開催。世界の楽器を体験する回では、大きなマラカスやレインスティックという雨音の出る珍しい楽器を体験することができ、貴重な経験ができた。
02	興東シニアクラブ	6～1月	5	興東地域在住の65歳以上	50人	59人	地域の高齢者の学びと交流の機会として開催。食の大切さを学んだり身近な素材を使った竹ぼうきを作ったりした。マクラメ編みの要望があったことから回を増やして開催するなど、積極的な学びの場になった。
03	興東シネマ子ども編ー(1)	4月	1	興東小学校の児童	自由入場	7人	地域の小学生を対象に、映画に親しむ機会として開催。大きな画面で見るアニメは家では味わえない臨場感があり、開催を楽しみにしている子どもも多かった。
03	興東シネマ大人編ー	3月	1	興東地域在住の65歳以上	自由入場	14人	地域の高齢者が映画に親しむ機会として開催し、映画『五億円のじんせい』を上映した。反響が高く、「今後どのように生きていくのか、人生を過ごすのか考えさせられる内容であった」等の意見が聞かれた。
03	興東シネマ子ども編ー(2)	3月	1	興東小学校の児童	自由入場	7人	地域の小学生を対象に、映画に親しむ機会として開催。家では味わうことのない大きな画面で見る映画は迫力があって特別感もあり、参加者で同じ時間を共有することで思い出づくりの機会にもなった。
04	卓上型ステレオスピーカーを作る	2月	2	市内在住・在勤・在学の成人	8人	17人	物作りの楽しさを参加者で共有することをめざして開催し、小型のバックロードホーン型スピーカーを作った。MDF材を使って枠を組み立て、穴あけや半田付けの電子工作の難しさもあったが、音が出ると参加者は感動した様子だった。
05	奈良市子育てスポット事業「なかよしクラブ」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	28人	地域の子育て支援の場として開催。主に地域の親子が参加し、工作や歌遊び等のプログラムを楽しんだ。地域の民生児童委員の協力を得て開催したことで、子どもの成長を地域で見守りながら、親子の集いの拠点となった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
05	おいしいパン作り	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	14人	14人	パン作りの講座を望む声が多かったことから開催。パン作りの手順や粉の違い等の話を聴きながら、タピオカの粉を使ってボンデケーキとハムロールパンを作った。日々の食生活に手作りのパンを取り入れるきっかけ作りができた。
05	プチ田舎暮らし・興東ーラベンダースティック作りー	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	16人	東部5館の自然や農への理解を深める講座として開催。地域で栽培された摘みだてのラベンダーを使った香りのスティックを作った。参加者は、良い香りに包まれながら作業に集中し、完成した作品に満足した様子であった。
05	楽しい手芸の時間	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人女性	14人	12人	物作りをしながら参加者の交流を図ることを目的に開催。夏のティータイムに活躍するコースター作りをした。布の組み合わせ方の指導を受け、ティーポットを置くマットを完成させた。余った布の有効活用としても好評だった。
05	指先でDIY！マクラメ編み	8～9月	2	市内在住・在勤・在学の成人	18人	31人	物作りを通じた参加者の交流を目的に開催。マクラメ編みでスマホケース作りをし、参加者からはとても好評だった。指だけで編むため取り組みやすく、実用的であったことから「続けて習いたい」との声が上がった。
05	興東公民館まつり	10月	2	一般	自由 入場	93人	自主グループ活動の発表の場として開催。舞台発表では、大正琴やピアノとフルートのコンサートを実施した。また、燻製品やパン、地域のコンニャクのバザーは大変盛況だった。
05	プチ田舎暮らし・興東ーこんにゃく作りー	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	15人	東部5館の食や農について学ぶ機会として、こんにゃく作りを実施した。ニーズが高く、定員を超える申込があった。講師の楽しい話とともに作り方を学んだ。講師と参加者でおいしい食べ方の情報交換がされるなど、交流の場にもなった。
05	ミニチュアガーデン	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	11人	11人	物作りを通じた参加者の交流を目的に開催。漆喰の壁材を使ってコーティングし、ミニチュアガーデンを作った。各自のアイデアで、木の枝や木の実等で仕上げた。大人が夢中になって作業できる内容で、参加者から好評であった。
05	麴でアレンジ！我が家の食卓	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	16人	塩麴やしょうゆ麴の風味の違いや活用方法を学ぶ機会として開催。試食をしながら、ウクレレの伴奏で講師作詞作曲の麴の歌を聴き、参加者同士の交流の機会にもなった。
05	プチ田舎暮らし・興東ーキムチ作りー	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	17人	17人	地域で採れた食材を使った調理実習を実施。生育のいい白菜や大根を使用し、キムチ作りをした。韓国の本場の味を味わうことができると大変好評だった。
05	おやこでパン作り	1月	1	興東小学校の児童と保護者	12人	11人	パン作りを通じた親子の交流の機会として開催。力を入れてこねたり丸めたりする作業に、参加者は楽しそうに取り組んでいた。できたてのパンのおいしさを味わうことができ、充実した時間であった。
05	竹細工に挑戦	1～2月	2	市内在住・在勤・在学の成人	16人	32人	竹かご作りへの要望が高いことから開催し、定員を超える申込があった。六つ目編みのかご作りに挑戦し、苦戦しながらも限られた時間の中で懸命に取り組む、参加者は達成感を感じていた。
06	興東の自然を撮ろう	9～10月	2	市内在住・在勤・在学の成人	14人	24人	初秋の地域の風景を撮影しながら技術の向上をめざして開催。静かな里山の風景を撮影し、レンズを通して見逃しがちな自然の様子を感じることができた。講評では写真を通して日常の美しさや儚さに気づくことができた。

春日公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	海の向こうの暮らしを学ぶ(1)	9月	1	市内在住の中学生以上	15人	14人	夜間中学を卒業し地域に暮らす外国人を講師に招き、夜間中学と外国の文化について理解を深めることを目的に開催。長春出身の講師と一緒に餃子作りの実習を行い、中国の文化を学ぶとともに交流を深めた。
01	地域の歴史をさぐる	9～11月	3	市内在住の成人	63人	139人	地域の価値ある歴史と文化の継承を目的に開催。元興寺文化財研究所の研究員などが執筆した著書『奈良町の南玄閣』を基に、寺社と町の信仰(御霊神社の秋祭り、字福寺出土瓦、徳融寺の成立)を学んだ。
01	海の向こうの暮らしを学ぶ(2)	3月	1	市内在住の中学生以上	16人	15人	夜間中学を卒業し地域に暮らす外国人を講師に招き、夜間中学と外国の文化について理解を深めることを目的に開催。韓国出身の講師と一緒にキムチ作りの実習を行い、韓国の文化を学ぶとともに交流を深めた。
01	海の向こうの暮らしを学ぶ(3)	3月	1	市内在住の中学生以上	16人	16人	地域に暮らす外国人を講師に招き、外国の文化について理解を深めることを目的に開催。ベトナム出身の講師から生春巻きの作り方を学んだ。食文化だけでなくベトナムの風習や生活の様子なども知ることができた。
02	元気つながり倶楽部	4～3月	20	春日中学校区在住の概ね65歳以上	自由 入場	1315人	高齢者の孤独感を和らげることを目的に開催。10分間の体操と、参加者に楽しんでもらえる企画を実施した。毎回、平均65人が参加し、参加者の満足度も高く、高齢者の居場所のひとつとなっている。
02	春日女性学級	5～3月	9	市内在住の成人女性	34人	267人	学習を通じて生きていくうえでの力を身につけること、受講生同士のコミュニケーションを深め仲間づくりの場となることを目的として開催。学級長などの役員を中心に、館外学習・調理実習・音楽鑑賞などを実施した。
02	『35年目のラブレター』から夜間中学を学ぶ	6月	1	春日中学校区在住の中学生以上	30人	32人	映画の公開をきっかけに注目されている夜間中学について理解を深めるために開催。主人公のモデル・西畑さんの体験談から、充分な教育を受けることができなかった方の支えとなる夜間中学の役割を学んだ。
02	認知症になっても自分らしく暮らしたい	3月	1	市内在住の成人	25人	24人	認知症になっても生きがいや希望を持って暮らすことができるよう開催。地域包括支援センターの認知症の講演と、脳体力測定や加齢による聴力の変化測定を行い、認知症と自身の身体を理解する機会となった。
02	スマホデビューからもう一歩！	3月	1	市内在住の概ね65歳以上	30人	29人	高齢者を対象にデジタルリテラシー教育を兼ねて開催。スマホアドバイザーから、スマホを安全に使うためのセキュリティ管理法やアップデートの必要性を学ぶとともに健康管理アプリを活用した体操などを体験した。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
03	ゼロから始めるアマチュア落語	6～10月	5	市内在住・在勤・在学の成人	10人	38人	アマチュア落語家を育てることを目的として開催。落語の基礎知識や所作・話し方などを学び、11月の「かすが公民館DAY！」で7人が学習の成果を披露した。講座終了後も自主グループとして活動を継続している。
04	京終で生まれるこだわり醤油	5月	1	市内在住の成人	15人	15人	創業約160年の井上本店に焦点を当てて開催。レンガ造りの蔵の中で行われている国産の材料と伝統の製法にこだわった醤油作りについて、見学しながら学んだ。地元の産業とその魅力について知る機会となった。
04	まちなかで夜空を見上げよう☆	11月	1	市内在住・在学の小学4～6年生	21人	15人	天体や星に興味・関心を持つきっかけとなることを目的として開催。天文学者による秋の星座や月の話、天体観察を行った。望遠鏡で約15年に一度しか見ることができない「輪のない土星」を観察することができた。
05	奈良市子育てスポーツ事業「子育てのんびり空間」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	216人	保護者の育児ストレスの軽減と孤立した子育て環境の改善を目的に、育児相談や情報交換ができるフリースペースとして開催。ふれあい遊びや季節の工作、裏庭での水遊び・砂場遊びや野菜の収穫体験を行った。
05	親子でチャレンジ！野菜づくり	9～12月	4	春日中学校区在住の3歳児～小学生と家族	25人	58人	裏庭を活用し、地元農家とともに植付から収穫までの野菜づくり(食育)を行うことと、親子のふれあいの機会となることを目的に開催。収穫したジャガイモとニンジンを使ってカレーを作り、美味しく食べることができた。
05	コミュニティ・ステージ@済美ふれあい市	10月	1	一般	自由入場	260人	地域住民との交流と公民館活動の更なる発展を目的に、地域のイベント「済美ふれあい市」に出張して学習発表を行った。当日は多くの来場者があり、自主グループの活動の成果を広く発信することができた。
05	かすが公民館DAY！	11月	1	一般	自由入場	174人	自主グループの日頃の活動の成果を発表することで公民館活動の更なる発展を目的として開催。7グループが出演し、有志による喫茶コーナーも設け、多くの来場者に活動の成果を広く発信することができた。
05	HAPPYクリスマス	12月	1	市内在住・在学の小学3～6年生	16人	15人	子どもたちを対象に季節を楽しむイベントを開催。クリスマスにちなんだチキンのパンやおかず、デザートなどの調理実習と試食を行った。公民館で楽しいひとときを過ごすことで公民館を身近に感じる機会となった。
06	春日健康づくり教室	4～3月	10	市内在住の成人	自由入場	281人	市民の運動習慣づくりと健康の維持・増進を目的に、運動習慣づくり推進員を講師に開催。楽しく身体を動かしたり、家でも継続して取り組める筋力アップの方法を学んだりし、運動を習慣化するための一助となった。
06	いま知りたい！気象災害と地震への備え	10月	1	春日中学校区在住の成人	50人	37人	身近に起こりうる災害に備え、いま私たちができることについて考えるために開催。奈良地方気象台土砂災害気象官から、台風や大雨などの気象災害と地震による災害の被害を軽減するための取組を学んだ。
07	やさしいエアロビクス	2～3月	3	市内在住の成人	29人	72人	心肺機能の強化と筋力・体力の向上を目的として開催。定員20人のところ31人の申込があり、40～80代が音楽に合わせて楽しみながら有酸素運動を学んだ。講座終了後は自主グループとして活動を継続している。

二名公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	二名生涯学習セミナー	5～2月	9	市内在住の65歳以上	30人	135人	参加者の要望に応じた学習内容を反映した講座。学習計画に沿って館外学習や健康体操、コンサートなど、毎回異なるテーマで実施した。参加者の交流の機会にもつながった。
01	二名ぶらり歴史さんぽ	3月	2	市内在住・在勤・在学の成人	20人	24人	地域の歴史を学び、地元の良さを再発見することを目的に、観光ボランティアガイド朱雀の案内で二名地域の神社仏閣を巡った。講座を通して、地域の良さを再発見するとともに受講生間の親睦が深まった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ」	5月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	8人	肩肘をはらず、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ7月編」	7月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	5人	肩肘をはらずに、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ9月編」	9月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	7人	肩肘をはらずに、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ11月編」	11月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	3人	肩肘をはらずに、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ1月編」	1月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	7人	肩肘をはらずに、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「子どものやる気を育てる～不登校は悪くない～」	2月	1	市内在住の小学生以上の保護者	15人	13人	講演会をとおして参加者の状況を踏まえた、子どもへの接し方など具体的なアドバイスを受けた。また、ロールプレイなどで子どもの気持ちや体験できる時間も設け、充実した内容となった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「会話がはずむボードゲーム」	2月	1	市内在住の小・中学生と保護者	20人	16人	地域団体「まなぼう会」と協力して、ボードゲームを実施した。想像力や思考力を駆使してボードゲームに取り組むことで、親子の会話が増え、初めて会った人との会話も弾んだ。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「親の笑力フェ3月編」	3月	1	市内在住・在学の小学生～高校生の保護者	自由入場	9人	肩肘をはらずに、気軽に参加できる不登校の子どもを持つ保護者に寄り添ったスペースを開催した。保護者のそれぞれの悩みに向き合うことで、リフレッシュする機会になった。
03	親子でカラフル色鉛筆画	7～8月	2	市内在住の小学生と保護者	23人	38人	色鉛筆の色の濃淡のつけ方や構図の作り方等の基礎的な技法を学び、紙いっばいに色豊かに描く楽しさを学習した。講座を通して、親子の絆が深まった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
03	二名「昭和歌謡の集い」	9～1月	5	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	245人	1～4回目は、「四ツ葉クローバー」の指導により歌集から選んで歌を歌った。5回目は、「アンサンブルAi」の指導により歌を聞いたり歌ったりした。普段公民館を利用しない方も参加するなど、賑わった。
03	オータムコンサート	11月	1	市内在住の小学生以上	自由入場	102人	音楽に気軽に親しむ機会として、二名中学校吹奏楽部とウクレレの自主グループのコンサートを行った。出演団体と地域住民との交流を促進する一助となった。
03	親子でパステルアート	2月	1	市内在住の小学生と保護者	22人	14人	親子それぞれがパステルアートを描いた。参加者同士で出来上がった作品を互いに鑑賞するなど交流しながら想像力を養った。また、作品づくりを通して親子の絆が深まった。
04	子どもワクワク工作教室	8月	1	市内在住の小学生	28人	28人	先生の説明をじっくりと聞いて、厚紙でブーメランを作った。工作が完成して、手元に戻ってきた時には達成感を得られた。また、異年齢の子どもとの交流も図ることで、夏休みの思い出づくりの一助となった。
05	奈良市子育てスポット事業「二名にここ広場」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	374人	子育て中の親子が気軽に集い交流できる場として、月2回実施した。フリースペースとあわせて、読み聞かせ、手遊び、工作など、毎回講師を招いて、1時間程度の親子ふれあい遊びを行った。
05	パパと料理に挑戦！(夏)	8月	1	市内在住・在学の小学生と父親	16人	16人	日頃ゆっくり親子で料理をする時間の確保が難しい親子が調理実習を通してコミュニケーションを図ることを目的に開催。父親とケーキ等を作り、子どもたちは出来上がった達成感を得られると同時に、親子の絆が深まった。
05	さわやかフェス2025	11月	1	二名中学校区在住	自由入場	938人	二名中学校区地域教育協議会との共催事業。公民館ではボードゲームや中国の楽器演奏等を実施した。中学校では創立50周年事業として文化祭を行い、事業を通じて地域の大人と子どもの交流が深まった。
05	二名体験ウィーク	12月	5	一般	自由入場	149人	二名公民館で活動する自主グループが講師となり、体験を実施してグループ活動の活性化を図った。会員募集の一助となり、地域にも公民館活動をアピールできた。
05	親子でクリスマス工作に挑戦！	12月	1	市内在住の小学生と保護者	31人	27人	クリスマスLEDランタンの工作を行った。親子で工作することで会話がはずみ、絆が深まった。また、難しい工作をやり遂げたことで子どもたちは達成感を得られた。
05	パパと料理に挑戦！(冬)	2月	1	市内在住・在学の小学生と父親	16人	16人	日頃ゆっくり親子で料理をする時間の確保が難しい親子がコミュニケーションを図ることを目的に開催。チーズケーキなどを作り、子どもたちは上手く出来上がった達成感を得られると同時に、親子の絆が深まった。
06	ドローンを体験してみよう！	11月	1	市内在住の小学生	36人	36人	テニスコートで子ども向けにドローンの操作を体験し、ドローンの正しい知識を習得することを目的に開催した。住んでいる地域を空の上から見ることができ、新たな発見があった。
07	二名きらめき体操	4～3月	11	市内在住の60歳以上	自由入場	48人	高齢者が健康で生き生きと暮らすことを目的に、手軽にできる体操を学んだ。同じ運動を習慣づけることで、健康維持や生きがいづくりにつながった。
07	男性気功的ヨガ	10～11月	5	市内在住の成人男性	15人	44人	男性の公民館利用を促進するためにヨガを実施した。日曜日に開催したことにより、普段公民館を利用しない若い世代の参加もあった。運動習慣づくりのきっかけにもなった。

京西公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	コンシェルジュと歩く西ノ京魅力旅	4月	1	市内在住・在勤・在学の成人	25人	25人	西ノ京の歴史的魅力発見と京西地域に対する関心を高めることを目的に本講座を開催。専門家のガイダンスとともに鑑真和上の歴史を辿りながら散策することで、探求心の向上につなげることができた。
01	はつらつシニア会	5～1月	5	市内在住の65歳以上	38人	110人	高齢者の豊富な経験や、多彩な能力を地域社会へ活かすことを目指し開催。健康、体操、歴史学習、芸術鑑賞など、受講生の主体的な学習によって、人間関係を深め仲間づくりの場となった。
01	女性セミナー	5～2月	9	市内在住の成人女性	40人	228人	女性を取り巻く様々なテーマについて、幅広い教養を身につけることを目的に開催。心身の健康、美容、脳年齢活性、人間の絆を描いた朗読鑑賞など、課題を共有しながら学習したことで、受講生同士の絆もできた。
01	親子カイギ「未来×お金」	9月	1	市内在住の小学生と保護者	25人	13人	お金についての意識や考え方を将来に生かすため本講座を開催。消費、浪費、投資について、「おこづかい」を題材に、親子で会話しながら金融バランス感覚を身につけるきっかけづくりができた。
02	自習できる4日間 in 京西公民館	7～8月	4	市内在住・在学の小学生～中学生	自由入場	14人	夏休みの宿題や自学に早期にとりかかる場を提供するため、地域教育協議会の見守りのもと開催。Wi-Fiを利用した調べ学習のため、連日参加する中学生もおり、若年層が自発的に来館するきっかけ作りができた。
03	出張公民館 in 平松	7月	1	京西中学校区在住の成人	自由入場	29人	伏見南地域住民が一步外に出て交流する機会として開催。伏見南地区社会福祉協議会と連携し、平松分館を会場に出張講座として落語会を開催した。地域の絆づくりと、京西公民館の周知ができた。
03	こどもまなび隊～七宝焼にチャレンジ～	7月	1	市内在住・在学の小学生	24人	23人	伝統芸術を体験する機会を通じて、学校や学年を越えた交流の場を提供するため開催。作品作りの達成感を得るとともに、若年層に向けて「公民館は全世代が学習する場」という認知にもつなげることができた。
03	9月の映画会	9月	1	京西中学校区在住・在勤・在学の成人	自由入場	38人	家にこもりがちな市民に来館を促す目的で、市視聴覚ライブラリーを活用した映画会を開催。民生委員の協力を得たことで、独居老人などに、ピンポイントで宣伝し、地道な周知活動を実現できた。
03	2月の映画会	2月	1	京西中学校区在住・在勤・在学の成人	自由入場	30人	家にこもりがちな市民に来館を促す目的で、市視聴覚ライブラリーを活用した映画会を開催。民生委員の協力を得たことで、独居老人などに、ピンポイントで宣伝し、地道な周知活動を実現することができた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
03	なつかしの歌ひろば	3月	1	一般	自由入場	30人	歌唱と動作を同時に行うことで脳を活性化させ、意識的に声を出して笑うことをめざし、全員で楽しむ機会を提供するため開催。本講座参加をきっかけに、来館への意欲をさらに高めるきっかけづくりができた。
05	奈良市子育てスポーツ事業「ぶよ☆ぶよの会」	4～3月	24	概ね0～3歳児と保護者	自由入場	216人	親子の仲間づくりと育児の悩みや思いを共有できる居場所づくりを目的とし開催。運営ボランティアや地域の方の協力による季節遊び、畑での芋づくりなどを通して、親子にさまざまな体験の機会を提供した。
05	ええとこどり体験ウィーク	6月	12	一般	自由入場	256人	自主グループの学びを地域住民に発信することを目的に開催。本講座をきっかけに、グループ同士の学び合いの機会や公民館活動を始める住民が増え、生涯学習の推進を図ることができた。
05	にじの文庫こどもまつり	11月	1	京西中学校区在住の3歳以上	自由入場	32人	地域の子どもが、読み聞かせやものづくりを通して、親子で心豊かな経験をすることを目的として開催。本館自主グループ「にじの文庫」の、地道な文庫活動の成果を地域へ還元する機会となった。
05	男のパン教室	11～12月	2	市内在住・在勤の成人男性	10人	19人	第二の生きがいづくりを目的として本講座を開催。男性同士が気軽に会話できる雰囲気や技術を習得できた。今後は家族にふるまうなど、家庭生活に活かすきっかけづくりができた。
06	大学生と作ろう！クリスマス料理	12月	1	市内在住・在学の小学生	12人	9人	近畿大学ヘルスチーム菜良の学生と小学生が、食育を通じた異世代間交流を目的に開催。料理が完成した達成感と幸福感は、食への関心を深め、豊かな人間形成の一助となった。
07	シニア運動サロン	6～2月	4	京西中学校区在住の概ね60歳以上	自由入場	114人	いつまでも元気に過ごせる体づくりと、シニアの新規参加者の取り込みを目的として自由入場で本講座を開催。地道な誘致活動により、地域住民の孤独を防ぎ、生活情報を共有できるつながりづくりの場を提供した。
07	京西ウォーキングサロン	10～3月	6	京西中学校区在住の成人	自由入場	106人	地域の魅力共有と、仲間づくりと健康づくりを目的に、職員の先導により月一回ウォーキングを開催。帰館後は有志による昼食会を実施。次回目的地とルートを話し合いにより決定し、交流を深めた。

平城西公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	英語であそぼう！！	11月	3	市内在住・在学の概ね5歳児～小学生	15人	27人	公民館にあまり馴染みのない子どもたちが気軽に参加できるよう、英語に親しむ機会として講座を開催。英語で歌い、ゲームやダンスを取り入れたプログラムで、遊びながら英語を使ったコミュニケーションを学んだ。
01	写真家・井上博道がのこした写真遺産の保存と公開	11月	1	市内在住・在勤の成人	30人	26人	奈良の文化を知り、知の好奇心や探求心を高めることを目的に写真家・井上博道をテーマにした講演会を開催。記念館の創設や運営などについて、普段聞けない話が参加者の学習意欲の向上につながった。
02	きみのホットスペース	4～3月	50	市内在住・在学の小学生～高校生	自由入場	85人	不登校を含む学齢期の子どものための居場所づくりを目的に開催。不定期イベントも開催し、地域、支援団体の関心も集まりゆるやかに認知が広がった。また地域の小学生が公民館を訪れるきっかけとなった。
03	出前公民館 in 右京1	6月	1	市内在住・在勤の成人	自由入場	26人	同じ校区でありながら公民館の利用に繋がりにくい地域に出向き、市視聴覚ライブラリーの映画上映会を開催。右京地区自治連合会と共催し、地域住民への公民館の周知と協力できる関係づくりを継続した。
03	自主グループを体験しよう(2)	6月	1	市内在住・在勤の成人	自由入場	10人	箏の演奏の楽しさを広めることを目的に、自主グループ「ぐる～ぶ翔」の体験会を開催。初心者、学びなおしたい参加者が簡単な箏曲を基本から合奏まで一通り体験し、新規入会へつながった。
03	自主グループを体験しよう(3)	6月	1	市内在住の成人	自由入場	12人	手軽にできるリコーダーの楽しさを知る機会、また自主グループの活動促進を目的に体験会を開催。参加者で合奏する楽しさを体験し、新規入会へとつながった。
03	子どもアートラボ in 平城西	7月	1	市内在住・在学でパソコンのマウス操作ができる小学3～6年生	20人	18人	地区や学年を越えた絆づくりと子どもの創造性を育むことを目的に開催。関西文化芸術高等学校を会場とし、液晶タブレットを操作しデジタルイラストを描く体験をし、参加者は新しい知識と満足感を得ることができた。
03	自主グループを体験しよう(5)	9月	2	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	27人	沖縄三線の楽しさを伝える機会として自主グループ「なんくる三線倶楽部」の体験会を開催。会員がブチコンサートを開き、三線の弾き方を教えて双方に有意義な時間となり、新規入会につながった。
03	はじめての己書講座	9月	1	市内在住・在勤の成人	16人	12人	デジタルが主流の現代において、筆ペンを使って自分の世界観を自由に表現する新感覚の書である己書を体験する機会として開催。自己表現に真剣に取り組む時間を過ごし、講座終了後は自主グループとして活動している。
03	子ども映画上映会	11月	1	ならやま中学校区在住の幼児～小学生と保護者	自由入場	47人	神功地区社会福祉協議会の「カレー食堂」の日程に合わせて開催し、市視聴覚ライブラリーの子どもの向け映画上映した。親子ともども楽しむことができ、一緒に映画を鑑賞する機会を創り出すことができた。
03	放課後子ども教室共催講座(2)	12月	1	ならやま放課後子ども教室登録の小学4～6年生	20人	8人	地域の子どもの学習活動の充実を図ることを目的に、自主グループ「ぐる～ぶ翔」の協力をうけ、箏の演奏を体験する機会を提供。子どもたちは伝統楽器に触れ、演奏だけでなく作法についても学んだ。
03	出前公民館 in 右京3	1月	1	市内在住・在勤の成人	自由入場	58人	同じ校区でありながら公民館の利用に繋がりにくい地域に出向いて朗読劇団「泉座」による公演会を実施。右京地区自治連合会と共催することで地域連携できる関係づくりを継続した。
03	大人が楽しむアートの時間	1月	1	市内在住・在勤の成人	15人	12人	忙しい現代人が好きなことに集中できる時間を創出する機会として、創作アートにチャレンジする講座を開催。絵の具やハサミ、のりを使って、アートに没頭する時間を楽しんだ。
03	子ども映画上映会(2)	1月	1	ならやま中学校区在住の幼児～小学生と保護者	自由入場	31人	神功地区社会福祉協議会の「カレー食堂」の日程に合わせて市視聴覚ライブラリーの子どもの向け映画上映した。普段子どものアニメを見ない保護者も一緒に鑑賞し、親子のコミュニケーションを深めた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
05	放課後子ども教室共催講座(1)	6月	1	ならやま放課後子ども教室登録の小学生	54人	45人	地域の子どもの学習活動の充実を図ることを目的に、自主グループ「奈良マジッククラブ」の協力をうけマジックショーを体験する機会を提供。地域団体と協働・連携の推進を図ることができた。
05	自主グループを体験しよう(4)	6月	1	ならやま中学校校区在住で麻雀経験のある成人	自由入場	45人	入会希望者が後を絶たない自主グループ「健康麻雀愛好会リーチ」を講師に、多くの人が健康麻雀を楽しむ機会の創出を目的に体験会を開催。新規グループを立ち上げに至った。
05	親子でクッキング	8月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	20人	19人	親子で一緒に料理を作りながら夏休みの思い出づくりとしてコミュニケーションを図る機会を提供。手作り生地を成型して焼き上げるパンづくりを体験した。家庭内で再現できるレシピの習得となった。
05	自主グループを体験しよう(6)	9月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	15人	マジックの魅力を多くの人に広めたい、自主グループ「奈良マジッククラブ」の活動推進を目的に体験会を実施。ミニマジックショー、実技講習などでマジックをする側としての体験ができた。
05	秋の公民館まつり	10月	2	一般	自由入場	643人	自主グループの日ごろの成果発表をする場として連絡協議会と共催で実施。発表、展示に加えて、地域の協力による産物販売や金魚すくい、ファミリーコンサート、学生落語会、コメディショーなどを開催した。
05	出前公民館 in 右京2	12月	1	市内在住・在勤の成人	20人	17人	右京地区自治連合会と共催し、出張で学習の機会を提供。生活に役立つ講座としてスマートフォン講座を開催。スマホの安全な使い方と簡単にできる健康管理の方法を操作しながら学んだ。
05	親子でチャレンジ	12月	1	市内在住の3歳以上の未就学児と保護者	20人	20人	普段公民館を利用しない親子が気軽に公民館を訪れるきっかけとして、アイシングクッキーづくりを開催。お絵かき感覚でクッキーをデコレーションし、家庭に持ち帰った。親子のスキンシップを深める機会となった。
05	スパイスで魅せる男のカレー塾	2月	2	市内在住・在勤の成人男性	16人	32人	男女の役割における固定概念によって、料理は女性といった風潮を払拭することを目的に開催。人気のあるスパイスカレーを材料の切り方や作り方のコツなど、プロから手ほどきを一から学んだ。
05	みんなおいでよ子どもまつり	3月	1	市内在住の乳幼児～小学生と保護者	自由入場	317人	子育て中の家庭を地域が一丸となって見守る体制づくりを目指して開催。地域団体、子ども園、利用者によるボランティアなどの協力を得て、工作や絵本、手づくりおもちゃなどで参加者、スタッフともに楽しんだ。
06	シニアきらっとサロン	4～3月	12	市内在住の60歳以上	自由入場	234人	高齢者の健康づくりや孤立を防ぐことを目的に開催。歌声サロンと健康講座を月替わりに実施し、様々なメニューで参加意欲を高めた。参加者同士の交流と情報交換をする場となった。
06	タウンウォーク in 平城西	10月	1	市内在住・在勤の成人	20人	19人	市民の健康増進を図るため楽しみながらウォーキングを推奨すること、地域の魅力を再発見する機会として開催。公民館から徒歩圏にある公園、大学をめぐる新たな街歩きの見つけ方が見つかることができた。
06	耳つぼりフレ	10月	1	市内在住・在勤の成人	10人	10人	公民館の利用頻度の低い市民が訪れるきっかけづくりの一環として、興味を持ちやすい「耳つぼ」をテーマにした講座を開催。ツボを刺激する方法と得られる効果を学び、耳つぼジュエリーも体験した。
07	30分集中！朝活DVD体操	4～3月	49	市内在住・在勤の成人	自由入場	1566人	運動習慣づくりのため毎週土曜日の朝に開催。気軽に続けやすい適度な運動が参加者の継続意識を高めた。来館頻度が増えるにつれ、参加者の交流も深まり地域内でのつながりが広がった。
07	自主グループを体験しよう(1)	5月	1	市内在住の成人	自由入場	19人	自主グループ「簡単ヨーガ教室」の活動促進とヨーガの良さを広めることを目的に体験会を開催。心身のバランスを整える感覚を体験する機会となった。
07	自主グループを体験しよう(7)	11月	2	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	21人	自主グループ「サークル平城山」の活動推進、生命の貯蓄体操の普及を目的に体験会を実施。参加者が健康維持を期待し入会につながる機会となった。
07	自主グループを体験しよう(8)	12月	2	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	15人	自主グループ「フォークダンスポプリ」の活動推進、フォークダンスを多くの人に広めることを目的に体験会を実施。世界の民謡に合わせて一緒に踊る体験はコミュニケーションを生む機会となった。
07	放課後子ども教室共催講座(3)	2月	1	ならやま放課後子ども教室登録の小学生	20人	15人	地域の子どもの学習活動の充実を図ることを目的に、自主グループ「& NATURAL」の協力を受け、ピラティスを体験した。子どもたちは日頃とは違う姿勢での動き、体を鍛える方法について学んだ。
07	自主グループを体験しよう(9)	2月	1	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	17人	自主グループ「シニアストレッチC」の活動促進、ストレッチの良さを広めることを目的に体験会を開催。参加者は身体の動かしかたとその効果を学び、新規入会につながった。

伏見公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	伏見について学ぼう！	10月	1	市内在住の成人	36人	29人	地理学の講師を招き、伏見地区を知る講座としてインターネット上で見る様々な地図を通して、歴史や地形、防災を学んだ。地図を中心に学ぶことで、新たな気づきを得ることができた。
01	『枕草子』に親しむ	1～2月	2	市内在住の成人	37人	64人	日本文学の入門として、『枕草子』を題材に古典文学に触れる講座を実施した。2回の講座を通して宮中の当時の様子や作者、作品の背景について学んだ。
02	伏見女性フォーラム	5～3月	9	市内在住の成人女性	40人	174人	音楽鑑賞、館外学習、健康など様々な内容の学習を取り入れ、大人になっても学ぶことの大切さを知る機会を提供した。
02	伏見みやび学級	5～3月	9	市内在住の65歳以上	40人	206人	音楽鑑賞、館外学習、健康など、参加者の要望を取り入れながら様々な内容で開催した。新たな視野や知識を広め、仲間づくりの場を提供することができた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
02	心のバリアフリー	9月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	13人	奈良県聴覚障害者協会の方を講師に招き、当事者の困りごとの声や出会ったときの対応についての講演会を実施した。分かりやすいお話と簡単な手話体験をし、聴覚障害についての啓発を行った。
02	大学生と遊びながら楽しく学ぼう！	2月	1	市内在住の概ね4歳児～中学生	自由入場	13人	地域の活性化・世代間交流を目的に活動する学生団体「学生地域参画隊 Convers」と共に、小中学生が大学生と楽しく学びながら、交流を深めていく機会と場を提供した。
03	癒しのハンドベルコンサート	2月	1	一般	自由入場	31人	主に公民館の利用者や地域の方を対象に、普段あまり生演奏を見ることがないイングリッシュハンドベルの演奏を聴いたり、トーンチャイムを体験したりして、音楽を楽しむ機会を提供した。
04	夏休み自然観察隊！	8月	1	市内在住の小学生と保護者	35人	15人	夏休みに親子が、伏見中学校区近隣にある平城宮跡でツバメのねぐら入りを観察した。親子で自然に触れ、ともに学習し、感想を伝え合うことで、コミュニケーションを深めることができた。
05	たのしい絵本の時間	4～3月	12	市内在住の未就園児と保護者	自由入場	139人	子育て世代を対象に読み聞かせを通して、親子でゆったりと絵本に親しむ時間を作った。また、手遊び、体遊びを通して親子の絆を深めるとともに、子育て世代の交流と仲間づくりの場を提供した。
05	こども手作りラボ	7月	1	伏見中学校区在住の小学生	53人	53人	「いきいき伏見キッズ」と共催し、伏見中学校区の小学生が紙粘土でオリジナルサイコロ型貯金箱を作成した。子どもたちの創造力を引き出し、友だちと交流しながらのびのびと工作に取り組んだ。
05	季節の精進料理	10月	1	市内在住の成人	20人	20人	お寺の住職を招き、健康にとっても良いとされる精進料理を作った。精進料理は作る機会が少ないことから、参加者に好評で貴重な体験の機会を提供できた。
05	伏見まつり	10～11月	5	一般	自由入場	726人	伏見地区自治連合会との共催で、自主グループ間の親睦を深めることと、地域住民が公民館活動を知ることとを目的として開催。地域コミュニティの中で交流を深め、つながりを広げることができた。
05	親子で楽しむポーセラーツの世界	12月	1	市内在住の小学生と保護者	20人	8人	新しい芸術の一つ、ポーセラーツの創作を通して、子どもが自分らしさを表現できる場を提供するとともに、親子で取り組むことで絆を深める機会を提供した。
05	花育のススメ	12月	1	市内在住の概ね4歳児～小学生と保護者	59人	51人	生木の香りや感触を楽しみながら季節感あふれる癒しの時間を提供した。親子で正月飾りである洋風のしめ縄を作成しながら、併せて伝統文化を学び、絆を深める機会となった。
05	ふしみ親子クッキング☆	1月	1	市内在住の小学生と保護者	20人	18人	親子の交流と食生活の大切さを学ぶために開催。調理実習を実施し、チャーハンと中華スープを作った。
05	♪メロディ・アリス♪とあそび	3月	1	市内在住の概ね1～4歳児と家族	30人	18人	親子で心地よい音楽に合わせて楽しく体を動かし、豊かな感性を育み、絆を深める機会として開催。ミュージックケアを楽しむ機会を提供した。
06	楽しいおりがみの時間	11月	1	伏見中学校区在住の小学生	61人	61人	日本の伝統的な遊びである折り紙を制作し、昔ながらの遊びに触れる機会を提供した。子ども同士教え合う様子が見られ、コミュニケーション能力の向上につながった。
06	あつまれ！ふしみっこ 体験型防災マルシェ	3月	1	伏見中学校区在住	100人	100人	伏見地区自主防犯・防災協議会、伏見子ども食堂などを主宰する「ふしみい」と共催で、地域住民が防災意識を持つことを目的に開催した。消火器や煙体験やクイズなど楽しみながら学んだ。
07	グループ活動体験会 親子で仲よく3B体操	4月	2	市内在住の概ね3～5歳児と保護者	25人	18人	自主グループ活動の活性化と市民の健康増進を目的に開催。親子向けの簡単な3B体操を体験した。

富雄南公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	地域を学ぼう～神社伝承から見る古代富雄～	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	55人	55人	市民が富雄南地域に点在する史跡や文化財などの魅力を再発見することを目的に開催した。石木町に位置する「登彌神社」の由緒や富雄地域の歴史について講演を行った。
01	いきいきサロン1	5～7月	3	市内在住の65歳以上	自由入場	98人	高齢者が気軽に公民館に足を運び、生きがいづくりや仲間づくりの場になることを目的に開催した。フルーツコンサート、健康体操、ごみ減量キャラバンを実施し、参加者同士の交流を深めることができた。
01	おさらい中学校社会1	7月	1	市内在住・在勤・在学の成人	43人	40人	話題となっているニュースの歴史的背景・社会的背景などについて、中学校時代に学んだことからさらに一歩踏み込んだ内容を学び、教養を深めることを目的に開催した。パレスチナ問題について学んだ。
01	いきいきサロン2	9～11月	3	市内在住の65歳以上	自由入場	54人	高齢者に気軽に足を運び、生きがいづくりや仲間づくりの場になることを目的に開催した。ヤクルト健康講座、折り紙入門、奈良の民話を楽しむ会を実施し、参加者同士の交流を深めることができた。
01	地域を散歩しよう！	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	18人	富雄南地域に歴史的なスポットについて学び、健康増進を図ることを目的に開催した。大和国鹿島香取本宮、大倭神宮、霊山寺などを巡って、地域の理解を深める機会となった。
01	いきいきサロン3	1～3月	3	市内在住の65歳以上	自由入場	56人	高齢者に気軽に足を運び、生きがいづくりや仲間づくりの場になることを目的に開催した。モルック体験、映画会、コンサートを実施し、参加者同士の交流を深めることができた。
01	おさらい中学校社会2	2月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	19人	話題となっているニュースの歴史的背景・社会的背景などについて、中学校時代に学んだことからさらに一歩踏み込んだ内容を学び、教養を深めることを目的に開催した。クルド人問題について学んだ。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	遺言書保管制度の講演会&相談会	3月	1	富雄南中学校区在住の成人	30人	25人	地域住民を対象に、奈良地方法務局職員を講師に迎え、自筆証書遺言書保管制度についての講演会を行った。また、富雄東地域包括支援センター職員による「福祉何でも相談会」も実施した。
02	介護について学ぼう！	2月	2	市内在住の成人	30人	23人	介護保険制度・認知症などについて学び、いざという時に役立つ介護の基礎知識を習得することを目的に開催した。介護技術を実演・体験したことで、実際の介護をイメージすることができた。
03	♪とみなん歌声ひろば♪うたの種をまこう	4～5月	3	市内在住の小学生以上	121人	394人	音楽に親しみを持ち、歌うことの楽しさ、歓び、自らの可能性を見出すことを目的に開催した。多世代の受講者で練習を重ね、最終回には西部会館市民ホールで発表したことで、親交と学びを深める機会となった。
03	とみなんミュージックサロン♪	5月	1	一般	自由入場	75人	誰もが気軽に楽しめる歌声サロンとコンサートを開催することで、公民館が地域の人々の交流の場となることを目的に開催した。ボランティアや公民館職員が季節の音楽やなじみのある曲を演奏した。
03	とみなんミュージックサロン♪2	2月	1	一般	自由入場	92人	誰もが気軽に楽しめる歌声サロンとコンサートを開催することで、公民館が地域の人々の交流の場となることを目的に開催した。ボランティアや公民館職員が季節の音楽やなじみのある曲を演奏した。
03	とみなん春休み映画会	3月	1	富雄南中学校区在住の小学生と保護者	自由入場	23人	普段公民館に足を運ぶ機会が少ない地域の小学生と保護者を対象に映画上映会を開催した。公民館を知るいい機会となった。
05	すくすくタイム～親子でリトミック～	5月	1	市内在住の未就園児と保護者	40人	12人	日々の育児による不安やストレスをリトミックの体験を通して軽減し、親子が心から楽しめるひとときになることを目的に開催した。手遊びやうた、親子が楽しく過ごせる時間を提供することができた。
05	とみなんキッズ夏まつり	8月	1	市内在住の小学生	自由入場	131人	自主グループや地域団体と連携し、子どもが楽しめるイベントを共に創りあげることで、世代を超えた交流の機会になることを目的に開催。パフォーマンスショー、子ども食堂、防災紙芝居、こわいおはなし会などを実施した。
05	すくすくタイム～親子でミュージックケア～	11月	1	市内在住の未就園児と保護者	33人	33人	富雄南地区民生児童委員協議会の子育て支援活動「よちよちサークル」と連携し、リングリンドンによるミュージックケアや民児協の手遊び、読み聞かせを実施し、就園前の親子の交流の機会となった
05	とみなん自主グループ発表会	11月	1	一般	自由入場	275人	自主グループが日頃の学習成果を発表する場として発表会を実施した。また、普段公民館に來たことがない地域住民が気軽に足を運び、公民館を知るきっかけとなることを目指して開催した。
06	みんなで一緒に！防災訓練に行こう！	10月	1	富雄南中学校区在住	自由入場	98人	地震発生時の安全行動を身に付けるシェイクアウト訓練や地震発生後に役立つ様々なイベントを実施。子ども向けのイベントも開催し、様々な世代が公民館で防災訓練をでき、地域住民が防災を意識するきっかけとなった。
06	かるたとすごろくで防災を学ぼう！	2月	1	富雄南中学校区在住の小学生	34人	34人	地域の小学生を対象に、防災かるたと防災すごろく等のゲームを楽しみながら防災の知識を身に付けることを目的に開催した。また、火おこしも体験し、災害時にも活用できるスキルの習得も目指した。
06	女性の視点で地域の防災力を高めよう！	3月	1	富雄南中学校区在住の成人女性	33人	33人	地域の成人女性を対象に、女性の視点での防災講演会を開催した。平常時の備え、初期段階、避難生活、復興各段階においてどのような取り組みが必要であるか、事例紹介等を交えて講演会を実施し、グループワークも行った。
07	はつらつ体操	4～3月	50	市内在住の65歳以上	自由入場	2228人	気軽に集える公民館で、健康づくりの講座を定期的に実施し、健康的な生活習慣づくりに役立てるとともに、参加者同士がつながりを持つ機会を提供するために実施した。
07	からだノート	5～10月	5	市内在住の成人	30人	102人	自主グループ体験と健康づくりを兼ねて、当館で活動している自主グループの指導者を講師に招き、家庭でも簡単にできる体操やヨガ、ストレッチなどの方法について学んだ。
07	モルック体験教室	9月	1	富雄南中学校区在住の小学生	20人	20人	地域にある2校の放課後子ども教室と共催し、気軽に体験することができる軽スポーツモルック体験会を開催した。子どもたちは競技に白熱し、両校の子どもたちが交流できるいい機会となった。
07	初めての軽登山	10～11月	3	市内在住・在勤・在学の健脚な成人	12人	26人	地域在住の山登り愛好家から、山歩きの魅力や基本装備、注意事項についての事前講習を行い、後日、矢田山や生駒山などの登山を実際に体験することで山歩きを安全に楽しむ方法について学習した。
07	男性ヨガ入門講座	11～12月	3	市内在住・在勤・在学の成人男性	15人	34人	男性が身体を動かす講座に参加しやすいよう、男性限定のヨガ入門講座を開催し、肩や背中、足、体幹など、全身をバランスよく鍛える効果がある「太陽礼拝」を体験した。ヨガだけでなく、参加者同士が交流する機会となった。
07	スポーツ吹矢に挑戦！	1月	1	富雄南中学校区在住の小学生	20人	15人	地域にある2校の放課後子ども教室と共催し、気軽に体験することができるスポーツ吹矢を開催した。校区を超えた子ども同士の交流が見られた。

平城公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	絵本の読書会(1)	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	9人	絵本を通して交流することで、人とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。参加者それぞれが好きな絵本を持ち寄り、読み聞かせし合う読書会を実施した。
01	絵本の読書会(2)	8月	1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	9人	絵本を通して交流することで、人とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。参加者それぞれが好きな絵本を持ち寄り、読み聞かせし合う読書会を実施した。
01	平城歴史ウォーク	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	23人	無理のない距離を歩くことで運動習慣づくりのきっかけとなることを目的に開催。また地域の史跡を観光ボランティアガイドと巡ることで地域を再発見する機会を提供した。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	創立40周年記念平城公民館まつり	12月	2	一般	自由 入場	665人	平城公民館創立40周年を記念して、自主グループの成果発表の場や交流の場を提供し、地域の生涯学習の推進を図ることを目的に開催。平城中学校吹奏楽部による演奏や舞台発表、作品展示、料理販売などを実施した。
01	絵本の読書会(3)	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	7人	絵本を通して交流することで、人とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。参加者それぞれが好きな絵本を持ち寄り、読み聞かせし合う読書会を実施した。
01	絵本の読書会(4)	3月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	7人	絵本を通して交流することで、人とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。参加者それぞれが好きな絵本を持ち寄り、読み聞かせし合う読書会を実施した。
02	平城おやこチャレンジクラブ(1)	12月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	16人	16人	親子を対象に体験活動を通して、親子の関わりを深めることを目的に開催。奈良の伝統料理である「柿の葉寿司」づくりを実施した。
03	シニア映画会(1)	5月	1	市内在住・在勤の60歳以上	自由 入場	41人	高齢者が同世代の参加者との交流を図る機会を提供することを目的に開催。市視聴覚ライブラリーを活用し、懐かしい名作映画『東京物語』の上映会を実施した。
03	へいじょう子どもシネマ(1)	7月	1	平城・西大寺北小学校区在住の概ね3歳児～小学生	自由 入場	6人	平城地区社会福祉協議会主催の子ども食堂と連携し、地域との関わりを持つ機会を提供することを目的に開催。市視聴覚ライブラリーを活用し、映画『ドラゴンボールZ 極限バトル!!三大超サイヤ人』の上映会を実施した。
03	シニア映画会(2)	12月	1	市内在住・在勤の60歳以上	自由 入場	27人	高齢者が同世代の参加者との交流を図る機会を提供することを目的に開催。市視聴覚ライブラリーを活用し、懐かしい名作映画『ニューシネマパラダイス』の上映会を実施した。
03	へいじょう子どもシネマ(2)	12月	1	平城・西大寺北小学校区在住の概ね3歳児～小学生	自由 入場	19人	平城地区社会福祉協議会主催の子ども食堂と連携し、地域との関わりを持つ機会を提供することを目的に開催。市視聴覚ライブラリーを活用し、映画『映画すみっくぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ』の上映会を実施した。
04	スマートフォン教室	6月	1	市内在住・在勤の60歳以上	20人	18人	デジタル・デバйд(情報格差)の解消を目的に開催。基本操作やスマートフォンのセキュリティ、健康管理などを学んだ。
04	子どもお天気教室	8月	1	市内在住・在学の小学生	33人	28人	普段の学習とは違った視点で学ぶ楽しさを体験することを目的に開催。天気の専門家である奈良地方気象台の職員から、雨や雲ができる仕組みなどを学ぶ機会を提供した。
04	親子との理科工作教室 IN 平城～低学年編～	3月	1	市内在住・在学の小学1～3年生と保護者	16人	13人	普段の学習とは違った視点で学ぶ楽しさを体験することで理科や科学に対して興味を持つことを目的に、「日本機械学会関西シニア会」と共催して開催。親子でモーターで動く「観覧車」づくりを実施した。
04	親子との理科工作教室 IN 平城～高学年編～	3月	1	市内在住・在学の小学4～6年生と保護者	24人	18人	普段の学習とは違った視点で学ぶ楽しさを体験することで理科や科学に対して興味を持つことを目的に、「日本機械学会関西シニア会」と共催して開催。親子でモーターで動く「レスキューロボット」づくりを実施した。
05	へいじょう青空絵本のひろば(1)	5月	1	市内在住の未就学児～小学2年生と保護者	自由 入場	16人	子育て世代を対象に親子で自由に絵本を読み、交流する場を提供することを目的に開催。絵本の展示、読み聞かせ、らくがきコーナー、魚釣りコーナー、工作などを実施した。地域の読み聞かせグループの活動の場にもなった。
05	男のチャレンジ塾～米粉パンづくり編～	6月	2	市内在住・在勤・在学の成人男性	8人	14人	男性が地域とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。米粉パンづくりに挑戦し、1回目は「フライパンぱん」、2回目は「米粉ピザ」の作り方を学んだ。
05	平城おやこチャレンジクラブ(2)	2月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	16人	16人	親子を対象に体験活動を通して、親子の関わりを深めることを目的に開催。米粉を使って「まるパン」と「マヨコーンパン」の2種類のパンづくりに挑戦した。
05	へいじょう青空絵本のひろば(2)	3月	1	市内在住の未就学児～小学2年生と保護者	自由 入場	14人	子育て世代を対象に親子で自由に絵本を読み、交流する場を提供することを目的に開催。絵本の展示、読み聞かせ、らくがきコーナー、魚釣りコーナー、工作などを実施した。地域の読み聞かせグループの活動の場にもなった。
06	平城元気サロン	4～3月	12	平城中学校区在住の50歳以上	自由 入場	205人	平城地区社会福祉協議会と共催し、地域住民の健康増進や交流を目的に開催。市運動習慣づくり推進員協議会を講師に迎え、椅子に座ってできる筋力トレーニングやストレッチなどを実施した。
06	平城生涯学習セミナー	5～3月	9	市内在住・在勤の50歳以上	42人	253人	様々なテーマを学習しながら知識や教養を高め、身近な問題を解決できる力を身につけることを目的に開催。地域の歴史や健康についての学習、館外学習など、さまざまな学習を実施した。
06	わんどく IN 平城(1部)	9月	1	市内在住・在学の小学1～4年生と保護者	16人	16人	人前で本を音読することが恥ずかしい子どもの苦手意識を克服し、自己肯定感を養う機会を提供することを目的に、読書介助犬に本の読み聞かせを行う取組「R.E.A.Dプログラム」を実施した。
06	わんどく IN 平城(2部)	9月	1	市内在住・在学の小学1～4年生と保護者	12人	12人	人前で本を音読することが恥ずかしい子どもの苦手意識を克服し、自己肯定感を養う機会を提供することを目的に、読書介助犬に本の読み聞かせを行う取組「R.E.A.Dプログラム」を実施した。
06	防犯セミナー	1月	1	平城中学校区在住の成人	30人	19人	安心・安全なまちづくりを目的に、地域団体と共催した取組として開催。防犯に関する講演会「危機管理の向上と組織的対応～今ここにある危機～」を学校法人追手門学院大学の非常勤講師の坂本静泰氏を講師に実施した。
07	朝活！週一回公民館で健康づくり(前期)	4～9月	23	市内在住・在勤・在学の成人	自由 入場	1055人	体力の向上や健康的な体づくりをめざしながら参加者同士の交流を目的に開催。職員が制作した動画を使用しながら、ストレッチや筋力トレーニングをほぼ毎週水曜日に実施。また交流を目的として茶話会なども実施した。
07	多世代交流ひろば	6月	1	市内在住・在勤・在学の小学生以上	20人	12人	世代間交流を目的に開催。年齢や性別、障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツ「ポッチャ」体験を実施し、4チームに分かれて総当たり戦を行った。
07	男のチャレンジ塾～ポッチャ編～	9～1月	4	市内在住・在勤・在学の成人男性	12人	26人	男性が地域とのつながりを持つ機会となることを目的に開催。年齢、性別、体力などに関わらず楽しめる「ポッチャ」体験を通して、男性同士の交流を深めた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
07	朝活！週一回公民館で健康づくり(後期)	10～3月	20	市内在住・在勤・在学の成人	自由入場	948人	体力の向上や健康的な体づくりをめざしながら参加者同士の交流を目的に開催。職員が制作した動画を使用しながら、ストレッチや筋力トレーニングをほぼ毎週水曜日に実施。また交流を目的として茶話会なども実施した。
07	親子でアウトドア	10月	1	平城・西大寺北小学校区在住の小学3～6年生と保護者	20人	10人	火おこし体験を通して父親が子育てに参画するきっかけとなることを目的に開催。マッチから大きな火を作る火おこしや簡単な料理体験、工作などを通して親子の絆を深めることができた。

飛鳥公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	学ぼう！飛鳥の地蔵盆2025	7月	1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生	12人	7人	地域住民と交流するとともに地域の文化を深く知り、愛着を高める機会として開催。奈良教育大学と連携し、地域の伝統行事である地蔵盆について親子で学ぶイベントとして、地蔵巡りや工作ワークショップを行った。
01	人生が変わる？！楽しい英会話講座	11～12月	5	市内在住の成人	30人	91人	観光地に近い立地を活かし、外国人観光客と交流や簡単な案内ができるように初級英会話を学ぶ機会として開催。講座終了後、自主グループを結成し、継続的な活動につながった。
01	十輪院町周辺の歴史を歩く	12月	2	市内在住の成人	33人	61人	身近にある地域の歴史文化に触れ、奈良の魅力を再発見する機会として開催。十輪院町周辺の古代から近代の歴史についての講義と、現地学習として法徳寺・金鉢寺を巡り、地域の歴史について学んだ。
01	おとなデビュー！日本酒のススメ	2月	1	市内在住・在勤の20～概ね40歳	22人	17人	仕事等で普段は公民館に来ることが難しい現役世代が、公民館に親しむことを目的に開催。伝統産業として日本酒をテーマに、地域にある酒造会社の杜氏を講師に招き、日本酒の作り方や違いを学んだ。
02	飛鳥生涯学習セミナー	5～2月	9	飛鳥中学校区在住の成人	51人	305人	毎回異なる様々な学習で教養を深めることを目的に開催。歴史文化、音楽、情報社会、自然観察など、受講者の意見をもとに学習計画を立てることで主体的な学びの場となり、交流の機会も広がった。
02	飛鳥ふれあいサロン	5～2月	9	飛鳥中学校区在住の概ね70歳以上	54人	336人	地域の高齢者が気軽に集える場、学習を通して仲間づくりや交流の場となることを目的に開催。健康づくり、体操、音楽、ペーパークラフトなど毎回異なる内容を実施した。
02	子ども食堂ってどんなところ！？	10月	1	飛鳥中学校区在住の成人	16人	9人	子ども食堂の現状や意義を学び、理解と関心を高めると共に、より良い地域づくりにつなげることを目的に開催。奈良県社会福祉協議会と飛鳥地域で子ども食堂を実施している団体を講師に迎え講義を行った。
03	飛鳥シネマシアター	4～3月	11	市内在住の概ね70歳以上	自由入場	411人	高齢者の気軽に外出できる場、およびつながり作りや交流の機会として開催。市視聴覚ライブラリーを活用し、定期的に懐かしい映画の上映会を実施した。
05	夏のこわいおはなし会	7月	1	市内在住の概ね4歳児～小学生	自由入場	38人	子どもたちが夏休みの思い出づくりと公民館に親しむことを目的に開催。こわい物語を中心に、自主グループ「飛鳥おはなしの会」が臨場感あふれる語りや絵本の読み聞かせを行った。
05	世界にひとつだけの絵本づくり	7～8月	2	市内在住の小学生と保護者	30人	26人	子どもの想像力と製作力を高めるとともに、本を大切にする気持ちを育むことを目的に、小学生の夏休み工作として手作りのオリジナル絵本づくりを実施した。親子で協力しながら絵本の内容や装丁を作った。
05	おりがみ&ボードゲームを楽しもう	8月	1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生以上	24人	21人	地域住民の交流を目的に、多世代が楽しめるボードゲーム、おりがみ、ペーパークラフトを実施した。共に活動することで会話が弾み、自然に参加者同士の交流が深まり、地域のつながりをつくる機会となった。
05	本格フレンチに挑戦！	10～11月	2	市内在住・在勤の成人	12人	24人	食生活の彩りを豊かにすることを目的に開催。スーパーで買える食材で作るフランス料理をプロのシェフから学ぶ調理実習を行った。既存の自主グループへの加入につながった。
05	冬のプレゼントおたのしみおはなし会	12月	1	市内在住の概ね4歳児～小学生	30人	21人	子どもたちが公民館に親しむことを目的に開催。自主グループ「飛鳥おはなしの会」が、冬をテーマに臨場感あふれる語りや絵本の読み聞かせ、ペーパーサート、不思議なカードの工作を行った。
05	はじめての男性家庭料理	1～2月	2	市内在住・在勤の成人男性	8人	16人	料理経験の少ない男性向けに、料理への関心とスキル向上および簡単で栄養バランスの取れた料理について学ぶ機会として開催。白米の炊飯、卵焼き、味噌汁等の基礎的な料理の調理実習を行った。
05	親子でパンをつくろう！	2月	1	市内在住の小学生と保護者	16人	16人	食の大切さを学び、食への意識を高めること、また親子で作業することで共に過ごす時間とコミュニケーションをとることを目的に開催。2種類のパンの調理を生地の手ごねから焼き上がりまで体験した。
05	春の作品展	2～3月	2	一般	自由入場	154人	飛鳥公民館で活動している自主グループの日頃の成果発表と活動の活性化を目的に開催。8グループの作品展示を行い、来館者が楽しむだけでなく、グループ同士の交流の場になった。
05	大人に贈る春のおはなし会	3月	1	市内在住の成人	自由入場	23人	大人ならではの感性で物語を味わう機会として、自主グループ「飛鳥おはなしの会」による大人向けのおはなし会を開催。絵本やストーリーテリングなど、お話の世界を楽しみ、心が豊かになるひと時を提供した。
06	カラダ元気！健康体操	4～3月	11	飛鳥中学校区在住または飛鳥公民館利用の概ね65歳以上	自由入場	135人	市運動習慣づくり推進員協議会を講師に迎え、高齢者の運動習慣づくりと健康維持・増進を目的に開催。音楽に合わせて楽しく身体を動かしたり、家でも継続できるような椅子に座ってできる体操を実施した。
06	やってみよう！昭和の遊び	6月	1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生以上	自由入場	28人	市立飛鳥小学校の体育館を会場に、地域住民の交流を目的に、羽子板、ゴム飛び、竹とんぼ、コマ回しなどの昭和の遊びを実施した。小学生から大人まで地域住民同士の交流を深めることができた。
06	落語で学ぼう「特殊詐欺・空き巣対策」	1月	1	飛鳥中学校区在住の成人	30人	28人	飛鳥地区自主防災・防犯会と共催し、地域の防犯意識の向上を目的に開催。市危機管理課の防犯教室の落語と奈良県警察署から講話で、近年の詐欺被害や空き巣対策に有用な方法・設備等について学んだ。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

都跡公民館

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
01	かまどマスター養成講座	4～5月	2	市内在住・在勤の成人	14人	15人	隣接する市指定文化財「旧田中家住宅」を活用し、竈の使い方やご飯を炊く技術を学び、昔のくらしを伝える役割を担う公民館サポーターの養成を行った。
01	お仕事帰りに！夜の学び	9～10月	2	市内在住・在勤・在学の概ね65歳までの成人	52人	87人	日中は公民館を利用することが難しい人にも、公民館に親しみ学習する機会を提供するため開催。薬師寺の僧であった景戒が編んだ日本最古の仏教説話集『日本霊異記』について学習した。
01	都跡歴史講座	9～10月	2	市内在住・在勤・在学の成人	50人	84人	世界遺産が複数ある地域であることを活かし、歴史や文化を学ぶことで、地域に愛着や誇りを持つ機会として開催。奈良文化財研究所の研究者を講師に招き、平城京周辺に関する内容をテーマに学んだ。
01	昔のくらし体験～かまどで新米を炊こう～	11月	1	市内在住・在勤・在学の小学生と保護者	20人	19人	隣接する市指定文化財「旧田中家住宅」を活用し、市文化財課と共催で古民家ならではの昔のくらしを体験した。薪割りやかまどの火おこし、ご飯を炊く体験と、ぶんぶんゴマ制作や昔のおもちゃで遊んだ。
01	ズームアップ現代	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	19人	地域住民が気軽に集い交流できる場を目的に開催。前半は講師から他市町村で生まれた「地域のつながり」の事例などの話を聞き、後半は「地域交流の場」について、講師も交えて参加者と意見交換を行った。
02	みあと幸齢者学級	4～3月	9	都跡地区在住の65歳以上	自由 入場	235人	高齢者の生きがいや楽しみを見つけ、交流を図ることを目的に、受講者の意見をもとに実施した。ジャズと尺八の演奏会や体操、マジックショー、己書などの体験活動を行った。
02	昭和100年！想い出語りサロン	6～11月	6	市内在住・在勤・在学の65歳以上	12人	32人	認知症の予防や改善などが見込める「回想法」を用い、昭和時代の思い出を参加者同士で語り合うことで、脳の活性化を図るとともに人と接する楽しさを感じる機会となった。
02	みあときっずチャレンジ隊	6～2月	9	都跡中学校区在住の小学生	24人	152人	学年を超えた異年齢の交流と集団活動を目的に体験学習を実施。学生ボランティアや地域の協力のもと、班のシンボル作り、班対抗ゲーム、流しそうめん、大運動会、工作、かまどでの炊飯、唐招提寺（世界遺産）の見学等を行った。
02	家庭教育サポートネットワーク 支援事業「親子でモルック体験！」	3月	1	都跡中学校区在住の小学生と保護者	自由 入場	14人	モルックを通して親子で交流を深めるとともに、他の参加者同士、ゲームを通して地域住民の交流の機会とした。
03	de愛♪みあとサロン	5～3月	6	都跡地区在住	自由 入場	109人	気軽に公民館を訪れ、催しを楽しみ、幅広い世代と交流ができる機会として開催。前半は懐かしの昭和歌謡をみんなで歌い、後半は茶話会を行って参加者同士の交流の機会とした。
05	みあと子育てひろば	4～3月	12	市内在住の概ね0～3歳児と保護者	自由 入場	225人	親子のふれあいや保護者同士の情報交換、仲間づくりの場として開催。子育てボランティアによる歌や手遊び、絵本の読み聞かせ、工作の他、講師を招いて、楽しく英語に親しめるリトミックなどを行った。
05	男の釜飯	6～7月	2	市内在住・在勤・在学の成人男性	12人	21人	都跡公民館の立地を生かすとともに男性の料理初心者が公民館活動に興味を持つ機会として「旧田中家住宅」の竈を使った釜飯講座を実施。キンパや豚汁を作った他、天麩羅や茶碗蒸しなどの簡単な料理実習も行った。
05	なかよし文庫「夏のこわ～いおはなし会」	7月	1	都跡地区在住の概ね4歳児～小学生	自由 入場	18人	都跡地区住民にとっては市立図書館が遠く、気軽に図書にふれる機会が少ないことから読書推進を図るために実施した。公民館の図書室を活用し、図書ボランティアによるおはなし会を開催した。
05	夏休みだよ！みあとマンガ広場！	8月	2	都跡地区在住	自由 入場	19人	地域の居場所づくりの一環として、話題のマンガや新しいマンガを中心に、くつろぎながらゆったりとした読書スペースを開設した。図書ボランティアが見守りをおこない、地域住民同士の交流を目指した。
05	都跡公民館まつり	10月	1	一般	自由 入場	132人	都跡公民館自主グループ連絡協議会と共催し、自主グループの日頃の学習成果の発表会を行った。「都跡地域の交流の歴史を今に生かそう」をテーマに、唐招提寺執事長の石田 太一さんによる講演会も実施した。
05	男性限定！季節のイベント料理	11～1月	3	市内在住・在勤・在学の成人男性	14人	39人	男性が台所に立つ機会を増やすことを目的に開催した。料理に親しむ機会の少ない男性を対象に、季節のイベント料理を作ると同時に、男性同士の仲間づくりを行ない、自主グループの結成を目標とした。
05	冬休み直前！みあとマンガ広場！	12月	2	都跡地区在住	自由 入場	16人	地域の居場所づくりの一環として、話題のマンガや新しいマンガを中心に、くつろぎながらゆったりとした読書スペースを開設した。図書ボランティアが見守りを行ない、地域住民同士の交流を目指した。
05	なかよし文庫～クリスマスのおはなし会～	12月	1	都跡地区在住の概ね4歳児～小学生	自由 入場	6人	都跡地区住民にとっては市立図書館は遠く、気軽に図書にふれる機会が少ないことから読書推進を図るために実施した。公民館の図書室を活用し、図書ボランティアによるおはなし会を開催した。
05	都跡で望む山焼き	1月	1	一般	自由 入場	68人	若草山焼きを館内から鑑賞できるという景観が守られてきた経緯に触れながら、奈良の伝統行事に親しむ機会を提供した。自主グループの作品展示会とお茶席体験、ふれあいコンサートを行なうほか、夜には山焼き鑑賞会を実施した。
05	みあとこどもまつり	3月	1	都跡中学校区在住の概ね4歳児～小学生	自由 入場	110人	子どもたちが気軽に参加できる場の提供を目的に、都跡地区子ども会と協力して開催。手廻しオルガンの演奏会をはじめ、射的や魚釣り、キッズ遊びコーナー、ボードゲームなどの体験コーナーを設けた。
05	ワクワク！ドキドキ！春のおはなし会	3月	1	都跡地区在住の概ね4歳児～小学生	自由 入場	4人	都跡地区住民にとっては市立図書館は遠く、気軽に図書にふれる機会が少ないことから読書推進を図るために実施した。公民館の図書室を活用し、図書ボランティアによるおはなし会を開催した。
05	春休みだよ！みあとマンガ広場！	3月	2	都跡地区在住	自由 入場	14人	地域の居場所づくりの一環として、話題のマンガや新しいマンガを中心に、くつろぎながらゆったりとした読書スペースを開設した。図書ボランティアが見守りを行ない、地域住民同士の交流を目指した。
06	出張！ふれあいサロン（北部）	9月	1	都跡中学校区在住の65歳以上	自由 入場	26人	都跡地区社会福祉協議会と共催。都跡地区の地形や交通の便から、公民館に訪れる機会を持つことが難しい高齢者のために、佐紀分館で気軽に参加でき、交流を図る場として、尺八の演奏会を行った。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
06	出張！ふれあいサロン(中部)	10月	1	都跡中学校区在住の65歳以上	自由入場	9人	都跡地区社会福祉協議会と共催。都跡地区の地形や交通の便から、公民館に訪れる機会を持つことが難しい高齢者のために、地域ふれあい会館で気軽に参加でき、交流を図る場としてミュージック・ケアを体験した。
06	出張！ふれあいサロン(南部)	2月	1	都跡中学校区在住の65歳以上	20人	10人	都跡地区社会福祉協議会と共催。都跡地区の地形や交通の便から、公民館に訪れる機会を持つことが難しい高齢者のために、地域ふれあい会館で気軽に参加でき、交流を図る場として回想法を体験した。

登美ヶ丘南公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	学芸員と美術鑑賞(春夏季)	5～9月	3	市内在住・在勤・在学の成人	40人	93人	地域に所在する大和文華館にて学芸員による講義と解説つき鑑賞を実施。開催テーマについてのコンセプトや作品の見どころについての講義、展示会場ではさらなる解説を加えて鑑賞を行う貴重な講座となった。
01	くらしの文章教室	6～9月	3	市内在住・在勤・在学の成人	16人	34人	日々の生活での些細な出来事や、気づき、心の動きなどを200文字の文章で表現するコツを学んだ。伝えたいことを短文でまとめることの難しさを知ることで自己への想いに馳せることができる機会となった。
01	学芸員と美術鑑賞(秋冬季)	10～3月	4	市内在住・在勤・在学の成人	45人	133人	地域に所在する大和文華館にて学芸員による講義と解説つき鑑賞を実施。開催テーマについてのコンセプトや作品の見どころについての講義。展示会場ではさらなる解説を加えて鑑賞を行うことができる貴重な講座となった。
01	英語で国際サロン	11月	1	市内在住在学の小学生以上	19人	16人	国の違いによる様々な問題や悩みを共有し、交流を図り解決の糸口を探る場として開催した。英語を会話の軸とし、国際高校の留学生たちとゲームを通して異文化交流し、他国との繋がりを持つ良い機会となった。
01	奈良の民俗WEEK	3月	2	市内在住・在勤・在学の成人	37人	42人	その土地に伝わる風習や慣わしなど奈良の行事を中心に歴史的、文化的な人々の営みについて学ぶ機会を提供。節分に由来する鬼は人々の生活にどのような存在として位置づけられていたのかを学んだ。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「こどもまんなか企画」	3月	1	一般	自由入場	788人	地域団体と協働し、子育て世代が安心して暮らせる顔見知りの関係づくりを構築するために開催。工作、ゲーム、自由遊び、綿菓子や駄菓子、フランクフルト販売など地域住民が各ブースを展開し、まつりを実施した。
03	地域若者作品展	1月	11	一般	自由入場	423人	登美ヶ丘中学校区の1中学校および3小学校の美術作品をロビーで展示した。各学校の児童・生徒・家族や公民館利用者が地域の子どもたちの作品鑑賞を通じ、公民館と地域住民との関係が身近に感じるものとなった。
04	探してみつけろ！葉っぱ探偵団	8月	1	市内在住・在学の小学生	20人	11人	自然環境への関心を深めるため、近畿大学農学部サークル「FeeLink」の協力により、大洲池公園の葉や木の枝を採集してバッグを作った。ロールモデルの大学生とともに動植物を観察することができた。
05	プロから学ぶ庭づくり	4～2月	9	市内在住・在勤・在学の成人	35人	187人	園芸の基礎について講義を受け、公民館の多目的広場を活用して季節の花々の植栽や土づくりなどの実習や苔玉づくりのワークショップを行った。
05	登美南さくらサロン	4～3月	10	登美ヶ丘中学校区在住の概ね65歳以上	33人	198人	高齢者を対象に月替わりで様々な生涯学習の場を提供するとともに、交流の機会を設けることで参加者同士の仲間づくりへと広がった。
05	とびだせ！絵本のパン教室	7月	1	市内在住・在勤・在学の小学生と保護者	18人	16人	絵本登場するパンづくりに親子で挑戦した。途中、発酵時間を利用して自主グループによる『パンどろぼう』の語りを楽しんだ。保護者の負担が軽減できる手ごねパンづくりは親子で語らい合えるひとときとなった。
05	とびだせ！絵本のパン教室8月	8月	1	市内在住・在学の小学生と保護者	18人	16人	絵本に登場するパンづくりに親子で挑戦した。途中、発酵時間を利用して自主グループによる『パンどろぼう』の語りを楽しんだ。保護者の負担が軽減できる手ごねパンづくりは親子で語らい合えるひとときとなった。
05	藤づるでクリスマスリース	12月	1	市内在住・在勤の成人	20人	19人	FA奈良の指導のもと、公民館にある多目的広場の藤棚の蔓の間伐材を再利用し、木の実を飾ったオリジナルのクリスマスリース作りに挑戦した。個性あふれる作品ができ、また自然環境保全への意識が高まった。
05	生地から作ろう！男のおかずパン	3月	1	市内在住・在勤の成人男性	12人	11人	男性が主体的に料理をする社会が推進されている。手ごねのピザパンづくりに挑戦し、一生懸命学びを深めた。受講生が手作りのピザパンを土産として持ち帰ることで、家庭での会話のきっかけを促すことにもつながった。
06	登美南ぶらりみてある記	11～12月	2	市内在住・在勤の成人	24人	32人	身近な生活圏にコースを設定し、町をゆっくり歩くことで今まで知らなかったことを発見する機会として開催。参加者同士で話が弾み、仲間づくりのきっかけとなり、ストレス解消や体力づくりの一端を担った。
06	大洲池の野鳥観察	1月	1	市内在住・在勤の成人	20人	18人	大洲池とその周辺の公園で野鳥の観察を行った。観察方法や季節ごとの野鳥の種類や生態を知るとともに、樹木などの自然についても学び、地域の環境の変化について考える機会とした。
06	あやめ池の野鳥観察	2月	1	市内在住・在勤の成人	20人	19人	菖蒲上池で野鳥の観察を行った。観察方法や季節ごとの野鳥の種類や生態を知るとともに、樹木などの自然についても学び、地域の環境の変化について考える機会とした。
07	ココロも弾む！おやこでパラボ	5～6月	3	市内在住・在学の概ね4歳児～小学生と保護者	12人	15人	親子で一緒にバランスボールを使い体幹を鍛える有酸素運動を行った。大人は体幹を鍛えることによって体の機能を整え、子どもはバランス感覚を養う機会となった。
07	登美ヶ丘南公民館まつり	11月	2	一般	自由入場	710人	自主グループの成果発表として開催。グループ紹介パネルを作成し、来館者に多様なグループ活動を知る機会となった。中学校の吹奏楽部の演奏で開会、地域住民の実情にそったイベントなども開催した。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

平城東公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	ユダヤ民族4000年の歴史と和平	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	60人	49人	平和を構築する道はどこにあるのかについて考える機会として開催。映像と資料を駆使し、ユダヤ民族の歴史と今日に至る苦悩の根源は何かを学び、同じ祖とする民族同士がなぜ争わなければならないのかについて学んだ。
01	光雲寺に学ぶ	10月	2	市内在住・在勤・在学の成人	43人	64人	宗派を超えた仏教についての基礎知識を学んだ。「光雲寺」本堂等で行った講座では、お寺での作法や仏法に関する知識を習得した。受講者から「作法の話を聞いて大変役に立ちました」等の声が多く聞かれた。
01	シニアからの教養交流サロン	11～2月	4	市内在住の60歳以上	30人	56人	いきいきとしたシニア生活を送るため、食や音楽鑑賞、文化、健康などをテーマに幅広く学習し、生活の向上を図った。特に生演奏の音楽鑑賞は好評であった。また、参加者同士の交流を深め、支え合える仲間づくりを促進した。
01	日本文学講座～源氏物語の世界～	3月	2	市内在住・在勤・在学の成人	41人	67人	物語にちりばめられている伏線や時代背景を推測させる下りを紹介し深読みを楽しんだ。近代作家の現代語訳で与謝野晶子らを取り上げ、翻訳に対する姿勢なども紹介した。受講生から「シリーズ化してほしい」等の声が多く聞かれた。
02	平城東あそび隊	5～12月	8	平城東中学校区在住の小学生	28人	160人	月に1回、公民館に集まり、小学校区を越えた交流や仲間づくりの機会を提供した。また、和菓子作りやクラフト体験などに挑戦して興味を持つことの大切さを育んだ。12月に地域の自主活動グループとコラボした餅つきは大好評であった。
02	家族で楽しむクリスマス	12月	1	市内在住の幼児～小学生と家族	自由入場	31人	クリスマスコンサートなど子どもが家族と一緒に参加できるイベントを実施することで親子の絆を深めることを目的に開催。ランタンづくりなども行い、子どもの知的好奇心を高める内容となった。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「地域の子育て支援者ボドゲ&たこパ体験交流会」	3月	1	市西北部地域在住の子育て支援者	27人	27人	前半はボードゲーム体験、後半はたこ焼き器で調理と実食を行った。参加者からは「楽しく交流をさせていただき大満足です」等の声が多数あった。講座終了後も会話があり、お互いの連絡先を交換するなど横の繋がりがもてきた。
03	基礎からの模型クラブ	4～8月	5	市内在住の中学生以上	10人	30人	模型づくりを通してものづくりの楽しさを知り、長く続けることができる生きがいと、仲間づくりを提案する機会として開催した。新規自主グループの立ち上げにつながった。
04	チャレンジ「数独」	4～6月	3	市内在住・在勤・在学の成人	10人	16人	自主グループ活動で得た知識を広く市民に還元することを目的に、数独を実施。市民が学習を始めるきっかけをつくり、自主グループ活動の強化を図った。
05	SSSプロジェクト	4～3月	10	平城東中学校区在住	8人	38人	地域の魅力や強みを共有し、課題を解決に導く方法について住民自ら考えるヒントを提供し、地域リーダーの育成を行なった。平城東中学校でのおかけカード体験のアンケートには「地域の魅力を再認識した」との感想が多数見られた。
05	パパとチャレンジ！DIY	7月	1	市内在住の小学生と保護者	21人	21人	建築士の先生から2時間程度で作成できるスライド式本棚制作を教わった。普段とは違う保護者の別の面を知り、また親子で1つの作品を作る達成感や連帯感を感じる講座となった。
05	夏休み！公民館でいっしょにすごそう	7～8月	2	平城東中学校区在住の小学生	自由入場	65人	長期休みに子どもたちが自然に集える居場所を提供し交流することで、交友関係を広げる手助けとなった。また地域や学生のボランティアによる見守りを実施し、世代を超えた交流の場にもなった。
05	佐保台地域ふれあい会館でいっしょにすごそう	7～3月	2	平城東中学校区在住の小学生	自由入場	27人	長期休みに子どもたちが自然に集える居場所を提供し交流することで、交友関係を広げる手助けとなった。また地域や学生のボランティアによる見守りを実施し、世代を超えた交流の場にもなった。
05	第30回平城東公民館まつり	11月	3	一般	自由入場	419人	公民館で学習する自主グループが、舞台発表、作品展示、体験・料理コーナーなどを開催し、地域住民との交流を深めた。
06	音浴りラクゼーション	6～10月	5	市内在住・在勤・在学の成人	12人	31人	リラクセスおよび鎮静効果が高い倍音豊かなシンギング・リンを使用して深い気持ちで癒しを体験し、心身の疲れを緩和する一助となった。
07	春から始めるシニアストレッチ	4～9月	6	市内在住の60歳以上	33人	146人	筋力の低下によっておこる転倒による骨折などを防ぐためことを目的に開催。簡単で覚えやすく、家でも毎日取り組めるストレッチや筋力アップ体操などを実践した。
07	チャレンジ「シニアヨガ」	2月	2	市内在住・在勤・在学の成人	16人	17人	自主グループ活動で得た知識を広く市民に還元することを目的に、シニアヨガを実施。市民が学習を始めるきっかけをつくり、自主グループ活動の強化を図った。
07	チャレンジ「3B体操」	2～3月	3	市内在住・在勤・在学の成人	11人	20人	自主グループ活動で得た知識を広く市民に還元することを目的に、3B体操を実施。市民が学習を始めるきっかけをつくり、自主グループ活動の強化を図った。

月ヶ瀬公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	学ぶ月ヶ瀬・梅物語	11～2月	3	市内在住・在勤・在学の成人	11人	24人	月ヶ瀬梅溪保勝会の協力により、梅にまつわる多面的な学習の機会を提供した。さまざまな専門家から学ぶことにより、参加者同士の交流を促し、自主グループの育成を目指した。
01	おでかけ公民館	1月	1	月ヶ瀬地区在住の65歳以上	自由入場	20人	公共交通機関の問題や高齢により、公民館にアクセスすることが困難な地域住民が存在するため、月ヶ瀬地区内の大字にある施設を活用し、アウトリーチ活動として、出張公民館講座を行った。
01	月ヶ瀬歴史探訪	3月	1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	15人	月ヶ瀬地区の歴史に触れることで、地域の特色をより深く理解し、地域の活性化と観光に寄与することを目的に開催した。今回は、石打にある寺社仏閣を巡り、史的に学んだ。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催 期間	開催 回数 (回)	対象	定員	延べ 受講 者数	講座概要
02	茶芽っ子クラブ	5～11月	5	月ヶ瀬地区在住の小 学生	31人	118人	異年齢の子どもたち同士の交流を深め、仲間づくりを促進させることを目的に、小学生を対象とした創作活動・体験活動等を行った。子どもの想像力や表現力を高め、交流する楽しさを学ぶ機会につなげた。
02	梅の里学級	7～12月	5	月ヶ瀬地区在住の65 歳以上	66人	163人	月ヶ瀬地区内の高齢者が、現代社会に即したさまざまな学習を通じて、教養の向上と、健康で明らかに暮らすことを目的に開催した。
02	月ヶ瀬女性学級	7～12月	5	月ヶ瀬地区在住・在 勤の成人女性	15人	51人	身近で、生活に密着した様々な学習を通して、生き生きと暮らすことと、参加者相互の親睦を図ることを目的に開催した。
02	家庭教育サポートネットワーク 支援事業「親子でおもしろ工作」	3月	1	月ヶ瀬地区在住の小 学生と保護者	25人	21人	地域の児童においては、個人や家庭の事情で、保護者を含めた家族で交流する機会が少ない。そこで、児童と保護者を対象にすることで、親子の絆を深め、子どもや保護者間の交流を促進させた。
03	月ヶ瀬名画座	4～6月	3	市内在住・在勤・在学 の成人	自由 入場	46人	定期的に映画を上映することで、月ヶ瀬公民館の多目的ホールの存在を知る機会につなげ、公民館利用者の増加を図ることを目的に、複数回の映画の上映会を開催した。
03	あなたが主役！オンステージ (1)	6月	1	市内在住・在勤・在学 の小学生以上	25人	9人	ピアノや楽器演奏等、さまざまなジャンルでステージやホールを体験する機会を提供した。講座の参加者が、新たに利用する場所として月ヶ瀬公民館を選び、自主グループとして活動することを目指し開催した。
03	あなたが主役！オンステージ (2)	7月	1	市内在住・在勤・在学 の小学生以上	25人	2人	ピアノや楽器演奏等、さまざまなジャンルでステージやホールを体験する機会を提供した。参加者が、新たに自主グループとして活動することを目指し開催した。
03	あなたが主役！オンステージ (3)	8月	1	市内在住・在勤・在学 の小学生以上	25人	6人	ピアノや楽器演奏等、さまざまなジャンルでステージやホールを体験する機会を提供した。講座の参加者がグランドピアノの練習をする機会として月ヶ瀬公民館を選び体験した。
03	こども映画まつり	8月	1	市内在住の概ね3歳 児～小学生と保護者	自由 入場	12人	子どもの情操教育と、夏季の思い出づくりや、異年齢同士の交流による仲間づくりを目的に開催した。市視聴覚ライブラリーを活用して、アニメーション映画を上映した。
03	あなたが主役！オンステージ (4)	9月	1	市内在住・在勤・在学 の小学生以上	25人	4人	ピアノや楽器演奏等、さまざまなジャンルでステージやホールを体験する機会を提供した。孫が演奏したグランドピアノに合わせ、持参したウクレレを披露する参加者がいて、公民館利用の周知につながった。
03	人形劇	10月	1	市内在住の2歳以上 の未就学児と保護者	自由 入場	30人	子どもたちが豊かな感受性を養うため人形劇を鑑賞した。また、歌やクイズなども取り入れ、会場で、友だちや家族同士で同じ思いを共有することによって、お互いの心の交流を図った。
03	月ヶ瀬文化祭	11月	2	一般	自由 入場	685人	「地域の文化・夢・未来」をテーマに、郷土の文化を育み、心豊かに生きるため、地域の各種団体・組織、地域住民が、それぞれの立場で協力しあい、住みよい地域づくりに寄与することを目的に開催した。
03	月ヶ瀬写真展	2～3月	33	一般	自由 入場	2888 人	地域観光の主たる行事「梅まつり」期間には、公民館に立ち寄る観光客が多いため、地域活性化に貢献する一形態として開催した。
05	おはなし会	4～12月	4	月ヶ瀬地区在住の小 学生、こども園児と保 護者	自由 入場	59人	「月ヶ瀬おはなしの会だっこ」の会員を講師に迎えて開催した。親子で本に親しむ時間を共有し、保護者同士や子ども同士の交流を促進させた。
05	夜の図書室～読むを語る・読む とつながる～	4～3月	12	月ヶ瀬地区在住・在 勤の成人	自由 入場	58人	図書室の夜間開室を望む声があるため、夜間の定期的・継続的な読書会を開催し、地域住民相互の交流を図り生涯学習を促進させた。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－梅干し－	6月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	20人	20人	地域の自然・歴史・風習・食等に触れ、田舎暮らしを体験し、市街地との交流のきっかけとした。今回は、月ヶ瀬の特産品である梅にまつわる文化的な学習をした後、梅採り体験をして、梅干し作りを学んだ。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－赤紫 蘇－	6月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	15人	15人	東部地区で農作業などの体験をすることにより、生きがいを感じ、市街地との交流のきっかけとした。梅干し作り講座を通して、長年要望が寄せられていた梅漬用の赤紫蘇を仕込む体験をした。
05	夜の図書室・ちょっぴり怖い絵 本を読もう	7月	1	市内在住・在学の小 学生と保護者	自由 入場	3人	夏休み企画として、子どもを対象としたこわい絵本の読書会を開催し、図書室の夜間開室の周知を図った。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－月ヶ瀬 茶－	10月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	10人	10人	東部地区で農作業などの体験をすることにより、生きがいを感じ、市街地との交流のきっかけとした。今回は、茶畑で茶摘み体験をした後、参加者ひとりひとりが自ら茶を淹れ、月ヶ瀬茶の味わいの魅力に触れた。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－奈良 晒－	11月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	15人	8人	1979年に県の無形文化財に指定された「奈良晒の紡織技術」について、奈良晒伝承教室の工房で、歴史や現在に至る取り組みを学び、糸づくりを体験した。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－しめ縄 －	12月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	17人	15人	東部地区で農作業などの体験をすることで生きがいを感じ、市街地との交流のきっかけとした。今回は、しめ縄作りを通して、新年を迎える準備の意味や風習に触れ、伝統文化を取り入れて暮らす作法を学んだ。
05	夜の図書室・クリスマスの絵本 を読もう	12月	1	市内在住・在学の小 学生と保護者	自由 入場	5人	冬季の企画として、子どもと保護者を対象に、クリスマスをテーマとした読書会を開催し、図書室の夜間開室の周知を図った。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬－闘茶 －	3月	1	市内在住・在勤・在学 の成人	10人	9人	東部地区の農作業等の体験をすることで生きがいを感じ、市街地との交流のきっかけとした。今回は、茶の審査技術のきき茶で優勝経験者による本格的な闘茶会を体験し、月ヶ瀬茶に対しての興味や関心を深めた。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
06	冬を彩る寄せ植え	12月	1	市内在住・在勤・在学の小学生以上	15人	13人	月ヶ瀬地区で栽培された冬の花弁を用いて寄せ植えを行った。地元の講師が、色彩や取り合わせを指導し、生活の中に植物を取り入れる豊かな暮らしの一端を学んだ。
07	いっしょに遊ぼう	5～2月	5	月ヶ瀬地区在住の未就学児と保護者	自由入場	140人	乳幼児とその保護者の交流の機会・場を十分に確保するため、天候にかかわらず広々とした環境で遊ぶことのできる公民館の機能を活用し、交流を促進した。また月ヶ瀬こども園との連携も図った。

都祁公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	都祁散策(いにしえの道)	6月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	7人	地域内を散策し名勝や歴史に触れる機会。地域外の方にも都祁を知るきっかけとした。来迎寺の国指定重要文化財の善導大師坐像を主に、神社や三陵墓古墳史跡公園などを巡り、都祁地域の歴史を深く知ることができた。
01	都祁散策(神さんの里帰り)	10月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	8人	地域内を散策し名勝や歴史に触れる機会。地域外の方にも都祁を知るきっかけとして開催。今回は毎年執り行われる神社行事に帯同、参加することで都祁地域の歴史を深く知る機会となった。
01	おいしく異文化交流～韓国～	2月	1	市内在住・在勤・在学の小学生以上	10人	9人	在日外国人講師の指導による調理実習を通して、食生活や習慣などを学び、異文化への興味と理解・交流を深めることを目的に開催。韓国の文化や習慣、日常生活の話聞きながら韓国料理のビビンバを作り、食べながら交流した。
02	つげキッズ体験隊	4～2月	6	都祁地域在住の小学生	20人	77人	小学生対象に様々な体験をする機会を設け、子どもの想像力・表現力を高めた。また異年齢間の仲間づくりを行った。防災体験、フラダンス体験、クリスマス会など、貴重な体験ができる機会に、参加者は真剣にかつ楽しく取り組んだ。
02	すずらん学級	4～3月	7	都祁地域在住の65歳以上	25人	209人	健康体操、健康講話、お笑い演芸、交流会等に参加することで、自らの生きがいづくりと参加者同士や地域と交流することができた。都祁福祉センターとの共同において協力しながら活動を広めることができた。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業「おやこで作ろう！ちらし寿司」	3月	1	都祁地域在住の小学生と保護者	13人	13人	日頃から親子での時間が取れない中、協働作業をすることでコミュニケーションを図る機会として開催。季節の行事である桃の節句にちなんでちらし寿司づくりを体験し、参加者同士のコミュニケーションも図ることができた。
03	ギターを楽しもう！(初心者編)	6～8月	6	市内在住・在勤・在学の高校生以上	17人	73人	幅広い年齢層で気軽に触れられるギターを取り上げ、心豊かなライフスタイルを目指すことを目的に開催。地元講師から基本を学び、楽器を通して交流も交えながら演奏を楽しんだ。自主グループとして現在も継続している。
03	おやこでチャレンジ	6～3月	6	都祁地域在住の小学生と保護者	63人	140人	親子で様々な共通体験にチャレンジする中で、親子・参加者相互の交流を図ることを目的に開催した。親子で協力し合いナンとカレー作り、陶芸、森探検、ネイチャークラフト、お菓子作りなど、協力し合い楽しく取り組めた。
03	手芸を楽しもう	9～11月	3	市内在住・在勤・在学の成人	10人	24人	現在流行りの趣味の一つである手芸を取り上げ、幅広い年齢層の参加者で開催することができた。日頃から馴染んでいる方や、初めて経験される方もいて、手芸の魅力に惹きつけられていた。
03	子ども映画会	3月	1	都祁地域在住の幼児～小学生と保護者	自由入場	80人	映画によって、子どもたちが好奇心や冒険心、優しさや思いやりの心の大切さに気づき、同じ思いを共有する心の交流を図った。仲間を思いやる心温くなる作品で、幼児を中心に楽しみにしていた人も多く、たくさんの方が入場があった。
05	田舎料理を作ろう～ヨモギ餅～	4月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	18人	食を通して男女相互理解の促進、共働する社会づくりを目的に開催した。田舎料理であるヨモギ餅の作り方を学び、異性別間でお互いに尊重し合い、助け合いながらヨモギ餅を作った。男女間での相互理解度を深めることができた。
05	プチ田舎暮らし・都祁ーゆったり古代米ー	5～11月	6	市内在住・在勤・在学の成人	10人	40人	自然栽培を実践している農家の方と共に作業し、植え付けから収穫までの作業を通して、生産者・参加者の交流を行った。街部ではできない貴重な経験に自然農法の難しさや楽しさを体験でき、参加者同士の協力や交流が深まった。
05	つげ体験セミナー(春季寄せ植え)	5月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	10人	寄せ植えを通して心の癒しや参加者同士の交流を目的に開催した。好きな花を選び、表現力豊かに寄せ植えをした。基本的な寄せ植えの仕方や土作りの必要性について学び、作品を鑑賞しながら交流も図ることができた。
05	おやこでブルーベリー狩り！	8月	1	市内在住・在学の小学生～高校生と保護者	20人	13人	かねてから要望が多かった、プチ田舎暮らしで開催しているものを、親子間での参加に発展させた。普段あまり体験できない収穫作業やジャム作りに夢中になり、親子での共同作業を楽しんでいた。
05	プチ田舎暮らし・都祁ーブルーベリーー	8月	1	市内在住・在勤・在学の成人	24人	22人	東部地域の魅力を街部の方知って体験する機会として開催。地元農園で栽培されているブルーベリーの収穫を楽しむとともにジャム作りを体験した。参加者同士の交流もしながら、都祁の魅力を感じ取る機会となった。
05	つげまつり2025	11月	2	一般	自由入場	1000人	地域住民による交流や活性化を目指し、主催講座や自主グループ、地域住民の発表の場として「つげまつり実行委員会」と共催で開催。主催者と参加者で、地域で作る・つなげる祭りができた。自主グループの活性化にもつながった。
05	プチ田舎暮らし・都祁ーくすみ餅ー	11月	1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	10人	地域で活動する講師から地域の暮らしの行事に欠かせない「くすみ餅」の作り方を学ぶとともに、収穫された青大豆についてや、地域の暮らしについて歓談した。くすみ餅の作る意味や作り方、食文化と暮らしについて学ぶことができた。
05	つげ体験セミナー(秋季寄せ植え)	12月	1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	8人	寄せ植えを通して心の癒しや参加者同士の交流を目的に開催した。今回は参加者に男性の方や過去体験者も多く、個性豊かな作品がたくさんできた。それぞれ思いがある作品に、参加者同士鑑賞しながら交流を行った。
05	プチ田舎暮らし・都祁ーほっこりこんにゃくー	1月	1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	12人	東部地域の魅力を知って体験する機会として開催。地元産の蒟蒻芋を使用し蒟蒻作りを体験した。地元団体を講師に迎え、楽しみながら作ることができた。参加者同士の交流を図りながら、都祁の魅力を感じ取る機会となった。
05	つげ体験セミナー(PPクラフト)	2月	1	市内在住・在勤・在学の成人	11人	11人	日頃では馴染みのない材質を使ったクラフト体験を通して、趣味や楽しみの広がりを目的に開催。貴重な体験を通して、参加者同士の交流も深めることができ、出来上がった作品への満足度も高かった。

(3)令和7年度 公民館主催事業実施状況

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
06	アサギマダラから学ぶ	10月	1	市内在住・在勤・在学の小学生以上	23人	23人	地元で始まった地域活動にスポットをあて、更なる地域発展や環境保護への関心、地域コミュニティの促進等を後押しする目的として開催。現在までの取り組みや今後の展望などについて話を伺った。地域外からの参加も多かった。

財団事業

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	延べ受講者数	講座概要
01	奈良ひとまち大学	4～3月	28	主に市内在住・在勤・在学の20～30代	418人	381人	市より事業委託を受けて開催。市外の学校や職場に通い、地域とのつながりの少ない市民を対象に、奈良の社寺や工芸、起業等について学ぶことで奈良の魅力を再発見する講座を実施し、奈良の魅力を再発見する機会とした。
02	子ども奈良CITY作戦会議	7～3月	21	市内在住・在勤・在学の概ね16～22歳	46人	188人	高校生・大学生たちが、子どもの参画や子どもにやさしいまちづくりの考え方を共有しながら会議を重ね、「子ども奈良CITY Z リーダー作戦会議」「子ども奈良CITY Z」の開催に向けて取り組みを進めた。
02	逃げる鹿ない！	10月	1	市内在住・在勤・在学の概ね16～22歳	50人	22人	市黒髪山キャンプフィールドを会場に、ルールやミッションなどを参加者自身で設定し、オリジナル鬼ごっこを通して交流を図った。
02	子ども奈良CITY Z リーダー作戦会議	1～3月	4	市内在住・在学の小学4年生～中学生	50人	185人	「子ども奈良CITY Z」に向け、リーダーとして「まち」を運営するための「作戦会議」を行った。子どもが一人の市民としてまちづくりに参画する経験を通して、自信に満ちた社会の一員として成長することをめざした。
02	子ども奈良CITY Z	3月	2	市内在住・在学の小学生	361人	457人	子どもの社会参画をめざして行われている「ミニ・ミュンヘン」をモデルに開催。子どもだけの「まち」を創り、子どもたちが市民として働いたり遊んだりすることを通して、社会の一員であることを実体験から学んだ。

6. 令和8年度 公民館主催事業実施計画

(1) 令和8年度公民館主催事業実施計画一覧表

公民館名	事業件数	開催回数	募集定員(人)
生涯学習センター	20	66	641
中 部	18	74	1,245
西 部	20	68	1,256
南 部	17	74	227
三 笠	16	59	225
田 原	19	52	310
富 雄	15	74	275
柳 生	20	53	267
若 草	19	56	326
登 美ヶ丘	15	83	226
興 東	19	57	235
春 日	13	82	250
二 名	18	81	158
京 西	14	75	176
平 城 西	18	139	158
伏 見	18	55	437
富 雄 南	19	88	391
平 城	20	107	228
飛 鳥	20	70	318
都 跡	16	57	214
登美ヶ丘南	17	86	362
平 城 東	15	58	248
月 ヶ 瀬	20	55	227
都 祁	19	49	271
財 団 事 業	3	29	—
合 計	428	1,747	8,671

(2) 令和8年度 分類別公民館主催事業実施計画一覧表

令和8年6月1日現在

	公民館名	01 教養・文化・ 国際交流	02 教育・福祉・ 人権	03 芸術・芸能	04 科学・情報・ 産業技術	05 家庭生活・ 市民生活・ 娯楽	06 健康・衛生・ 環境	07 体育・ス ポーツ・レク リエーション	合 計
1	生涯学習センター	2	3	4	9	1	1	0	20
2	中 部	6	1	2	2	4	1	2	18
3	西 部	6	3	1	2	7	1	0	20
4	南 部	3	5	2	0	5	1	1	17
5	三 笠	1	2	1	1	8	3	0	16
6	田 原	4	1	4	0	9	1	0	19
7	富 雄	1	3	3	0	2	4	2	15
8	柳 生	3	2	2	0	9	1	3	20
9	若 草	3	2	4	0	6	3	1	19
10	登 美 ケ 丘	2	2	1	0	7	0	3	15
11	興 東	1	3	4	0	10	1	0	19
12	春 日	2	3	0	2	4	2	0	13
13	二 名	1	0	5	1	6	0	5	18
14	京 西	3	1	2	1	3	2	2	14
15	平 城 西	2	1	3	0	7	4	1	18
16	伏 見	2	4	1	1	7	2	1	18
17	富 雄 南	6	2	2	2	4	1	2	19
18	平 城	4	2	2	2	3	3	4	20
19	飛 鳥	3	4	0	1	9	3	0	20
20	都 跡	4	2	2	0	5	3	0	16
21	登 美 ケ 丘 南	3	3	2	2	4	2	1	17
22	平 城 東	5	2	0	2	4	1	1	15
23	月 ケ 瀬	4	6	2	1	4	2	1	20
24	都 祁	1	2	4	0	9	2	1	19
25	財 団 事 業	1	2	0	0	0	0	0	3
	合 計	73	61	53	29	137	44	31	428

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

生涯学習センター

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	教養講座	4～12月	全1回×4	市内在住・在勤の成人	80人	市民の高い学習意欲に応えるため、現代的な課題に関わるさまざまなテーマを取り上げた講演会を開催する。
01	古典文学講座	5～10月	全5回×1	市内在住の成人	120人	生涯学習センターの役割のひとつとして、専門的な調査研究に基づく内容での学習機会を設けるために開催する。
02	登録託児ボランティア実践交流会	9～1月	全2回×1	登録託児ボランティア	20人	子育て中の親が講座に参加できるよう支援するため、登録託児ボランティアが安全に託児ができるような場を提供する。
02	子どもの育ちを支える講座	9～3月	全1回×3	登録託児ボランティア、市内在住・在勤の子育て支援に関心のある人	30人	子育て中の親が講座に参加できるよう支援したり子育て支援の現場に出向いてサポートをするため、知識や技術の習得をめざし開催する。
02	天理大学共催講座	11～12月	全1回×3	成人	80人	天理大学との共催事業。特に「多文化への理解」をメインテーマに専門的な内容で進める。
03	サロンコンサート	4～3月	自主グループの要望に応じて	一般	定員なし	交流サロンを自主グループの活動発表の場として提供し、学習成果を披露する機会とする。運営は自主グループの自主運営とする。
03	ムジカ・ドマーニピアノコンサート	6月	全1回×1	一般	定員なし	ピアノ奏者数名による、震災復興を支援するチャリティーコンサートを開催する。音楽による癒しと未来への希望を感じられる場とする。
03	レッツ！「shogai」サマースタディ	7～8月	全1回×4	市内在住・在学の小学生	18人	パソコン(プログラミングなど)や、陶芸など、生涯学習センターならではの設備を活用して、さまざまな体験活動を行う。
03	第27回ふれあい作品展	11月	全1回×12	一般	定員なし	生涯学習センターで活動している自主グループを中心に、絵手紙・日本画・水墨画・絵画・写真・陶芸・書道などの作品展示を行う。
04	パソコン学習サポーター学習会	4～3月	全12回×1	登録パソコン学習サポーター	25人	登録パソコン学習サポーターを対象に、パソコンの技術や知識を得るとともに、サポーターとしてのマナーの向上などを目的として開催する。
04	超入門！かんたんパソコン講座	7月	全2回×1	市内在住のパソコン初心者 の65歳以上	18人	マウス操作、キーボード入力の練習方法を習得し、Wordを使用して、文書作成方法を学習する。
04	ワード2021入門講座	9～10月	全3回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	18人	文書作成ソフトであるWordを基礎から学習し、文字入力や文書の編集などを習得する。
04	エクセル2021入門講座	9～10月	全3回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	18人	表計算ソフトであるExcelを基礎から学習し、表の作成や表計算などを習得する。
04	ワード2021～初級編～	10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	18人	入門から少しステップアップしたWordの技術を習得する機会を提供する。文書作成の技術を向上させる内容とする。
04	エクセル2021～初級編～	11月	全2回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	18人	入門から少しステップアップしたExcelの技術を習得する機会を提供する。計算式やグラフなどの技術を向上させる内容とする。
04	地区公民館パソコン講座	12～3月	全1回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	10人	パソコン技術の習得と受講者同士の交流を目的として開催する。内容については、開催館との調整により決定する。
04	奈良国立大学機構共催講座	1月	全1回×1	成人	80人	奈良女子大学、奈良県立大学、奈良教育大学で構成された奈良国立大学機構との共催事業。リカレント教育講座の一環として、主に理系分野をテーマに学習する。
04	パワーポイント2021入門講座	2～3月	全3回×1	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力可能な成人	18人	パソコンの基本操作を習得した人を対象に開催する。プレゼンテーションソフトであるMicrosoft PowerPointを基礎から学習する。
05	シニア対象スマホ講座	1月	全1回×1	成人	20人	スマートフォンやデジタル技術が進む中、高齢者が安全で安心してスマートフォンを使用できるように基本操作について学ぶ。
06	防災講演会	2月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	50人	市民の防災に対する意識を高めることを目的として開催する。地域団体と連携して実施することにより、生涯学習センターと公民館が市の避難所であることを広く認知する。〔地域連携〕

中部公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第三弾！」A	5～7月	全3回×1	成人	150人	仏教だけでなく、さまざまな専門分野の若手研究者と西山厚先生の講演を聞くことで、奈良の素晴らしさを再確認するとともに郷土愛を育む。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	奈良学セミナー(前期)	6～8月	全4回×1	市内在住・在勤の成人	250人	奈良の歴史や文化について、深く掘り下げた内容の講演を行う。コーディネーターである講師がテーマを決定する。
01	立命文華会共催講座	6～3月	全1回×4	成人	定員なし	立命館大学奈良県北部校友会「立命文華会」の持つ人脈を活用し、歴史・文化などの様々なテーマで講演会を行うことで、学習意欲の向上をめざす。
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第三弾！」B	10～12月	全3回×1	成人	150人	仏教だけでなく、さまざまな専門分野の若手研究者と西山厚先生の講演を聞くことで、奈良の素晴らしさを再確認するとともに郷土愛を育む。
01	奈良学セミナー(後期)	11～2月	全4回×1	市内在住・在勤の成人	250人	奈良の歴史や文化について、深く掘り下げた内容の講演を行う。コーディネーターである講師がテーマを決定する。
01	歴史文化連続講座「奈良へ 第三弾！」C	1～3月	全3回×1	成人	150人	仏教だけでなく、さまざまな専門分野の若手研究者と西山厚先生の講演を聞くことで、奈良の素晴らしさを再確認するとともに郷土愛を育む。
02	生涯学習セミナー	5～3月	全10回×1	市内在住の概ね55歳以上	60人	参加者が学習テーマ・内容を考案し、身近な生活課題を学習する。また、年間計画を主体的に決めることで学習意欲を高め、仲間づくりをめざす。
03	中部公民館キッズシアター	12月	全1回×1	市内在住の幼児～小学生と保護者	定員なし	クリスマスの時期に合わせ、公民館で過ごしてもらうための子ども向け映画の上映会。舞台上の大きなスクリーンを効果的に利用して迫力ある映像を楽しむ。
03	中部公民館シニアシアター	12月	全1回×1	市内在住の概ね65歳以上	定員なし	クリスマスの時期に合わせた大人向けの映画の上映会。映画館のない奈良市で、舞台上の大きなスクリーンを効果的に利用して迫力ある映像を楽しむ。
04	レールが描く奈良の鉄道史	4月	全1回×1	市内在住・在学・在勤の成人	100人	なぜ大和に各鉄道会社が競って線路を敷いたのか、奈良のシンボル生駒山を貫いた歴史など、大和の鉄道史を学び鉄道の魅力を発見する。
04	奈良の木と出会う	5月	全1回×1	市内在住・在勤の健脚な成人	30人	奈良に存在する巨木の歴史や樹種を知ったり巨樹に季節を感じたりし、新たな奈良の魅力を発見する。木の持つ生命力や老木感を味わい数百年を生きる木にパワーと癒しを感じる。
05	奈良市子育てスポーツ事業「おやこひろば」	4～3月	全1回×24	概ね0～3歳児と保護者	定員なし	子どもと一緒に遊び、向き合う場を提供する。普段の生活の中では、中々見つけることができないわが子の新しい一面を発見すること、また他の親と過ごす中での学びを子育てに生かしてもらうことを目的とする。
05	男性の介護教室	10～11月	全3回×1	市内在住の成人男性	15人	介護福祉士であり、実生活でも家族の介護をしている男性を講師に迎え、介護のノウハウや簡単な調理を学び、介護者同士の交流を図り、穏やかに介護に向き合うためのスキルを身につける。
05	興福寺・朝日新聞社杯小学生将棋大会	12月	全1回×1	小学生	80人	子どもたちが将棋を指す楽しみを知るとともに、礼節を学び、相手を思いやる心を育むことが子どもの成長の一助となり、友達づくりの場となることをめざす。
05	中部公民館体験ウィーク	3月	全1回×6	一般	定員なし	休館期間後の自主グループ活動を促進するため、グループ活動を体験できる機会を設け、活動を発信し、今後の活動の活性化や会員の増加を図る。
06	ネイティブに学ぶ、危険を伝える英会話	5～6月	全3回×1	市内在住の成人	10人	現役世代を対象に、ネイティブの講師からコミュニケーションのツールとして簡単な英会話を学び、緊急時に使える英会話力を身につける。
07	アフターワークディスコ@中部公民館	10月	全1回×1	市内在住・在学・在勤の成人	定員なし	広い5階ホールを電飾し、DJやダンサーのいるダンスホールにして、懐かしい曲にあわせて皆でダンスすることで、健康増進や仕事以外の関係づくりの機会とし、明日への活力とする。
07	ハロウィンダンスパーティー	10月	全1回×1	市内在住・在学の小学生～高校生	定員なし	ハロウィンの時期にあわせて、広い5階ホールを電飾し、DJやダンサーのいるダンスホールにする。ダンスを通して、さまざまな人が楽しく交流する機会とする。

西部公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	がくえんまえサロン	4～3月	全1回×11	市内在住の65歳以上	定員なし	高齢者の生きがいづくりと仲間づくりを目的として開催。令和3年度から立ちあげたサポーター制度の充実化を図り、自主的な運営を推進する。
01	せいぶ大和学講座Ⅰ	9月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	200人	奈良の歴史・文化についての再発見と、さらなる地域理解・学習を進めるきっかけとして講演会を開催する。
01	奈良の社寺×365日	9～12月	全4回×1	市内在住・在勤・在学の成人	200人	奈良にある社寺の僧侶や神職から、社寺の歴史や僧侶・神職になるまで道のりを聞くことによって、奈良のおもしろさや奥深さを再発見することを目的とする。
01	せいぶ正倉院講座	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	200人	奈良国立博物館の正倉院展の時期に合わせ開催。正倉院収蔵の宝物を通して奈良の歴史や文化を学び、奈良の良さを再発見することを目的とする。
01	せいぶ大和学講座Ⅱ	2月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	200人	奈良の歴史・文化についての再発見と、さらなる地域理解・学習を進めるきっかけとして講演会を開催する。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	帝塚山大学共催講座	2～3月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	帝塚山大学との共催事業。分野を問わず様々なテーマで、専門的かつ日常生活に即した内容で開催する。
02	せいぶ講座企画チーム	5～9月	全5回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	生涯学習に意欲的な市民と職員が会議や学習会を重ね、「せいぶ市民企画講座」の開催に向けて準備を行う。
02	せいぶ大人の学舎	6～2月	全8回×1	市内在住・在勤・在学の成人	60人	学びたい市民が交流しあいながら意欲的に参加できる機会を提供する。次世代に向けた現代的課題にも着目しながら、主体的な学びを推進する。
02	知りたい！ダブルケアのこと	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	ダブルケアの現状と課題について学び、子育てと介護と仕事をどのように両立していくのが望ましいか、両立をめざす上での情報提供を行う。
03	文化祭2026	11月	全1回×8	一般	定員なし	西部公民館自主グループ連絡会と共催で開催。自主グループ活動の成果を展示や発表、体験を通して地域の人知ってもらい、公民館活動を地域に広める機会とする。
04	キッズ夏休みいろいろ体験会	7月	全2回×1	市内在住・在学の小学生	30人	子どもたちが好奇心を抱くような実験や体験、また、身近に起こりうる災害や救命救急などについても学ぶ機会とする。
04	パソコン講座	12～2月	全2回×2	市内在住・在勤・在学のマウス操作・文字入力が可能な成人	10人	パソコン技術の習得と受講者同士の交流を目的として開催する。内容については、生涯学習センターとの調整により決定する。
05	男のええ加減な料理教室	4～6月	全3回×1	市内在住・在勤の成人男性	20人	料理の基本を学び、家庭で簡単な料理やお酒のおつまみの作り方を学ぶ。また、受講者同士の交流を深め、自主グループ化をめざす。
05	せいぶ親子キッチン	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学3～6年生と保護者	18組(36人)	親子で料理をし、季節の野菜や食材について学ぶ。また、親子がゆっくりと共に料理する時間をもつことで、親子間のコミュニケーションを促すことを目的として開催する。
05	公民館入門講座	9～10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	公民館活動を経験したことのない人が、公民館を身近に感じることを目的として開催。初心者向けの入門的な内容で行う。
05	共につどい共に歩む	10月	全1回×1	一般	定員なし	障害者施設や福祉作業所などで自主グループの発表会・体験会を実施し、公民館活動を身近に感じてもらうとともに障害者と健全者が交流する機会とする。
05	しっかり備えよう！防災講座	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	50人	防災に対する意識の向上をめざし、奈良でも起こりうる災害について学び、状況に応じた判断と行動をとれるようになることを目的とし開催する。
05	学園南いきいきクリスマス会 in せいぶ	12月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	80人	親子のふれあい、保護者間での交流、仲間づくり等の機会を提供する。リズム遊びなどのレクリエーションを実施し、仲間づくりや思い出づくりなどを支援する。〔地域連携〕
05	せいぶ市民企画講座	1月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	「せいぶ講座企画チーム」のメンバーが企画した講座を実施する。
06	カラダ美調整	5～2月	全1回×10	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	日々の運動不足やストレスを解消し、身体の調子を整えるきっかけになることをめざす。

南部公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	南部女性フォーラム	5～2月	全7回×1	市内在住・在勤・在学の成人女性	40人	様々な分野を幅広く学習し、より充実した生活を送る手立てとする。また参加体験型のプログラムを取り入れ、仲間づくりを図り地域社会への貢献を促す。
01	山の辺の道「奈良道」で学ぶ	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	40人	山の辺の道「奈良道」について様々な分野の専門家から学ぶ機会を提供する。地域文化継承の重要性を広く知ってもらい、また守る会の後継者の発掘もめざす。〔地域連携〕
01	帯解の郷土を学ぶ	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	地域に眠っている遺産やその歴史について専門家から学び、地域資源として再認識する。またその保護や活用方法を考える機会を提供する。〔地域連携〕
02	なんなん？おもしろ体験隊	6～12月	全6回×1	都南中学校区在住の小学2～6年生	20人	「小中学校9年間の地域での子どもの見守り」を目標に、学校では体験できない活動を、中1プロブレムを意識して小学校区を超えた異年齢で行う。〔地域連携〕
02	つながりホットスペース	6～3月	全1回×10	都南中学校区在住または南部公民館利用の60歳以上	定員なし	映画鑑賞・体操・手芸など、高齢者が気軽に集まって行えるプログラムを定期的に行い、生きがいや交流の場を提供することを目的とする。〔地域連携〕
02	図書ボランティア養成講座	7～11月	全5回×1	市内在住・在勤・在学の18歳以上	12人	移動図書館や公民館の図書室を活用し、子どもから大人までを対象とする読書推進を担うボランティアを養成する。図書室の整理や図書に関するイベントの企画について学ぶ。
02	SAKURA夢フォーラム	8月	全1回×1	都南中学校区在住の成人	定員なし	都南中学校区地域教育協議会と共催で講演会を開催し、広く地域住民に参加してもらうことで、地域で子どもたちを育てる仕組みづくりを促す。〔地域連携〕

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
02	なんぶ子育てひろば	12月	全1回×1	市内在住の未就学児と保護者	定員なし	親子でふれ合う機会や、育児に関わる者同士が互いに交流し情報を交換する場を提供する。また、専門家の助言や社会資源の活用方法等、子育てに必要な知識を提供する。
03	こわ〜いおはなし会IN南部	7月	全1回×1	市内在住・在学の幼児〜小学生	40人	怖いお話の朗読や、絵本の読み聞かせ、ペープサートなどで、非日常の感覚を味わう。南部公民館図書ボランティア「みなくる」の学習の成果発表の場として、おはなし会を開催する。
03	南部寄席	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学	定員なし	落語会を開催することで、地域の方が気軽に公民館に来る機会を提供し、笑うことで健康増進を図る。
05	なんぶ折り紙サロン	4〜2月	全1回×6	市内在住・在勤・在学の60歳以上	定員なし	日本の伝統的な遊びのひとつである折り紙を通して、高齢者同士の仲間づくりを図り、生きがいや交流の場を提供することを目的とする。自主グループ化を図る。
05	みんなおいで！おはなしレストラン	5〜2月	全1回×3	市内在住の未就学児〜小学2年生と保護者	定員なし	月1回の中央図書館の移動図書館巡回に合わせて、南部公民館図書ボランティア「みなくる」によるおはなし会を開催することで、地域の子どもたちの読書推進につなげる。
05	親子サマーチャレンジ	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	10組(最大25人)	子どもと親が同じ体験をすることで、喜びを共有し、絆を深める機会を提供する。また同じ世代の親子同士の交流の場とする。
05	大人が楽しむ絵本時間	1月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	子育てに絵本を取り入れるきっかけとなるよう開催する。絵本の選び方を学び、読み聞かせを体験することで、その魅力を知る機会とする。養成した図書ボランティアの研修も兼ねる。
05	生涯学習体験DAY	2〜3月	全1回×6	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	南部公民館を利用する自主グループと共催し、気軽に生涯学習を体験できるよう、公民館活動を始めの機会を提供する。自主グループの会員数を増やし、活動を活性化させる。
06	わんどくIN南部	6月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	20人	子どもが読書介助犬に本の読み聞かせをする取組「R.E.A.Dプログラム」を行うことで、人前で音読することが恥ずかしい子どもの苦手意識を克服する機会を提供する。
07	朝活！健康体操	4〜3月	全1回×22	市内在住・在勤・在学の概ね55歳以上	定員なし	体力の向上と健康の保持・増進を目的としたラジオ体操を主軸に、ストレッチや脳トレを取り入れ、健康的な身体づくりを目指す。自主グループ化を促す。

三笠公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	佐保川さくら物語	3月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の16歳以上	50人	佐保川桜まつり燈火会が令和5年度に終わり、地域のつながりの1つであった行事が途絶えた。これまでの取組から見える歴史的背景も学んでいく機会とする。〔地域連携〕
02	三笠いきいきクラブ	5〜3月	全10回×1	市内在住の65歳以上	60人	自主運営を促し、受講生同士の親睦を深めることを目的として開催する。高齢者のニーズに沿った内容で、健康づくりや音楽鑑賞などの学習を月替わりで行う。
02	めもりある・うおー〜平和への道しるべ〜	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生以上	定員なし	イベント等を開催することで、平和について考える機会を提供する。また、参加者同士で話し合うことで平和への想いを深める。
03	学ぶ・たのしむ〜豊かな時間編〜	10〜2月	全3回×1	市内在住の概ね40〜65歳	20人	40〜65歳の市民を対象に、テーマ性を持たせた学習で新たな学びやたのしみにつなげ、この先の人生がより心豊かになるきっかけづくりを提供する。
04	科学実験×クッキング	12月	全1回×1	市内在住の小学生〜中学生	15人	実験と料理の2つの楽しさを併せ持つような料理教室を小・中学生を対象に開催する。高校生・大学生のサポートで安全に実習するとともに、世代間交流を図る。
05	ひとりでがんばるパパ・ママへ	4月	全1回×1	市内在住の乳幼児〜小学生の保護者	10人	ひとり親家庭の相談に応じる専門職と連携し、話すことで気持ちが楽になるようなひとときを提供する。
05	奈良市子育てスポット事業「子育てママのひととき」	4〜3月	全1回×24	概ね0〜3歳児と保護者	定員なし	核家族が増えている現代社会において、育児に悩む母親が増えている中、親子でふれあったり情報交換したりする機会を提供することで、ストレスを分散し、癒しの場となることを目的とする。
05	三笠公民館サロン	5〜3月	全1回×4	市内在住の概ね65歳以上	定員なし	事前申込なしで高齢者が気軽に参加できる体験学習や講習会等を行う。公民館を利用したことのない市民の利用を促進し、発表や指導を通して自主グループの活性化につなげる。〔地域連携〕
05	ゆるゆるボードゲームの時間	7月	全1回×1	市内在住の小学生〜中学生	定員なし	登録自主グループと地域ボランティアの協力のもと、大人と子どものふれあいを各種のボードゲームを通して行うことで、夢中になって取り組む楽しさを体験する。〔地域連携〕
05	さくっと宿題だんどりー	7〜8月	全1回×4	市内在住の小学生〜中学生	定員なし	小中学生が安心して学習できるよう、公民館の部屋を開放して、夏休みの宿題を行う。また、NPO法人地区社協との共催で、高校生・大学生がボランティアで見守り・指導を行う。
05	出張！三笠公民館サロン(佐保川)	9月	全1回×1	市内在住の概ね65歳以上	定員なし	事前申込なしで高齢者が気軽に参加できる体験学習や講習会を行う。公民館を利用したことのない市民の利用を促進し、発表や指導を通して自主グループの活性化につなげる。〔地域連携〕
05	三笠公民館まつり	11月	全1回×2	一般	定員なし	三笠公民館で日頃活動するグループが一堂に会して、学習の成果を発表する。また、公民館利用を促進し、グループ活性化につなげる。〔地域連携〕

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
05	出張！三笠公民館サロン(大安寺西)	12月	全1回×1	市内在住の概ね65歳以上	定員なし	事前申込なしで高齢者が気軽に参加できる体験学習や講習会を行う。公民館を利用したことのない市民の利用を促進し、発表や指導を通して自主グループの活性化につなげる。〔地域連携〕
06	大宮地区防災防犯講習会	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	地域住民を中心とした市民といざという時に備えた防災・防犯対策について学び、意識向上を図る。大宮地区自治協議会安全部会と連携して実施する。〔地域連携〕
06	学ぶ・たのしむ～健康編～	11～3月	全3回×1	市内在住の概ね40～65歳	20人	40～65歳の市民を対象に、テーマ性を持たせた学習で新たな学びやたのしみにつなげ、この先の人生がより心豊かになるきっかけづくりを提供する。
06	親子で防災！	2月	全1回×1	市内在住・在学の概ね4歳児～小学生と保護者	10組(20人)	親子体験型の防災講座を実施することにより、子どもはもちろん、保護者層の意識向上を図ることで、地域の人間関係の希薄改善にもつなげる。

田原公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	太安萬侶墓誌国宝指定記念講座	5～7月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の中学生以上	50人	『古事記』から、編纂者である太安万侶の人物像に迫る。また太安万侶の功績を知り、改めて墓誌国宝指定を喜び、太安万侶の功績を称え後世に伝える。※田原歴史文化講座を兼ねて実施。
01	老春塾	5～2月	全8回×1	田原地区在住の65歳以上	50人	毎回異なるテーマの学習を提供し、自発的な学習意欲の啓発を行う。また、地域での仲間づくりの場、生きがい発見の場となるように開催する。
01	田原くらしの記憶を語る会	5～3月	全4回×1	田原地区在住・在勤・在学の成人	定員なし	毎回、田原地区の民俗文化をテーマ設けながら、語り合い、田原地区に残る資料等を検証する。また、後世に伝えるための記録を行う。
01	田原歴史文化講座	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	講演会や現地学習を取り入れ、田原地区の歴史文化を学習し、田原地区への愛着を醸成させ後世への継承を図る。
02	TAWARAキッズ	6～2月	全7回×1	田原地区在住・在学の小学生	20人	同じ地区に住む小学生同士の仲間意識や表現力・創造力を育む。異学年で地域の文化や歴史等にふれる学習や共同作業を通じて田原地域への愛着の醸成を図る。
03	はじめてのカリンパ講座	4～9月	全6回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	アフリカ伝承の民族楽器「カリンバ」を初歩から学び、簡単な曲を演奏する。あまり一般的でない楽器に仲間とチャレンジすることで、新たな楽しみを見出す。また自主グループ化をめざす。
03	親子でトライ☆トライ☆トライ	4～3月	全1回×4	市内在住の概ね0～5歳児までと保護者	定員なし	未就学児と保護者が交流し仲間づくりの場を提供する。また親子での食育、音楽、体操、絵本などの体験を通じて豊かな心を育む。
03	盆踊りを100倍楽しむ	7～8月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	県の無形民俗文化財「田原の祭文」「祭文音頭」「おかげ踊り」の中から、地区の盆踊りで踊られる「祭文音頭」を中心に、伝統芸能の学習と踊りを練習し盆踊りに参加する。〔地域連携〕
03	さとやま男の野遊び講座	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人男性	8人	田原地区の豊かな自然の中で、ゆったりとした時間を過ごすことができるアウトドアの体験。男性同士の交流を通じて、心の癒しと、公民館活動へのきっかけを図る。
05	親子で学ぶ大和の郷土料理☆春	5月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(最大20人)	郷土料理「ほがしわ弁当」を取り上げ、親子で調理することで、地区の農産業の一つである「米作り」について学ぶ。
05	プチ田舎暮らし・田原ーべんがら染めー	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	映画「殯の森」の撮影が行われた場所で、自然素材のべんがら染めの体験をしながらゆったりとした時間を過ごす。
05	プチ田舎暮らし・田原ー大和茶ー	7月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	田原名産の大和茶は、寒暖差が激しい気候、豊富な水源、肥沃な大地が育て、爽やかな味わいとすがすがしい香りが魅力。茶摘み等を体験することで茶の魅力や効能などを学ぶ。
05	プチ田舎暮らし・田原ー甘酒ー	7月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	田原地区で生産されるお米は非常に良質であり美味である。そのお米を生かし、麴から作られた本来の姿の甘酒を作るとともに、杜氏から酒や造り方など全般について学ぶ。
05	田原ファン倶楽部☆夏	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	6組(最大15人)	田原地区の豊かな自然、文化の中、色々な人との交流や体験を通して、家族の絆を深める。1から作る流しうめんを予定。
05	プチ田舎暮らし・田原ーお赤飯ー	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	16人	トウキビの煮出し汁で作る、田原地区をはじめ奈良市東部に伝わる、地域独特の赤飯作りと赤飯にまつわる年中行事について学ぶ。
05	田原なんでも文化祭	11月	全1回×1	一般	定員なし	公民館が地区の拠点・交流の場となるように、自主グループをはじめ地域住民の生涯学習の発表や体験の場を提供。また、自主グループの活性化や新たなグループの結成を後押しする。
05	親子で学ぶ大和の郷土料理☆秋	11月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(最大20人)	郷土料理「くるみ餅」を取り上げ、親子で調理することで、地区の伝統文化について学ぶ。
05	プチ田舎暮らし・田原ー串柿としめ縄ー	11～12月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	日本古来からのお正月準備の心や風習を改めて学び、次世代に伝えることを目的に開催する。伝統的な串柿作りとしめ縄作りを学ぶ。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
06	田原みんなのサロン	4～2月	全1回×5	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	高齢者から子育て世代までが気軽に集い、交流する機会を提供する。体操と季節の歌などの音楽、手仕事、映画などを月替わりで行うサロン。

富雄公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	出張公民館！ in 帝塚山(2)	12月	全1回×1	富雄・富雄第三中学校校区在住の成人	定員なし	奈良帝塚山地区自治連合会と共催し、地域住民の関心の高い分野の内容の講座を開催することで、知識や教養を深める機会とする。〔地域連携〕
02	この夏、マジシャンに変身☆	8月	全1回×1	市内在住の小学生	20人	奈良教育大学ユネスコクラブの協力を得て開催する。大学生と小学生が交流できる機会にするとともに、マジック技術を楽しみ習得してもらえる、夏休みの体験を提供する。
02	子どもと一緒に！家事シェア	8～9月	全2回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(20人)	共働き世帯が増加している今、家族の一員として一つでも子どもに任せられる家事ができると、とても助かる。家事とは何かを学びながら、できる家事がみつけれられるきっかけとする。
02	地元FPIに学ぶ！資産形成	3月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	20人	現在、高校家庭科の中に金融教育が組み込まれているが、投資や資産運用について「怖い」という概念を持つ人が多いことから、資産運用の基本的な考え方を学び、不安解消の一助とする。
03	シニアワンダー劇場	4～3月	全1回×4	富雄・富雄第三中学校校区在住の概ね60歳以上	定員なし	懐かしい名画を上映し、家に引きこもりがちな高齢者にも、公民館に足を運ぶきっかけをつくる。
03	富雄子どもロードショー	8～12月	全1回×2	富雄・富雄第三中学校校区在住・在学の概ね3歳児～小学生	定員なし	子どもたちに公民館を知ってもらいきっかけとなることを目的として、生涯学習センター保有の視聴覚ライブラリーを活用し、長期休みの子どもを対象に映画会を含めたイベントを開催する。
03	初めてでもOK！ゴスペルに挑戦	1～2月	全3回×1	市内在住・在学の小学生～高校生	15人	楽器がなくても、楽譜が読めなくても気軽にできるゴスペル。参加者全員で一つの歌を唄い上げる充実感、達成感を味わう機会を提供する。
05	世界のボードゲームを楽しもう！	8月	全1回×1	富雄・富雄第三中学校校区在住の概ね4歳以上	80人	家族や友達などの老若男女が世界(主にドイツ)のボードゲームと一緒に楽しみ、コミュニケーション能力や思考力を、遊びを通して向上させる。
05	富雄公民館まつり	11月	全1回×2	一般	定員なし	公民館学習の充実と、地域の活性化を目的に、公民館・自主グループ・地域が一丸となって取り組む。公民館を中心に据えた地域のつながりを強化する。
06	弁当持参！ランチ会	4～3月	全1回×22	富雄・富雄第三中学校校区在住の概ね65歳以上	定員なし	高齢者の孤立を防ぐため、話をしながら食事をする機会を提供することで、人との関わりを持ち続けられるよう、公民館で持ち寄りランチ会を開催する。〔地域連携〕
06	いきいきクラブ	6～2月	全8回×1	富雄・富雄第三中学校校区在住の概ね65歳以上	80人	年間を通して多彩なテーマで学習する。健康維持、日常に関わる生活課題の解消、生きがいづくりをめざす。
06	出張公民館！ in 帝塚山(1)	7月	全1回×1	富雄・富雄第三中学校校区在住の成人	定員なし	奈良帝塚山地区自治連合会と共催し、地域住民の関心の高い分野の内容の講座を開催することで、知識や教養を深める機会とする。〔地域連携〕
06	富雄公民館からみんなで歩こう	12月	全1回×1	市内在住の成人	20人	古くから富雄在住の地元住民に、おすすめのウォーキングコースを教えてもらい、楽しく話をしながら外歩きをし、郷土愛を深めることを目的とする。
07	月に2回！ツボ押しストレッチ	4～3月	全1回×22	富雄・富雄第三中学校校区在住の成人	定員なし	身体のあらゆる不調を改善するため、ツボ押しを中心とした体操を行い、改善の一助とする。
07	リラックス男のヨーガ	6～7月	全3回×1	市内在住・在勤の成人男性	20人	ストレス過多な状態で働く男性を対象に、呼吸を整えるヨガで心身の健康を図る。また、講座終了後に自主グループ化をめざし学びの継続を促す。

柳生公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	柳生の名所散策	4月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	一刀石や芳徳寺などの名所を巡って柳生の歴史を学び、歴史的文化遺産の息吹を感じるとともに、柳生の里の良さを満喫する。〔地域連携〕
01	自分を磨く女性講座	4～3月	全6回×1	市内在住・在勤の成人女性	12人	様々なテーマに沿った内容を学び、知識を深める。地域住民の交流を目的に開催する。
01	柳生の歴史講座	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	ハイキングなどで柳生を訪れる人も多いが、柳生の歴史や文化を知らない人も多くなっている。柳生の歴史や柳生一族の話を聞き、より深く柳生についての知識を深める。〔地域連携〕
02	柳生H.E.爽健学級	6～3月	全6回×1	柳生地区在住の60歳以上	30人	生活に密着した様々なテーマの学習によって、地域の高齢者の方々が明るく健康で生きがいのある生活を送ることを目的に開催する。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
02	親子で学ぶ出汁教室	7月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	10人	「和食」についての理解を深め、天然だしの取り方を学ぶ。だしを使った料理実習を行い和食の良さについて親子で学ぶ。
03	はじめてのウクレレ	9～10月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	8人	初心者のための3回連続講座。比較的習得しやすいウクレレを基礎から学び受講者同士の交流を図る。グループ化をめざす。
03	ステンドグラス入門	9～10月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	ステンドグラスを使って作品を完成させる3回連続講座。作品作りを通して受講者同士の交流を図る。
05	ぱんと簡単レンチン料理	4月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	パンと身近な食材を使って家でも簡単にできるレンジを使った料理を学ぶ。料理実習を通して参加者同士交流を深め知識を習得する。
05	興味津々くらぶ	5～1月	全6回×1	原則柳生小学校の児童	15人	創作活動や野外活動などの様々な体験を通して異年齢間の交流を深め、創造力・表現力を養うことを目的に開催する。
05	プチ田舎暮らし・柳生一季節の和菓子作りー	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	季節の和菓子作りを体験する。季節感を取り入れることで、日々の生活をより楽しむことを目的として開催する。
05	親子で陶芸	7月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(最大25人)	土から作品を作りあげ、陶芸体験を通して物作りの心を育む。様々な共通体験にチャレンジする中で、親子相互・参加者相互の交流を図ることを目的に開催する。
05	親子でDIY	8月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(最大25人)	親子で一つの作品を作り上げることで達成感や喜びを感じてもらう。親子相互・参加者相互の交流を図ることを目的に開催する。
05	柳生地区文化祭	11月	全1回×2	一般	定員なし	主催事業や自主グループの参加者及び地域住民に学習成果の発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図る。〔地域連携〕
05	プチ田舎暮らし・柳生ー蕎麦打ち道場ー	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	収穫したそば粉を使って、地元の方からそば打ち体験を教わる。受講者同士の交流を深めるとともに、田舎の良さを体験する。〔地域連携〕
05	プチ田舎暮らし・柳生ー季節のマクロビご飯ー	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	地元で収穫した野菜を使い調理を行う。マクロビオテックの基本、料理方法を学び受講者同士の交流を深める。
05	プチ田舎暮らし・柳生ーさとやまオリジナルコーヒー作りー	2月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	地元で珈琲豆の販売している方を講師に招きオリジナルのブレンドコーヒーを作る。コーヒーの美味しい淹れ方やコーヒーについての知識を深める。
06	はじめてのノルディックウォーキング	5月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	専用のポールを使い基本の歩き方を学ぶ。ポールを持って歩くことで身体全体の筋肉を動かし効率よく有酸素運動を行いながら実践を行う。
07	ボルダリング体験	5月	全1回×1	市内在住の小学3年生～中学生と保護者	15人	柳生一乃石や天乃石立神社など笠置山から連なる巨石群のある特徴を生かし親子でボルダリング体験を行う。
07	公民館でラジオ体操	5～7月	全1回×12	柳生地区在住	定員なし	DVDを観ながら身体を動かし心身ともに健康になる。地域住民の交流を目的に開催する。〔地域連携〕
07	バランスボールで体幹トレーニング	6月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	8人	バランスボールを使って体幹を鍛え健康効果を高める。日常簡単に取り入れることができ筋力アップに繋げる。グループ化をめざす。

若草公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	多聞城サロン	6～3月	全1回×2	市内在住の成人	30人	若草地域の遺跡である多聞城跡を広く市民に伝えるために行う学習交流会。多聞城や松永久秀、近隣の城との関係性を学ぶことによって、中世の奈良を知る一助とする。
01	若草歴史講座	9月	全1回×1	市内在住の成人	30人	当館の歴史学習グループや地域の人材を講師に招き、奈良の歴史について学習する。歴史上の人物や寺社・事件等にスポットを当て、奈良の新たな魅力を発見する機会とする。
01	大和・多聞城研究会と歩く	11月	全1回×1	市内在住の成人	30人	大和・多聞城研究会が活動することで、地域に愛着をもって活動できる人材が育成される。大和・多聞城研究会の協力で多聞城の常設展示の充実を図り、それに伴うイベントを開催する。
02	若草シニアクラブ	5～3月	全9回×1	市内在住の65歳以上	50人	高齢者が自らの課題(要求課題・必要課題)を学習しながら、地域の仲間づくり、生きがいづくりをし、健康増進にもつなげる。
02	文月トーク～人権～	7月	全1回×1	若草公民館利用者、市内在住の成人	30人	公民館を人権学習の拠点ととらえ、あらゆる人権問題を考えるきっかけとする。
03	若草うたごえサロン	4～2月	全1回×6	市内在住の成人	定員なし	日々の家事や仕事から離れ、音楽を楽しみ、リラックスできる時間を作るとともに、地域の憩いの場・交流の場を設けて、仲間づくりをめざす。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
03	午後の芸術鑑賞会	5～3月	全1回×6	市内在住の成人	定員なし	奈良市視聴覚ライブラリーを活用し、日々の家事や仕事から離れ、リラックスできる時間を作り、定期的に気軽に出かけて芸術鑑賞を楽しむことができる憩いの場を提供する。
03	親子であそぼ♪2	12月	全1回×1	市内在住の未就学児と保護者	12組(最大30人)	季節感のある様々な遊びや音楽鑑賞を通じて、子ども・保護者同士の交流を促す。気軽に集まれる場を提供し、公民館を身近に感じるきっかけとなることをめざす。〔地域連携〕
03	水彩画を楽しむ	1～2月	全4回×1	市内在住の小学生以上	12人	日々の家事や仕事から離れ、水彩画を楽しみ、心豊かな時間を過ごす。自主グループ化を進め、公民館活動全体の活性化につなげる。
05	囲碁に挑戦!	6～9月	全1回×4	市内在住の3歳以上	定員なし	幅広い年代が一緒に楽しめる囲碁の良さを周知し、異世代交流や地域の仲間づくりにつなげる。また、自主グループへの加入を促し、自主グループ活動の活性化をめざす。
05	親子であそぼ♪1	7月	全1回×1	市内在住の未就学児と保護者	定員なし	リズム遊びや絵本の読み聞かせの体験を通じて、家庭での知育や親子の触れ合いを促す。同年代の子どもたちをつなげる機会になることをめざす。〔地域連携〕
05	旬の野菜をおいしく食べよう!	8月	全1回×1	市内在住の小学生	16人	夏休みを利用して開催する。食育を通して料理をすることによって食への関心を高め、また小学生の思いづくりをするとともに、学校・学年の違う仲間づくりにもつなげる。
05	夏休み☆手作り講座	8月	全1回×1	市内在住の小学生	16人	学校・学年の違う子どもたちが協力し合って取り組むことで、新しいことにチャレンジする楽しさや仲間づくりの大切さを学ぶ。完成した作品を地域のまつりに出展する。
05	若草公民館ふれあいまつり	10～11月	全1回×2	一般	定員なし	自主グループ連絡協議会と協力して開催する。日頃の学習成果を地域に還元するとともに、地域住民に公民館活動を身近に感じてもらう機会とする。
05	男の料理	11月	全1回×1	市内在住の成人男性	16人	男性の家事への関心を高めるきっかけの場とし、料理をすることによって家族のコミュニケーションを促し、絆を深める機会とする。
06	若草地域を歩く	5月	全1回×1	市内在住の成人	20人	若草地域にある地蔵尊をめぐり、若草地域の魅力を発信する。郷土に興味・関心を持ち、奈良に目を向け親しむきっかけづくりを目的として開催する。〔地域連携〕
06	米粉パン教室	1～2月	全2回×1	市内在住の成人	16人	注目度の高いグルテンフリーを使ったパン作りを通して、健康的な食への関心を高め、比較的若い世代の参加を呼び込み、公民館活動の周知につなげる。
06	防犯・防災講座	3月	全1回×1	若草公民館利用者、若草中学校区在住の成人	30人	地域住民及び公民館利用者を対象に、防犯や防災に関する学習会を開催し、地域の防犯・防災力を高めることを目的とする。〔地域連携〕
07	若草はつらつ健康サロン	4～2月	全1回×11	市内在住の概ね65歳以上	定員なし	気軽に集い、体操やミュージックケアを通じて参加者同士のつながりを深める。高齢者の健康維持につなげ、社会的孤立を防ぐ一助となることもめざす。

登美ヶ丘公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	とみきたスクールサマーセミナー2026	7月	全1回×1	登美ヶ丘北中学校区在住	20人	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会との共催事業。地域で活躍する人材を活用し、地域住民に様々な学習を提供する。〔地域連携〕
01	大和の歴史地理探訪	10～11月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	奈良の特定の地域にスポットを当て、地理・歴史の双方から総合的に学習する。第1回は絵図や航空写真を用いてその土地の地理や歴史を学習し、第2回は現地を訪れる、2部構成。
02	ひとみ学級	5～1月	全8回×1	市内在住の65歳以上	40人	主に地域の高齢者が月1回集い、毎回各分野の専門家を招いて学習し、視野を広げる。また、意見交換やレクリエーションなどを通して仲間づくりをする。学級形式で運営する。
02	女性セミナー	6～2月	全8回×1	市内在住の成人女性	40人	月1回、各分野の専門家を招いて学習し、日々の生活や生き方を振り返り、女性らしくいきいきと生きるための心構えを学ぶ。学級形式で運営する。
03	登美ヶ丘シネマシアター	6～3月	全1回×3	登美ヶ丘・東登美ヶ丘小学校区在住の成人	定員なし	定期的に気軽に出かける機会を提供するため、映画上映を行う。多くの地域住民へ呼びかけ、交流の場とする。視聴覚ライブラリーを活用する。
05	登美ヶ丘コミュニケーション麻雀サロン	4～2月	全1回×10	登美ヶ丘・東登美ヶ丘小学校区在住の小学生以上	定員なし	老若男女問わず楽しめるコミュニケーション麻雀を通して、交流できる空間を設ける。また、異世代交流を図るとともに、地域活性化の拠点となることをめざす。
05	とみがおかちびっこパーク	4～3月	全1回×10	登美ヶ丘・東登美ヶ丘小学校区在住の未就学児と保護者	10組(20人)	子育て環境の向上を目的とし、未就学児と保護者が集い交流する場を設ける。ミュージックケアやベビーマッサージ等の体験・学習を通して、保護者の育児ストレスの軽減をめざす。
05	とみがおかブラレールひろば	6～2月	全1回×3	登美ヶ丘北中学校区在住の未就学児と家族	定員なし	登美ヶ丘北中学校区地域教育協議会所有のブラレールを活用し、広い場所で自由に遊べる機会を提供する。公民館を身近に感じるきっかけとなることをめざす。〔地域連携〕
05	スイーツで学ぶ科学の世界	7月	全1回×1	市内在住の小学3～6年生	16人	身近な材料を使った「お菓子」作りを通して、実験などを体感し、科学の世界に親しむ機会とする。また夏休み中の子どもの自由研究の一助とする。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
05	お父さんと作ろう！ゲーム工作	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と父親	10組(20人)	親子で一緒に遊べるボードゲームを制作する。一緒に作品を作り上げることで、楽しい思い出づくりとなることをめざす。また夏休み中の子どもの自由研究の一助とする。
05	登美ヶ丘体験ウィーク	2月	全1回×6	一般	定員なし	当公民館で活動している自主グループが講師となり、体験講座を開催する。日頃の学習の成果を提供するとともに、地域住民に公民館活動を身近に感じてもらう機会とする。
05	登美ヶ丘O.B.フェスティバル	3月	全1回×1	登美ヶ丘地区在住の70歳以上	定員なし	登美ヶ丘地区社会福祉協議会との共催講座。近隣の高齢者が集い、楽しい時間を過ごすことで交流を深める。〔地域連携〕
07	ウォーキングのススメ	4～3月	全1回×10	登美ヶ丘・東登美ヶ丘小学校区在住の成人	定員なし	正しい歩き方とストレッチ方法を身につけ、運動習慣づくりのきっかけとする。また地域で運動する仲間づくりと生きがいづくりをめざす。〔地域連携〕
07	登美ヶ丘ひだまり体操	5～3月	全18回×1	登美ヶ丘・東登美ヶ丘小学校区在住の概ね65歳以上	40人	月2回、職員及び体操指導者による指導のもとで体操を行い、近隣の高齢者の健康づくり・体力向上・仲間づくりをめざす。〔地域連携〕
07	登美ヶ丘わいわいフェスタ2026	11月	全1回×1	登美ヶ丘地区在住	定員なし	登美ヶ丘地区社会福祉協議会との共催講座。多世代交流を目的とし、人によさしく楽しい屋外イベントを行い、地域の絆づくりをめざす。〔地域連携〕

興東公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	郷土を知る	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	興東地域の神社仏閣や史跡を探索し、今まで知らなかった歴史や地域の貴重な文化財の価値を知ること、新たな視点で地域を大切にすることを育む。
02	チャレンジクラブ	5～2月	全5回×1	興東小学校の児童	25人	ものづくりや季節の行事の遊びなど様々な体験を通して児童たちの交流を深め、創造力・絆づくりを目的に開催する。
02	興東シニアクラブ	6～12月	全4回×1	興東地域在住の65歳以上	50人	受講生同士の親睦を深め、外出のきっかけ作りを目的として開催する。高齢者のニーズに沿った内容で、健康づくりやものづくりなどの身近な学習を行う。
02	古刹円成寺	9月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	風光明媚な大柳生地区の良さを象徴する本寺の自然に触れるとともに、住職の話聞きその歴史について学ぶ。
03	興東シネマ子ども編	4月	全1回×1	興東小学校の児童	定員なし	奈良市視聴覚ライブラリーを活用し、子どもたちが楽しめる名作映画を上映する。
03	大正琴の音色を楽しもう	7～9月	全6回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	敷居が高いと思われがちが大正琴が簡単な操作で演奏できることを知り、仲間と演奏する楽しさを体験することで学びの継続と魅力の発信につなげる。
03	竹細工に挑戦	9～1月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の成人	10人	竹からどのように竹ひごができるのかを学び、竹編みの楽しさを体験する。竹細工を身近な物に感じる機会とする。
03	興東シネマ大人編	3月	全1回×1	興東地域在住の65歳以上	定員なし	奈良市視聴覚ライブラリーを活用し、大人が楽しめる名作映画を上映する。
05	奈良市子育てスポット事業「なかよしクラブ」	4～3月	全1回×24	概ね0～3歳児と保護者	定員なし	3B体操、絵本や童話などのお話をとおして、情緒豊かな子どもを育て、親子の触れ合う機会や同世代の親同士の交流の場を提供する。
05	おいしいパン作り	5月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	こね方やパン生地扱い方を学び、パンの焼ける良い匂いに包まれる幸せな時間を楽しむ。
05	プチ田舎暮らし・興東—麴でアレンジ！—	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	手軽な発酵調味料として注目されている麴の性質や効能と、麴を日々の食卓に取り入れる方法を学ぶ。
05	楽しい手芸の時間	8月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人女性	10人	裁縫で季節のしつらえや飾りものを手作りし、自分のゆとりの時間と手仕事の楽しさを味わう。
05	プチ田舎暮らし・興東—竹ぼうき—	9月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	竹からどのように竹ひごができるのかを学び、竹ぼうきを作る。竹編みの楽しさを体験する。
05	興東公民館まつり	10月	全1回×2	一般	定員なし	自主グループの日頃の成果を発表することによりやりがいを感じてもらう。また地域の組織と連携し、公民館を利用していない人に公民館を知ってもらうきっかけとする。〔地域連携〕
05	プチ田舎暮らし・興東—こんにゃく—	10月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	生芋の扱い方や茹で方等、作り方の工程を学び、自分で作れるようになり、オーガニックライフを充実させる。
05	ボトルフラワー	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	生花に近い自然な色や形のブリザードフラワーを透明な容器に詰め、みずみずしい透明感で暮らしに彩を添える物作りを楽しむ。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
05	プチ田舎暮らし・興東―里芋ぼた餅―	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	昔から伝わるぼた餅の味に旬の野菜である里芋の風味を加える技を学び、食生活を充実させる。
05	おやこパン	1月	全1回×1	興東小学校の児童と保護者	6組(12人)	親子で一緒にパン作りをすることで家庭での新たなコミュニケーションの一助となることをめざす。
06	カメラとなら散歩	5月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	奈良の街並みや豊かな自然等を題材にした写真を撮り、歴史的建造物だけではなく古都奈良の原風景の素晴らしさを再発見する。

春日公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	地域のお宝発見！石仏マップ作り	4～9月	全5回×1	市内在住の成人	15人	専門家から石仏の見方などを学び、地域に残る石仏を調べてマップを作る。創立50周年事業でマップの披露を行うとともに、継続して調査を行う自主グループの結成をめざす。
01	地域の歴史をさぐる	1～2月	全2回×1	市内在住の成人	50人	身近な文化財や文献、残存する歴史的価値のあるものから、「奈良町の南玄関」である本地域の特徴や特質を学び、後世に残すべきものを地域住民とともに考える機会とする。
02	元氣つながり倶楽部	4～3月	全1回×22	春日中学校区在住の概ね65歳以上	定員なし	定期的に開催することで、心と身体の健康維持をめざす。また、参加者同士の交流を図るとともに、参加者の持つ豊かな知識や特技を互いに学び合う関係性をつくる。
02	春日女性学級	5～3月	全9回×1	市内在住の成人女性	30人	受講生の自主的な運営により、日常生活をより良いものにできるような学習活動を行う。また、グループワークを取り入れることで受講生同士のコミュニケーションを深め、仲間づくりを行う。
02	卒業後の暮らしを考えよう	2月	全1回×1	市内在住の成人	20人	障害児・者は養護学校卒業後すぐに作業所などで働くことが多く、高等教育への進学や余暇活動への参加の機会が限られている。障害児・者の地域での暮らしについて考える機会とする。
04	おもしろ工作教室	8月	全1回×1	市内在住の小学生	20人	子どもたちが好奇心を抱くような実験やクラフト、体験などを行い、創り上げる喜びを感じる機会とする。また、製作過程での学びを大切にするとともに、発想力を養う機会とする。
04	まちなかで夜空を見上げよう☆	12月	全1回×1	市内在住の小学4～6年生と保護者	15組(最大40人)	市街地では夜空を見上げる機会が少ないため、本講座で天体望遠鏡を使って星や月を観測したり、天体について学ぶことで、宇宙に興味・関心を持つきっかけとなることを目的として開催する。
05	奈良市子育てスポット事業「子育てのんびり空間」	4～3月	全1回×24	概ね0～3歳児と保護者	定員なし	子育て支援の一環として定期的にフリースペースを設けることで、親子で気兼ねなく楽しみながらの育児相談、子育ての悩み・情報交換等の時間とする。少しでも育児のストレスが軽減されることを目的とする。
05	コミュニティ・ステージ@済美ふれあい市	10月	全1回×1	一般	定員なし	済美地区地域自治協議会が偶数月に開催している「済美ふれあい市」で、地域に公民館活動を発信する。舞台発表を行い、自主グループの活性化と会員増加につなげる機会とする。
05	親子でチャレンジ！野菜づくり	10～1月	全4回×1	市内在住の3歳児～小学生と家族	6組(最大25人)	公民館の裏庭を畑として活用し、野菜の耕作・収穫・調理を親子で体験することで、農を身近に感じるとともに、食育の機会とする。また、親子の触れ合いと他の家族との交流を深める。
05	創立50周年記念事業	11月	全1回×2	一般	定員なし	創立50周年記念事業実行委員会との協同で、地域に公民館の歴史と活動を発信する。舞台発表や作品展示などを行い、自主グループの活性化と会員増加につなげる機会とする。
06	春日健康づくり教室	4～3月	全1回×9	市内在住の成人	定員なし	座ってできる簡単な運動や体操を学ぶなど、運動習慣を身につける機会を提供し、市民の健康維持をめざす。また、音楽に合わせた体操などで心身のリフレッシュを図る。
06	防災講演会	9月	全1回×1	春日中学校区在住の成人	50人	済美地区自主防災防犯協議会と共催で、地域住民の防災意識を高めることを目的として開催する。豪雨や地震などの災害発生時の避難所体制について確認する機会とする。〔地域連携〕

二名公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	二名生涯学習セミナー	5～2月	全9回×1	市内在住の65歳以上	30人	心身共に健康で充実した生活を送るため、教養・福祉・人権・地域史・料理・音楽など多様な学習を参加者が主体的に企画・実施する。また、参加者同士の交流を促進する。
03	二名「昭和歌謡の集い」(1)	4～7月	全1回×4	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	男女問わず音楽に親しむ機会を提供し、歌うことの楽しさや人と接することを通して、生きがいに繋げることを目的として開催する。
03	親子で体験教室！	8月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(20人)	魅力的な体験で、子どもの感性を育み、想像力を養う。また親子の絆を深め、他家族との交流を促進することを目的として開催する。
03	二名「昭和歌謡の集い」(2)	9～12月	全1回×4	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	男女問わず音楽に親しむ機会を提供し、歌うことの楽しさや人と接することを通して、生きがいに繋げることを目的として開催する。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
03	ウィンターコンサート	1月	全1回×1	市内在住の小学生以上	定員なし	普段あまり触れることのない音楽演奏や音楽に親しむことで、豊かな感受性を育む。
03	二名「昭和歌謡の集い」(3)	1～2月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	男女問わず音楽に親しむ機会を提供し、歌うことの楽しさや人と接することを通して、生きがいに繋げることを目的として開催する。
04	踊る楽しさキッズダンス	8月	全1回×1	市内在住の小学生	20人	ダンスの技術を磨くとともに、子どもの発達を促す。また、公民館に親しみや興味を持つことを目的に開催する。
05	奈良市子育てスポット事業「二名にここ広場」	4～3月	全1回×24	概ね0～3歳児と保護者	定員なし	親子が自由に、安全に集えるフリースペースを開設し、地域の同年代の親子が触れ合い、情報交換する場とする。安全講習やコンサート等で、地域ボランティアの協力を得て、子育て支援を実施する。
05	はじめての男めし！	5～7月	全3回×1	市内在住の成人男性	16人	初心者の方の男性向けに料理実習をして、受講生同士の交流を促進し、自主グループ化を目指す。
05	パパと料理に挑戦！(夏)	7月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(16人)	父子で協力して料理を作ることで父子の絆を深めるとともに、他の家族との交流をする。
05	さわやかフェス2026	12月	全1回×1	二名中学校区在住	定員なし	二名中学校や地域団体と協力して地域活性化を目的に祭りを開催する。また、同校の生徒と公民館利用者が行き来することで双方の交流を図る。〔地域連携〕
05	パパと料理に挑戦！(冬)	2月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(16人)	父子で協力して料理を作ることで父子の絆を深めるとともに、他の家族との交流をする。
05	二名体験ウィーク	3月	全1回×12	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	自主グループによる様々な学習内容を気軽に体験できる日を設ける。グループ同士や地域住民との交流を促進する。
07	カラダよろこぶ体操教室	4～7月	全1回×4	市内在住の成人	定員なし	誰でも手軽にできる体操を公民館で学び、家でも毎日実践することで健康維持につなげることを目的として開催する。
07	子どもと大人の美文字レッスン	9～11月	全5回×1	市内在住の小学生以上	20人	美しい文字を書けるように練習することで、集中力を高め、自身の心を表現する力を養う。お互いを高めあえる仲間づくりを行い、自主グループ化を目指す。
07	二名シニア健康体操(1)	9～11月	全1回×3	市内在住の60歳以上	定員なし	公民館で手軽にできる体操を学び、家でも毎日実践することで高齢者の健康維持につなげる。
07	二名外歩き講座	10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	気軽に散策し、地元の良さを再発見することを目的に開催する。また、講座を通して受講生同士の親睦を深める。
07	二名シニア健康体操(2)	12～2月	全1回×3	市内在住の60歳以上	定員なし	公民館で手軽にできる体操を学び、家でも毎日実践することで高齢者の健康維持につなげる。

京西公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	女性セミナー	5～2月	全9回×1	市内在住の成人女性	40人	女性の視点で、様々な生活課題にスポットを当て、受講者が課題解決のための学習を主体的に行い、教養を深めるとともに、仲間づくりをめざす。
01	奈良の歴史講座	10月	全1回×1	市内在住の成人	30人	古都奈良の歴史を学び、その魅力や地域愛を再発見する機会となることをめざす。
01	奈良の歴史ウォーク	11月	全1回×1	市内在住の成人	20人	西ノ京界隈の魅力を、歴史的背景などを学びながら散策することで、地域愛の新たな発見と、探求心の向上をめざす。
02	親子料理教室	12月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	8組(最大20人)	仕事、学校、習い事など、日頃互いに忙しく過ごす親子が、協力して料理実習を行うことで、共通の会話を増やし、親子の楽しい思い出作りをめざす。
03	京西映画会	8～3月	全1回×2	京西中学校区在住の成人	定員なし	六条地区民生委員の協力を得て、独居家庭にピンポイントで周知する。視聴覚ライブラリーを利用した作品上映を通じて、多くの地域住民が気軽に参加できる空間を提供する。〔地域連携〕
03	出張公民館 in 平松	9月	全1回×1	京西中学校区在住の成人	定員なし	公民館の周知や来館促進の一環として、伏見南地区社協と協力し、住民が一步外に出て、交流できる機会を届ける。〔地域連携〕
04	こどもまなび隊	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	12人	当館自主グループの協力を得て、公民館を身近に感じる機会を提供するとともに、公民館は学びの場であることを、若年層に向けてアプローチをする。
05	奈良市子育てスポット事業「ぶよ☆ぶよの会」	4～3月	全1回×24	概ね0～3歳児と保護者	定員なし	子育て親子の交流や集いの場の提供。子育てに関する相談および援助の実施。地域の子育て関連情報の提供。自由遊び、絵本の読み聞かせ、手遊び、リズム遊び、七夕やクリスマスなどの季節の行事を通して交流をする。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
05	はつらつシニア会	5～1月	全8回×1	市内在住の65歳以上	30人	高齢者が抱える生活課題にスポットを当て、受講者が課題解決の学習を主体的に学ぶとともに、協同学習を通じた仲間づくりをめざす。
05	京西公民館体験ウィーク	6月	全1回×10	一般	定員なし	日頃の活動の発信は、自主グループの励みとなる一方、公民館が生きがいやつながりの場だということを、多くの市民に認識される機会を提供する。
06	シニア運動サロン	4～2月	全1回×6	京西中学校区在住の60歳以上	定員なし	身体を動かすことにより、高齢者が健康を維持する機会と、いつからでも公民館での集いに参加できる機会を提供する。〔地域連携〕
06	いきいきカラー講座	1～2月	全2回×1	市内在住の成人女性	12人	身の回りに溢れている色について学び、自分に似合う色を知ることで、より良い心理に導けると同時に、良い精神状態を保つきっかけづくりをめざす。
07	男の健康体操	6～7月	全3回×1	市内在住の概ね60歳以上の男性	12人	屋内でできる体ほぐしの体操や、ストレッチを行い、運動習慣を身につけるきっかけづくりと、男性同士で気兼ねなくコミュニケーションを取る場を提供する。
07	京西ウォーキングサロン	10～3月	全1回×6	京西中学校区在住の成人	定員なし	体力づくりの一環としてウォーキングで地域内の社寺や歴史的遺構、事業所などをめぐる。講座の中で、地域の魅力や課題について話し合う。

平城西公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	放課後子ども教室共催講座	6～2月	全1回×4	ならやま放課後子ども教室登録の小学生	20人	学校を中心に行っている放課後子ども教室の活動を公民館にも広げること、世代間や地域間の交流へつなげ、地域に住む小学生の学習活動の充実を図る。〔地域連携〕
01	知れば知るほどおもしろ文化講座	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	奈良の歴史や文化など、さまざまなテーマを専門家から学ぶことで市民の学習意欲の向上を図るとともに知の好奇心や探求心をふくらませ郷土愛を高めることをめざす。
02	きみのホットスペース	4～3月	全1回×48	市内在住・在学の小学生～高校生	定員なし	公民館の一室をフリースペースとして開放する。また、適切な機会にイベントを開催することで地域と公民館が子どもたちの受け皿となり共生していくことをめざす。〔地域連携〕
03	自主グループを体験しよう	4～3月	自主グループの要望に応じて	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	平城西公民館自主活動グループ連絡協議会との共催講座。体験会を実施することで、グループの活性化を図るとともに、公民館活動の推進を図る。
03	はじめてのオカリナ教室	5～6月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	比較的初心者でも参加しやすい内容の基礎講座を開催することで公民館が学びや集いの場であることを知ってもらう。また、講座終了後に自主グループ化をめざし学びの継続を促す。
03	子どもワークショップ	7月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	20人	夏休みに地域の学び場である公民館に集い、創作活動のワークショップを実施し、地域の指導者との交流や校区や学年を越えた友達づくりの機会となることをめざす。
05	出前公民館 in 右京	6～1月	全1回×3	市内在住・在勤の成人	定員なし	右京地区自治連合会と共催し、地域住民の関心の高い分野の内容の講座を開催することで、知識や教養を深める機会とする。〔地域連携〕
05	子ども映画シアター	6～2月	全1回×3	ならやま中学校区在住の幼児～小学生と保護者	定員なし	より広く多くの子どもたちと保護者が、公民館が安心して居ることのできる場所であることを知る機会として、奈良市視聴覚ライブラリーを活用した上映会を実施する。〔地域連携〕
05	夏休み宿題大作戦！	7月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	定員なし	子どもが集中して夏休みの宿題に取り組める学習環境を提供する。また、分からない問題は気軽に質問できるよう学習サポートも同時に行う。〔地域連携〕
05	親子でチャレンジ	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(16人)	親子での共同作業の機会を増やすことで家庭内でのコミュニケーションの円滑化につなげる。
05	ゼロからはじめるメンズメイク	9月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人男性	12人	メイク未経験の男性が、就活や仕事、プライベートで好印象を与えられるようになるために、自然で清潔感のあるメイクができるようになるコツを学ぶ。
05	秋の公民館まつり	10月	全1回×2	一般	定員なし	自主グループの日頃の学習活動の成果を発表する。また、地域団体の出展も行い、自主グループと地域団体、地域住民との交流の場とする。〔地域連携〕
05	みんなおいでよこどもまつり	2月	全1回×1	市内在住の乳幼児～小学生と保護者	定員なし	親子で気軽に楽しめるイベントを行うことで、公民館を身近に感じてもらふ機会とする。また、家庭だけでは補えない地域で子育てををする環境を整える一助となることをめざす。〔地域連携〕
06	シニアきらっとサロン	4～3月	全1回×11	市内在住の60歳以上	定員なし	高齢者が気軽に集える場を設け、参加者同士がつながりを持つ機会を提供する。定期的に体を動かしたり、懐かしい歌を歌ったりすることで健康維持と長寿の地域づくりをめざす。
06	heiniカフェ	5～3月	全1回×4	市内在住・在勤の成人	定員なし	お茶を飲みながら気軽に参加できるようなしゃべり場やゲームを楽しむ機会を提供する。参加者の意見も取り入れながら講座を展開していく。
06	タウンウォーク in 平城西	10月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	20人	地域の散歩コースを歩きながら、その中にある史跡や自然を知ることによって地域への愛着を深めると同時に健康意識を高める。〔地域連携〕

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
06	健康の未来塾	3月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	20人	現代の生活で起こりやすい未病の例や予防策を専門家から学ぶ。自分の身は自分で守るという意識の向上とともに日々の生活習慣を見直し健康寿命をのばす。
07	30分集中！朝活DVD体操	4～3月	全1回×51	市内在住・在勤の成人	定員なし	一日のはじまりのわずかな時間にできるDVDを使った健康づくりの講座を定期的実施することにより、地域住民の暮らしに寄り添う機会が高まり、人材創出につなげることをめざす。

伏見公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	にほん探求講座	8月	全2回×1	市内在住の成人	30人	日本や世界の文学、歴史を学び、その国の文化や背景への理解を深め、広い視野を育む機会を提供する。
01	伏見について学ぼう！	10月	全1回×1	市内在住の成人	20人	伏見地区にある歴史遺産にとどまらず、施設や都市計画などについても学び、現状や未来について考える時間を持つ。
02	たのしい絵本の時間	4～3月	全1回×12	市内在住の未就園児と保護者	定員なし	スマホやパソコンが主なメディアとなっている昨今、読み聞かせをすることで、子どもの創造力を育み、言語能力を高め、人間関係を豊かにする。
02	伏見みやび学級	5～3月	全9回×1	市内在住の65歳以上	40人	高齢者が様々な分野の学習を通して仲間づくりをはかるとともに、心身ともに健康でより充実した生活を送ることができるよう、学習機会を提供する。
02	伏見女性フォーラム	5～3月	全9回×1	市内在住の成人女性	40人	女性が様々な分野の学習を通して視野を広げ、女性視点からの教養を深め、自身の生活を活性化できる手立てを学習する。また、仲間との交流を深める。
02	心のバリアフリー	9月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	障害、人権侵害、貧困など社会には様々な生きづらさを抱え込んでいる人がいる。誰もが取り残されない世の中にするため、学ぶ・知る・理解するきっかけづくりを目的とする。
03	春のコンサート	3月	全1回×1	一般	定員なし	公民館で気軽に音楽を聴く機会を提供し、公民館を利用する機会がない方にも気軽に公民館へ足を運んでもらうきっかけとする。
04	窓辺で楽しむミニチュア園芸	4月	全1回×1	伏見中学校区在住の小学生以上	15人	スペースを取らず育て方も簡単な植物の育て方を学び、目にも心にも優しい植物を置くことで日々の生活に潤いをもたらすことが期待される。
05	自給菜園を楽しむ講座～入門編～	4～7月	全4回×1	市内在住の成人	10人	食料品の高騰や安全性の問題から、「自給」に関心を持つ人が増えていることを受け、家庭菜園などを通じて学ぶ機会を提供する。また既存の自主グループへの加入を促す。
05	わくわくふしみキッズランド	8月	全1回×1	伏見中学校区在住の小学生	60人	奈良市視聴覚ライブラリーを活用した映画上映や工作、体操など。楽しい時間を友達と共有し、公民館を身近に感じてもらう機会を提供する。
05	楽しいおりがみの時間	9月	全1回×1	伏見中学校区在住の小学生	40人	日本の伝統的な遊びのひとつである折り紙を通して、昔ながらの遊びに触れることを目的とする。
05	伏見まつり	10～11月	全1回×4	一般	定員なし	自主グループが学習成果を発表し、地域への還元を行うとともに地域コミュニティとしての公民館の役割を果たす。〔地域連携〕
05	花育のススメ	11月	全1回×1	市内在住の4歳児～小学生と保護者	15組(30人)	フラワーアレンジメントに親子で取り組むことで絆を深める。また季節折々の花に親しむことで感性を高め、情緒豊かな子どもの育成をめざす。
05	ふしみ親子クッキング☆	1月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	8組(16人)	調理実習を通して、食生活の大切さと楽しさを学び、暮らしに彩りを添えることを目的に、また子育て世代同士が交流する機会を提供する。
05	♪メロディ・アリス♪とあそぼ	3月	全1回×1	市内在住の概ね1～4歳児と家族	30人	親子で楽しめる音楽を通して、豊かな感性を育むとともに、公民館を身近に感じるきっかけとなることをめざす。
06	季節の料理	10月	全1回×1	市内在住の成人	16人	季節を感じられる料理づくりを通して、体も心も健やかに、また忘れがちな「食」への感謝の気持ちを今一度考える機会とする。
06	集まれふしみっこ 体験型防災マルシェ	3月	全1回×1	伏見中学校区在住の成人	30人	地域の防災拠点として公民館を認識してもらい、防災についての意識を高める。〔地域連携〕
07	頭もカラダもスッキリ脳トレ体操	6～7月	全4回×1	市内在住の成人	30人	市民から体を適度に動かし、脳を活性化したいという声があった。好評だった講師を招き、身体などの健康維持を目的とする。また参加者同士の交流を深め、自主グループ化をめざす。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

富雄南公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	地域を学ぼう！	5月	全1回×1	富雄南中学校区在住の成人	60人	富雄南地区に点在する神社仏閣等の由緒・歴史について学び、地域の魅力を再発見する機会とする。〔地域連携〕
01	いきいきサロン1	5～7月	全1回×3	市内在住の65歳以上	定員なし	高齢者の交流や生きがいづくりの場として、健康や娯楽、時事問題など地域の実情や参加者の要望に応じた内容の講座を実施する。
01	おさらい中学校社会	7～8月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	話題となっているニュースの歴史的背景・社会的背景などについて、中学校時代に学んだことからさらに一歩踏み込んだ内容を学ぶ。
01	いきいきサロン2	9～11月	全1回×3	市内在住の65歳以上	定員なし	高齢者の交流や生きがいづくりの場として、健康や娯楽、時事問題など地域の実情や参加者の要望に応じた内容の講座を実施する。
01	地域を散歩しよう！	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	公民館周辺にある神社仏閣や自然などを、観光ボランティアガイドの説明をうけながらめぐる。
01	いきいきサロン3	1～3月	全1回×3	市内在住の65歳以上	定員なし	高齢者の交流や生きがいづくりの場として、健康や娯楽、時事問題など地域の実情や参加者の要望に応じた内容の講座を実施する。
02	すくすくタイム	5～11月	全1回×2	市内在住の0～5歳児と保護者	20組(40人)	育児ストレスの軽減や親子のコミュニケーションを深める機会とする。また、親同士が育児に関する情報を共有できる場となるようにする。〔地域連携〕
02	とみなんまちなか教室	12～1月	全1回×2	富雄南中学校区在住の成人	30人	地域の福祉施設の活動内容等について学ぶことで、理解を深めるとともに、地域の人がつながりを深めるきっかけをつくる。〔地域連携〕
03	とみなん歌声ひろば	9～10月	全3回×1	市内在住の小学生以上	70人	声を出すことの楽しみを知り、初歩的な発声を学び、より音楽に親しみを持つ。また、共に学ぶ受講者同士の交流の場を提供する。
03	とみなんミュージックサロン	5～12月	全1回×2	一般	定員なし	比較的気軽に参加しやすい音楽イベントを開催して、普段は公民館を利用しない人や隣接する福祉施設の人が公民館に足を運ぶ機会をつくる。また、職員の特技を活用して実施する。
04	放課後子ども教室共催講座	7～1月	全1回×2	富雄南中学校区在住の小学生	20人	学校を中心に行っている放課後子ども教室の活動を公民館にも広げること、世代間や地域間の交流へとつなげ、地域に住む小学生の学習活動の充実を図る。〔地域連携〕
04	Let's！里山探検	6月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	20組(40人)	近畿大学奈良キャンパス内の里山での自然観察を通して親子で自然環境保全や動植物保護について考える。〔地域連携〕
05	とみなん自主グループ作品展	11月	全1回×2	一般	定員なし	自主グループが作品を展示し、日頃の学習成果を発表する。市民が気軽に来館し、自分にあった公民館活動を見つけることのできる機会を作る。
05	とみなんキッズ夏まつり	8月	全1回×1	市内在住の小学生	定員なし	自主グループや地域団体と連携し、子どもが楽しめるイベントを実施することで、世代を超えた交流の機会とすることをめざす。〔地域連携〕
05	公民館入門講座	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	気軽に講座に参加してもらい、公民館を知ってもらうきっかけとする。また、学習を継続してもらうことで自主グループの活性化も図る。
05	男の料理入門！	2～3月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人男性	16人	簡単に作れておいしいお酒の「あて」などを作ることで、料理をする楽しみを感じてもらい。講座終了後には、自主グループ化をめざす。
06	とみなん防災講座	9～3月	全1回×3	富雄南中学校区在住	25人	様々なイベントを通して、地域住民・公民館利用者の防災意識を高め、公民館も災害時の一時避難場所であることの周知を図る。〔地域連携〕
07	からだノート	9～1月	全5回×1	市内在住の成人	25人	家庭でも簡単にできる体操やヨガ・ストレッチなどを学び、健康づくりのきっかけとなることをめざす。また、自主グループの紹介も行い、自主グループの会員増加・活性化も図る。
07	はつらつ体操	4～3月	全1回×48	市内在住の65歳以上	定員なし	気軽集える健康づくりの講座を定期的実施し、健康的な生活習慣づくりに役立てるとともに、参加者同士がつながりを持つ機会を提供する。

平城公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	平城生涯学習セミナー	5～3月	全9回×1	市内在住・在勤の50歳以上	30人	受講生を班分けし、講座の準備や学習内容の希望を出し、自主的な運営を行う。健康づくり、環境問題、音楽鑑賞など、様々なテーマの学習を行う。
01	絵本の読書会	5～3月	全1回×4	市内在住・在勤・在学の成人	10人	絵本を介して人と人につながる場を提供し、多世代の交流と仲間づくりを目的に開催する。また地域の人材の活躍する機会を提供する。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	平城歴史ウォーク	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	無理のない行程で、平城地区及び近隣の文化遺産をボランティアガイドの説明を聞きながら訪ね、地域の歴史や史跡について学ぶ機会を提供する。
01	平城公民館まつり	12月	全1回×2	一般	定員なし	自主グループと協力し、地域に根差した公民館活動となるように発信し、公民館での活動を始める機会を提供することを目的に開催する。〔地域連携〕
02	心を整える文章教室	7～10月	全4回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	文章作成を通して、自分自身と向き合う機会を提供し、表現方法や読解力の向上を図る。また地域の方を講師に招へいし、地域人材の活躍する機会を提供する。
02	平城おやこチャレンジクラブ	12～2月	全1回×2	市内在住・在学の小学生と保護者	10組(20人)	様々な体験活動を通して、親子のコミュニケーションを図る。また参加者同士が交流することを目的として開催する。
03	公民館開放DAY	6～2月	全1回×3	市内在住・在勤・在学の中学生以上	定員なし	1日大集会室を開放し、ピアノや大型鏡などを使用して自由に公民館を利用してもらう機会を提供する。
03	へいじょう子どもシネマ	7～12月	全1回×2	平城・西大寺北小学校区在住・在学の概ね3歳児～小学生と保護者	定員なし	平城地区社会福祉協議会子ども食堂「さくら食堂」との連携・協力講座。子どもや子育て世代に公民館や地域活動を知ってもらうきっかけとなることを目的に開催する。〔地域連携〕
04	子どもお天気教室	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	20人	なぜ雲ができるのか、風が発生するのか身近な天気の不思議を学ぶ。また台風や集中豪雨などいざという時に自分の身を守るように防災意識向上の機会を提供する。
04	親と子の理科工作教室IN平城	3月	全1回×2	市内在住・在学の小学生と保護者	12組(24人)	理科工作を通して理科の楽しさを感じてもらい機会を提供することで、好奇心の向上を図る。また親子で会話や作業を通して親子の絆を深めてもらう機会を提供する。
05	男のチャレンジ塾	5～11月	全3回×2	市内在住・在勤・在学の成人男性	12人	男性に興味を持ってもらいやすい料理や軽スポーツを実施し、男性同士の交流する機会を提供する。
05	へいじょう青空絵本のひろば	5～3月	全1回×2	市内在住の未就学児～小学生と保護者	定員なし	自由に絵本に触れ合える場を提供し、子育て世代の交流と仲間づくりを目的に開催する。地域の読み聞かせグループに協力してもらうことで地域人材の活躍する機会を提供する。
05	平城囲碁サロン	6～3月	全1回×10	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	講師を招いて開催する囲碁教室ではなく、サロン形式で囲碁の場を提供する。自主グループ化をめざす。
06	平城元気サロン	4～3月	全1回×12	平城中学校区在住の50歳以上	定員なし	気軽にできる椅子に座って行う筋力トレーニングやリズム体操などを学ぶ機会を提供し、定期的集まることで参加者同士の交流するきっかけとなることをめざす。〔地域連携〕
06	わんどくIN平城	9月	全1回×2	市内在住・在学の小学1～4年生と保護者	6組(12人)	読書介助犬との関わりを通して心の成長を促す「READプログラム」を行うことで子どもの自己肯定感育む機会を提供することを目的に開催する。
06	防災・防犯セミナー	2月	全1回×1	平城中学校区在住の成人	30人	公民館は避難場所や住民の安心安全の場としての役割がある。その中で地域団体と協力し、災害・事件・事故が発生時の対応を学び、防災・防犯意識向上をめざす。〔地域連携〕
07	朝活！週一回公民館で健康づくり(前期)	4～9月	全1回×21	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	定期的に健康づくりの場を提供し、公民館を身近に感じてもらうことを目的に開催する。また参加者同士の交流を図ることで仲間づくりをめざす。
07	多世代交流ひろば	6～2月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の小学生以上	20人	年齢、性別、障害のあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツや昔遊びを通して、子どもから高齢者まで交流する機会を提供する。
07	親子でアウトドア	10月	全1回×1	平城・西大寺北小学校区在住の小学3～6年生と保護者	10組(20人)	アウトドア(火起こし体験)を通して親子のコミュニケーションを図り、子育てへの参画の一助となることを目的に開催する。〔地域連携〕
07	朝活！週一回公民館で健康づくり(後期)	10～3月	全1回×20	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	定期的に健康づくりの場を提供し、公民館を身近に感じてもらうことを目的に開催する。また参加者同士の交流を図ることで仲間づくりをめざす。

飛鳥公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	飛鳥地蔵マップ事前調査会	4～7月	全3回×1	飛鳥中学校区在住・在勤の成人	10人	「飛鳥の地蔵マップを作ろう！白毫寺エリア編」を実施するにあたり必要な調査や打ち合わせとマップの発行をする。〔地域連携〕
01	飛鳥の地蔵マップを作ろう！白毫寺エリア編	5月	全1回×1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生～中学生	12人	飛鳥地域にたくさんある地蔵を巡り、地域について学ぶ。地域に愛着を持ち、お地蔵さまの管理・世話をする方ならびに参加者同士の交流を深める。〔地域連携〕
01	身近な歴史文化にふれよう	11月	全2回×1	市内在住の成人	20人	飛鳥地域の歴史文化等を講義形式で学び、その講義を踏まえたうえで現地を巡る。地域の歴史文化にふれ、飛鳥地域の魅力を再発見する機会とする。
02	飛鳥シネマシアター	4～3月	全1回×10	市内在住の65歳以上	定員なし	名画や懐かしい映画を上映し、映画文化に触れ、心豊かになる機会を提供する。また、定期的な外出に繋げることで高齢者の健康維持をめざす。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
02	飛鳥生涯学習セミナー	5～1月	全8回×1	飛鳥中学校区在住の成人	45人	生活課題・地域課題について学習する。学習計画を主体的に決めることにより学習意欲を高め、自分に何ができるのかを考え、知識や経験を地域に還元する方法を考える機会とする。
02	飛鳥ふれあいサロン	5～3月	全10回×1	飛鳥中学校区在住の概ね70歳以上	45人	地域の高齢者を対象に、趣味・教養・健康などに関する学習を行い、喜びと生きがいにつながる生活を送ることを目的に開催する。また、地域の情報を交換する機会とする。
02	夏休みこども映画会	8月	全1回×1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生	定員なし	奈良市視聴覚ライブラリーを活用して、小学校の夏休み期間に映画上映会を開催し、公民館に来館するきっかけとする。
04	親子自然観察会	5月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	12組(最大26人)	飛鳥地域内にある動植物・昆虫等の生息地へ出かけ、専門家の解説のもと学ぶことで自然環境への理解を深める。また、親子間のコミュニケーションを促すことを目的とする。
05	現役世代のための休日活用講座	4～12月	全1回×3	市内在住・在勤の概ね65歳までの成人	12人	飛鳥地域の歴史文化産業、商店や地域で活躍する人などの地域資源を活用し、現役世代に公民館に接する機会と仲間づくりの場を提供する。
05	やってみよう！昭和の遊び	5月	全1回×1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生以上	定員なし	年齢に関係なく楽しむことができる昔遊びなどを通じて、世代を超えた交流の機会とする。また、飛鳥小学校の体育館で開催することで、気軽に参加することができる。〔地域連携〕
05	世界にひとつだけの絵本づくり	7～8月	全2回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(最大24人)	夏休みを利用して開催し、自分で考えた物語などを描くところから製本作業までを行い、世界にひとつしかない絵本を製作する。また、本を大切にすることが出来る。〔地域連携〕
05	おはなし会	7～12月	全1回×2	市内在住の概ね4歳児以上	定員なし	自主グループ「飛鳥おはなしの会」による季節のおはなし会や工作を行う。子どもたちの想像力を養い、楽しいひとときを提供する。
05	おりがみ＆ボードゲームを楽しもう	8月	全1回×1	飛鳥中学校区在住・在学の小学生以上	20人	年齢に関係なく楽しむことができる折り紙やゲームなどを通じて、世代を超えた参加者同士の交流深める機会とする。〔地域連携〕
05	はじめての男性家庭料理	1～2月	全2回×1	市内在住・在勤の成人男性	8人	料理経験の少ない男性が簡単な料理を学び、生活に役立てることを目的とする。また、男女で役割分担することについて考える機会や、男性同士の仲間づくりの機会とする。
05	親子でパンをつくろう！	2月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	8組(16人)	パン作りを通して親子で一緒に食の大切さを学び、食に対する意識を高める。また、時間を共有することで親子間のコミュニケーションを促すことを目的とする。
05	大人に贈る春のおはなし会	3月	全1回×1	市内在住の成人	20人	自主グループ「飛鳥おはなしの会」による大人向けのおはなし会を行う。絵本やおはなしは、大人も楽しめるということを知ってもらい、豊かな語りの世界を提供する。
05	自主グループ発表会	3月	全1回×1	一般	定員なし	飛鳥公民館で活動している自主グループによる発表会を実施する。日頃の学習の成果を還元するとともに、地域住民に公民館活動を身近に感じてもらう機会とする。
06	DVDでゆるやか体操	4～12月	全8回×1	飛鳥中学校区在住の成人	30人	DVDを見ながら体操を行う。会場の準備や片付けも参加者が行い、自分たちで運営ができるようになることで、自主グループを結成して活動が継続されることをめざす。
06	カラダ元気！健康体操	4～3月	全1回×11	飛鳥中学校区在住または飛鳥公民館利用の成人	定員なし	椅子やタオルなどを用いて簡単にできるストレッチや体操で体を動かす。自宅でも運動する習慣をつけ、健康の維持・増進を図る。
06	防犯防災講座	1月	全1回×1	飛鳥中学校区在住	30人	自分で自分の身を守るために、安全で住みよい地域づくりをめざし、地域全体の防犯防災力を高めるための学習を行う。〔地域連携〕

都跡公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	古民家でかまど体験	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	8組(最大20人)	公民館に隣接する江戸時代の古民家「旧田中家住宅」のかまどを使って料理をしたり、昔の道具について学習したりする等、実際に昔の暮らしを参加者同士で協力して体験する。
01	お仕事帰りに！夜の学び	9～10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の概ね65歳までの成人	40人	現役世代が参加しやすい教養講座として夜の時間帯に開催し、都跡地域にゆかりのある歴史的な建造物や史料から地域の魅力を感じてもらうことを目的とする。
01	都跡歴史講座	9～11月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	50人	都跡地域にある世界遺産を中心に歴史や文化財、近年の調査から判明したこと等について専門家から解説をしてもらう。都跡地域について学び、親しみを待つ機会とする。
01	ズームアップ現代	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	政治・経済・国際関係等、その時折で話題になっているニュースや社会問題を取り上げ、専門家より話を聞くことで、私たちが生きている現代社会についてそれぞれが考える。
02	みあと幸齢者サロン	4～12月	全1回×7	都跡地区在住の65歳以上	定員なし	文化・教養・健康等の高齢者に必要な学びと情報を提供し、生きがいづくりや仲間づくりを行う。
02	みあときつずチャレンジ隊	6～2月	全9回×1	都跡中学校区在住の小学生	24人	子どもたちが学年を超えた異年齢集団で様々な分野の体験活動を行うことで、コミュニケーション力を高め、豊かな心を育む。大学生等の協力を得て開催する。〔地域連携〕

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
03	de愛♪みあとサロン	5～3月	全1回×7	都跡地区在住	定員なし	誰もが気軽に公民館に来る機会として、音楽・芸術等に親しんだり、交流したりする場を設ける。自主グループが内容を企画することで、自主グループの活性化につなげる。
03	パンづくり教室	2～3月	全3回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	10組(最大24人)	専門家の指導のもと、手軽に自宅でも作れるパンの作り方を基礎から学ぶ。また、参加者同士の交流もはかり、自主グループ結成を促す。
05	みあと子育て広場	4～3月	全1回×12	市内在住の概ね0～3歳児と保護者	定員なし	親子のふれあい、保護者同士の情報交換、仲間づくり等の機会を提供する。ボランティアによる手遊び等を実施し、地域で安心して子育てできるように支援する。〔地域連携〕
05	みあとマンガ祭り	8～3月	全1回×6	都跡地区在住	定員なし	話題のマンガや新しいマンガを中心に、くつろぎながらゆったりとしたスペースで読書を行う。地域ボランティアが見守りを行い、地域住民同士の交流を図る。
05	都跡で望む山焼き	1月	全1回×1	一般	定員なし	奈良の伝統行事である若草山焼きが館内から鑑賞できることを集客の機会と捉え、生涯学習の成果発表を行う。また、公民館のあり方、地域文化、環境等について考える機会とする。
05	パパとクッキング	1月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	6組(最大16人)	男性の育児や家事への関心を高めるきっかけのひとつとして、子どもと一緒に料理をすることで子育て等への積極的参加を促すとともに父と子の絆を深める機会とする。
05	みあとこどもまつり	3月	全1回×1	都跡中学校区在住の概ね4歳児～小学生	定員なし	地域の小学生が学校以外の場所で集まり、交流をしたり、楽しく過ごしたりする場を提供する。また、公民館に遊びに来ることで、公民館を知り、親しみを持ってもらう。〔地域連携〕
06	出張!ふれあいサロン(北部)	5月	全1回×1	都跡中学校区在住の65歳以上	定員なし	高齢の方が家から近い場所で音楽に親しんだり身体を動かし、交流できる場を提供することで、心身の健康維持・増進を図る。〔地域連携〕
06	出張!ふれあいサロン(中部)	9月	全1回×1	都跡中学校区在住の65歳以上	定員なし	高齢の方が家から近い場所で音楽に親しんだり身体を動かし、交流できる場を提供することで、心身の健康維持・増進を図る。〔地域連携〕
06	出張!ふれあいサロン(南部)	2月	全1回×1	都跡中学校区在住の65歳以上	20人	高齢の方が家から近い場所で音楽に親しんだり身体を動かし、交流できる場を提供することで、心身の健康維持・増進を図る。〔地域連携〕

登美ヶ丘南公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	万葉集と雄略天皇	4月	全1回×1	市内在住の成人	40人	日本最古の歌集である万葉集と雄略天皇をテーマに取り上げて開催する。
01	登美南さくらサロン	5～3月	全9回×1	市内在住・在勤の60歳以上	30人	学びの主体を受講生とする学級づくりと、多様なテーマに沿って専門的な講師を招聘し学ぶ機会を提供する。セカンドライフをいきいきと過ごし社会参画の機会へとつなげる。
01	奈良の近代史	1月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	30人	地域に残る産業を中心に、その歴史などについて学ぶ。これらを通して地域文化を考え、産業を大切にする意識を高める。
02	英語で国際サロン	11月	全1回×1	市内在住・在学の小学生以上	16人	在留外国人や地域住民とが英語を使って交流する場を設け、互いの文化について理解を深める。外国人の孤立や差別について考える。
02	出張講座～教養～	1月	全1回×1	登美ヶ丘中学校区在住の成人	40人	地域のふれあい会館で地域の要望に沿って生涯学習の機会を提供する。地域とともに取り組むことでより学習効果や連携が期待できる。
02	カラフル人生	2月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	30人	意識せずとも多様性の尊重が当たり前に実現できる社会の有り様を目指して、誰もが自己の持てる力を発揮できる機会につなげる。
03	学芸員と美術鑑賞	5～1月	全6回×1	市内在住・在勤の成人	30人	学芸員から展示作品の解説と展示会場にて鑑賞ポイントを学ぶ。日本や世界各国の展示作品の鑑賞に触れる機会を通して教養を養う機会とする。
03	藤づるでクリスマスリース	12月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	18人	多目的広場の藤棚を活用して、藤蔓の特徴を活かした工芸作品を制作する。
04	プロから学ぶ庭づくり	4～3月	全8回×1	市内在住・在勤の成人	20人	多目的広場を活用して植物、花の種類に応じて基本的な育て方学が機会を提供する。講座終了後は自主グループ活動の誘導を図る。
04	こども自然科学体験	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生	20人	自然に触れ、観察し、体験することを通して子どもの限らない能力やスキルを育む。大学生を講師にむかえ、生物や科学など実験や制作を異年齢学習として実施する。
05	自主グループ体験講座	5～3月	自主グループの要望に応じて	市内在住・在勤・在学の成人	10人	当公民館で活動する自主グループの要望に沿って、グループ活動の体験会を開催。グループの活性化を図るとともに、公民館活動の推進を図る。
05	親子パン教室	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生と保護者	7組(最大18人)	自宅でも手軽に実践でき、様々なアレンジにもつなげられる料理実習を行う。共同作業を通じて親子のコミュニケーションを高める機会を提供する。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
05	登美ヶ丘南公民館まつり	10月	全1回×1	一般	定員なし	自主グループの日ごろの活動成果を発表する。また、自主グループからなる実行委員会は役割を通してつながりが期待でき、地域団体と住民がふれあう機会を提供する。
05	こどもカーニバル	3月	全1回×1	市内在住の乳幼児～小学生と保護者	定員なし	地域団体が協力して参加型のこどもまつりを実施する。子どもたちの様子を地域の支援者で見守る体制づくりを整え、いざという時の見守りネットワークづくりを形成していく。
06	出張講座～防災・減災～	10月	全1回×1	登美ヶ丘中学校区在住の成人	40人	地域が実施している防災イベントの一角を利用して公民館としてできる情報を発信・提供し災害に強いまちとして地域が一丸となって防災・減災を目指す。
06	野鳥観察	2月	全1回×1	市内在住・在勤の成人	20人	近隣池の野鳥を観察し専門家から野鳥のくらしや生態について解説を得る。多様な視点から自然環境を守る大切さについて学ぶ。
07	気軽に健康習慣	4～3月	全1回×50	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	気軽に取り組める運動を習慣とし交流の機会を設ける。心身の活性化と健康維持につなげる。決まった時間に定期的にも実施することで気軽に参加できる機会が期待できる。

平城東公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	光雲寺に学ぶ	9～10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	宗教にこだわらず、お寺での作法や、仏法に関する知識を再確認し、地域にあるお寺で実際に研修する。
01	奈良を学ぶことはじめ	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	古代からつながる奈良の伝統や文化について学習することで、市民の郷土愛を深める。
01	シニアからの教養交流サロン	11～2月	全4回×1	市内在住の60歳以上	30人	いきいきとしたシニア生活を送るため、文化・健康・ライフスタイルなどをテーマに学習し、生活の向上を図る。また、市民が幅広く交流し、支え合える仲間づくりを促す。
01	鉄道模型の世界	12～2月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	個人で楽しむことが基本である鉄道模型だが、同好の志を募ることによりその世界を広げるとともに、参加者同士の交流を深める場を提案・提供する。
01	日本文学講座	2～3月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	日本の文学やその中に見られる日本語の使い方について学ぶ講座を開催し、日本古来の物語や語法について学ぶ機会とする。
02	平城東あそび隊	5～12月	全8回×1	平城東中学校区在住の小学生	25人	月に1回、公民館に集まることで、小学校区を越えた交流や仲間づくりの機会を提供する。また、様々なことに挑戦したり学習したりすることで感性を豊かにする。
02	家族で楽しむクリスマス	12月	全1回×1	市内在住の幼児～小学生と家族	定員なし	子どもが家族で参加できるイベントを実施することによって、親子の絆を深めるとともに、子どもの知的好奇心を高める講座を開催する。
04	スマホで楽しくほっとカフェ	4～3月	全1回×10	平城東中学校区在住の概ね60歳以上	定員なし	スマホ講習など高齢者が楽しめる講座を実施することによって気軽に集える場所を提供し、参加者同士の交流と新たなつながりを構築できるように促す。〔地域連携〕
04	SDGs 私たちができること	5月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	30人	SDGsについての基本的な知識を身に付け、地球上で起きている現状について知ること、自分が取り組むべきことを知り行動につなげる。
05	SSSプロジェクト	4～3月	全10回×1	平城東中学校区在住の成人	8人	地域の魅力や強みを共有し、課題について知り、解決に導く方法について住民自ら考える機会を持つことで、次世代の地域リーダーの育成をめざす。〔地域連携〕
05	パパとチャレンジ！DIY	7月	全1回×1	市内在住の小学生と保護者	10組(20人)	父親の得意分野を生かした内容で作品を作ること、家庭内で輝ける存在とする。また親子で1つの作品を作る達成感や連帯感を感じる講座とする。
05	一緒に過ごそう	7～3月	全1回×4	平城東中学校区在住の小学生	定員なし	子どもたちが自然に集える居場所を提供し交流することで、交友関係を広げる手助けとする。また地域のボランティアによる見守りをする中で、世代を超えた交流も目的とする。〔地域連携〕
05	第31回平城東公民館まつり	11月	全1回×2	一般	定員なし	公民館で活動している自主グループが日頃の学習の成果を発表する。舞台発表、作品展示、体験・料理コーナーなどを開催し、地域住民との交流を深める。〔地域連携〕
06	グループ活動体験デイ	1～3月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	グループ活動で得た知識を広く市民に還元することで、市民が学習を始めるきっかけをつくる。自主グループ活動の強化を図る。
07	春から始めるシニアストレッチ	4～9月	全6回×1	市内在住の60歳以上	25人	筋力の低下や寝たきり生活のきっかけとなることが多い転倒による骨折などを防ぐため、簡単で覚えやすく、家でも毎日取り組めるストレッチや筋力アップ体操などを学ぶ。

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

月ヶ瀬公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―烏梅―	8月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	現存唯一の烏梅製造元である「梅古庵」の代表を講師に迎え、「烏梅作りから知る日本の薬膳と紅」について学び、月ヶ瀬の伝統文化を知る機会とする。
01	おでかけ公民館	1～2月	全1回×2	月ヶ瀬地区在住の65歳以上	15人	自治会館や老人憩いの家のサロン活動と連携し、2地区で出張公民館を開催する。高齢者が、語り合い・聴き合うことで、交流することを促す。〔地域連携〕
01	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―紅花染―	2月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	地域の特産品である梅を活用した伝統産業品の烏梅と東大寺修二会の関わりを学び、烏梅を媒染剤として活用した紅花染を体験する。
01	月ヶ瀬歴史探訪	3月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	幕末に開業した月ヶ瀬の観梅宿「騎鶴楼」には、文人墨客が遺した書画や宿帳が保存されており、梅まつり期間のみ公開されている。建物と収蔵品の解説を聞き、歴史に学ぶ。〔地域連携〕
02	おはなし会	4～12月	全1回×4	市内在住の3歳児～小学生と保護者	定員なし	自主グループ「月ヶ瀬おはなしの会だっこ」が講師を務める。親子で本に親しむ時間を共有し、保護者同士や子ども同士の交流を促進させる。
02	夜の図書室	4～3月	全1回×12	市内在住・在学の成人	定員なし	読むことと語らうことを通じて、月ヶ瀬に集い、地域の魅力を再発見する。隣接する施設と連携し、地域おこし協力隊と協働することで、参加者の拡大を図る〔地域連携〕
02	茶芽っ子クラブ	5～11月	全5回×1	月ヶ瀬地区在住の小学生	15人	放課後の児童の居場所づくりを目的とする。地域の自然や文化に触れる学びと体験を通して、子どもたちの想像力や表現力を高めるとともに、異年齢集団の交流と仲間づくりを行う。
02	梅の里学級	7～12月	全5回×1	月ヶ瀬地区在住の65歳以上	50人	健康や文化芸術に関わる知的な学習活動により、豊かな生活を送ることを支援する。駐在所連絡協議会の協力により、防犯に関する啓発活動を継続して行う。〔地域連携〕
02	月ヶ瀬女性学級	7～12月	全5回×1	月ヶ瀬地区在住・在勤の成人女性	15人	身近で生活に密着した様々な課題や、知識・教養を高める学習を通じて、受講生相互の親睦を図り、仲間づくりを行う。また地域の女性自身が講師を務める機会を広げる。
02	人形劇	10月	全1回×1	市内在住の2歳以上の未就学児と保護者	定員なし	人形劇は、二次元的なアニメーションと異なり、立体的な視覚効果や人形を活用した三次元的な動きにより、アニメにはない魅力がある。人形劇観賞を通じて、感受性の涵養を促進させる。
03	月ヶ瀬名画座	4～6月	全1回×3	市内在住・在勤・在学の成人	定員なし	奈良市視聴覚ライブラリーを活用し、懐かしの名画やアカデミー賞受賞作などの話題作を上映する。映画を観るだけでなく、上映後にロビーで交流する時間を設ける。
03	月ヶ瀬文化祭	11月	全1回×1	一般	定員なし	生涯学習の成果として作品展示・舞台発表・バザーを地域団体、住民相互の協力で開催する。伝統文化の継承と後継者育成を支援する。〔地域連携〕
04	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―奈良晒―	9～10月	全2回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	1979年に県の無形文化財に指定された「奈良晒の紡織技術」について、伝統産業と文化を史的に学び、体験する。〔地域連携〕
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―梅干し―	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	地域の特産品である梅の魅力を発信する。月ヶ瀬の梅の歴史や効能について学んだのち、参加者自らが梅を収穫し、梅干しの漬け方を学ぶ。
05	季節の彩り寄せ植え	7～12月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の小学生以上	12人	月ヶ瀬で育てられた花卉を用い、生活に彩りを添える寄せ植えを体験する。地区の講師を活用し、東部地区の自然の魅力を発信する。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―月ヶ瀬茶―	8月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	地区の特産品である月ヶ瀬茶をおいしく味わう手法を、茶農家に伝授してもらう。熱中症対策の水分摂取や夏場のビタミンC補給に適した冷茶の煎れ方を学ぶ。
05	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―しめ縄―	12月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	15人	現代的なインテリアにも合うしめ縄を作りを通じて、新年を迎える準備の意味を知る。また大和高原の風習および隣接する伊賀・伊勢の文化についても比較して学ぶ。
06	プチ田舎暮らし・月ヶ瀬―青梅―	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	青梅にまつわる日韓の食文化について比較的に学び、梅の多様な食べ方を知る。そして、月ヶ瀬産の青梅を使って砂糖漬けと梅エキスを仕込む。また青梅の多様なレシピを学ぶ。
06	防災講座	9月	全1回×1	月ヶ瀬地区在住の成人	20人	全国各地で大規模な自然災害が発生している状況を踏まえ、地域での防災意識を高める必要がある。月ヶ瀬地区防災防犯対策協議会と連携し、学びの機会を提供する。〔地域連携〕
07	いっしょに遊ぼう	5～2月	全1回×5	市内在住の未就学児と保護者	定員なし	公民館が、保護者同士の交流や、乳幼児の関わりを促進する場として機能するよう体験的な学習を行う。そのため企画段階から月ヶ瀬こども園と連携を図る。〔地域連携〕

都祁公民館

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	都祁散策	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	秋深まる悠久の都祁地域の名勝や歴史に触れる機会を設ける。地域内を散策することによって、地域の良さを知るきっかけとする。次回への要望がとて高い講座。〔地域連携〕

(3) 令和8年度公民館主催事業実施計画

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
02	すずらん学級	4～3月	全7回×1	都祁地域在住の65歳以上	25人	趣味・健康・教養など高齢者の生きがいと自己啓発、情報共有などを促し、社会参加による地域コミュニティの形成を目的として開催する。〔地域連携〕
02	つげキッズ体験隊！	6～12月	全1回×3	都祁地域在住の小学生	20人	小学生を対象に様々な体験をする機会を設け、子どもの想像力・表現力を高める。また、異年齢間の仲間づくりを目的に開催する。
03	おふくろのお惣菜	4月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人男性	10人	昔ながらのおふくろの味をアレンジ。作り方を学び家庭で提供する事で自らの存在性を高め、相互の理解を深め尊重しあえる円満な関係を構築することを目的とする。
03	おやこでチャレンジ！	5～3月	全6回×1	都祁地域在住の小学生と保護者	25人	親子で様々な共通体験にチャレンジし、親子間でのコミュニケーション、参加者間の交流も図ることを目的に開催する。
03	ギターを楽しもう！（初心者編）	6～8月	全6回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	ギターという幅広い年齢層で身近に触れるこのできる楽器を通し、趣味の探求を図るとともに、回数を重ね参加者による親睦を深め、グループ化など将来性も図ることを目的とする。
03	ウクレレを始めよう！（初心者編）	9～11月	全5回×1	市内在住・在勤・在学の高校生以上	15人	ウクレレという身近で親しみのある楽器を通し、趣味の探求を図る。また回数を重ね参加者による親睦を深め、グループ化など将来性も図ることを目的とする。
05	田舎料理を作ろう～ヨモギ餅～	5月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	地元で取れたヨモギを使って、添加物を使わないヨモギ餅の作り方を学び楽しむとともに、名産大和茶も同時にいただきながら参加者の交流を目的に開催する。
05	ブチ田舎暮らし・都祁—ゆつたり古代米—	5～11月	全3回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	都祁の恵まれた自然環境の中、自然栽培を実践されている農家の方と共に作業し、植え付けから収穫までの作業を通して、農への理解を深めると共に生産者・参加者の交流を目的に開催する。
05	季節の花の寄せ植え体験	5～12月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の成人	12人	花を飾る技術を習得することはもちろん、参加者相互の親睦・交流を目的とし、社会のつながりや構築をもめざす。
05	ブチ田舎暮らし・都祁—ブルーベリー—	8月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	20人	都祁の恵まれた自然環境の中、地元特産品であるブルーベリーの収穫とジャム作りを楽しむとともに、参加者の交流を目的に開催する。
05	おやこでブルーベリー狩り！	8月	全1回×1	市内在住・在学の小学生～高校生と保護者	20人	都祁の恵まれた自然環境の中、地元特産品であるブルーベリーの収穫とジャム作りを楽しむことで良好な親子関係の構築を目的に開催する。
05	子ども映画会	9～3月	全1回×2	都祁地域在住の幼児～小学生と保護者	定員なし	映画によって、子どもたちが好奇心や冒険心、やさしさや思いやりの心の大切さに気づき、居合わせた者同士が同じ思いを共有する、心の交流を目的に開催する。〔地域連携〕
05	つげまつり2026	10～11月	全1回×2	一般	定員なし	主催講座や自主グループ、地域住民の学習成果の発表の場として開催する。生涯学習への意識を高め、理解を深めるとともに、地域の活性化をめざす。〔地域連携〕
05	ブチ田舎暮らし・都祁—くるみ餅—	11月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	12人	地元・大和高原で栽培・収穫された青大豆・米を使って、添加物を使わないくるみ餅作りを楽しむとともに、参加者の交流を目的に開催する。
05	ブチ田舎暮らし・都祁—ほっこりこんにゃく—	1～2月	全1回×2	市内在住・在勤・在学の成人	12人	地元・大和高原で栽培・収穫されたこんにゃく芋を使って、添加物を使わないこんにゃく作りを楽しむとともに、参加者の交流を目的に開催する。
06	都祁・小倉地区の虫送り	6月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	10人	過去から行われている小倉地区の伝統行事に特別参加する。慣わしを実体験することにより、意味合いや必要性を学び、今後の継承問題などについて考察する。〔地域連携〕
06	高原の野鳥観察	2月	全1回×1	市内在住・在勤・在学の成人	8人	都祁地域で見られる野鳥は、都市部で見かけるものとは種類や数もまた違う。日頃は気に留めない野鳥をはじめ動植物を観察し地域への愛着を深める。
07	みんなで楽しく生き生き体操	12～2月	全3回×1	都祁地域在住の65歳以上	20人	決して無理をしない緩やかな運動を取り入れることによって継続的な需要・参加を見込む。

財団事業

分類	講座名	開催期間	開催回数(回)	対象	定員	講座概要
01	奈良ひとまち大学	4～3月	全1回×27	主に市内在住・在勤・在学の20～30代	授業により異なる	市より事業委託を受けて開催。市外の学校や職場に通い、地域とのつながりの少ない市民を対象に、奈良の世界遺産・伝統工芸・伝統芸能等に触れることで奈良の魅力を再発見する講座を実施する。
02	家庭教育サポートネットワーク支援事業	4～3月	内容に応じて	市内在住	講座により異なる	子どもや家庭を取り巻く諸問題の解決と、家庭教育力の向上を図ることを目指し、家庭と地域のつながりを作る取り組みの推進を図る。
02	次世代の社会参画推進事業	4～3月	内容に応じて	市内在住	講座により異なる	子どもを一人の市民としてまちづくりに参画する経験を通して、自信に満ちた社会の一員へと成長することをめざした講座を開催する。

7. 令和8年度 公民館自主グループ登録件数表

令和8年6月現在

内容番号	学習内容	生涯学習 センター	中部	西部	南部	三笠	田原	富雄	柳生	若草	登美ヶ丘	興東	春日	二名	京西
100	哲学・思想・自然	0	1	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
200	歴史・文化財	0	4	5	0	0	2	0	0	3	1	0	0	0	0
300	社会問題	4	43	0	0	7	0	0	0	0	0	0	1	0	3
400	教育	2	7	15	4	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
500	保健衛生	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
610	文学	2	13	20	2	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0
620	語学・文章・話し方	9	12	25	1	9	0	1	0	3	4	0	4	2	0
630	音楽	26	28	72	2	13	4	1	1	5	6	0	4	3	4
640	箏曲・三弦	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1
650	詩吟・謡曲・民謡	1	3	8	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0
660	民踊・舞踊	5	3	16	0	3	1	2	2	2	1	0	6	0	0
670	書道	4	3	6	1	3	0	2	0	1	2	0	2	1	1
680	絵画・俳画・写真・拓本	23	13	22	4	14	1	5	0	6	3	2	8	1	3
710	料理・栄養	10	1	7	2	3	1	0	2	1	3	2	1	1	1
720	茶道・華道	0	11	11	0	4	1	1	1	0	0	0	2	0	1
730	作法・着物着付け	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
741	アートフラワー・ アメリカンフラワー	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
742	押絵・ちぎり絵・つま み絵・パッチワーク	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
743	刺繍・手芸	1	2	4	1	5	0	1	0	0	0	0	1	3	3
744	編み物	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
745	籐工芸・組紐・木彫	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0
750	和裁・洋裁	0	1	1	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0
760	盆栽・園芸	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0
800	体操・スポーツ	41	19	70	6	8	3	16	4	9	20	1	6	12	15
900	レクリエーション	5	10	10	0	7	0	0	0	1	7	0	2	5	3
1000	その他	70	24	52	5	11	5	6	0	5	12	0	3	1	4
継続・新規届出自主グループ合計		210	204	359	33	94	20	38	12	42	61	7	46	32	41
令和7年度(6月期)計(参考)		182	205	373	33	98	21	40	10	41	60	8	46	32	51

7. 令和8年度 公民館自主グループ登録件数表

令和8年6月現在

内容番号	学習内容	平城西	伏見	富雄南	平城	飛鳥	都跡	登美ヶ丘南	平城東	月ヶ瀬	都祁	合計	令和7年度 計(参考)
100	哲学・思想・自然	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	13	11
200	歴史・文化財	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	17	19
300	社会問題	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	63	62
400	教育	0	1	0	1	0	2	0	0	0	1	36	32
500	保健衛生	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	7	4
610	文学	0	0	0	0	2	1	0	2	1	0	48	45
620	語学・文章・話し方	0	1	3	1	3	2	3	0	0	0	83	84
630	音楽	8	3	9	5	4	9	2	8	2	1	220	196
640	箏曲・三弦	2	1	0	0	1	2	0	0	0	2	16	20
650	詩吟・謡曲・民謡	1	1	1	0	0	6	0	1	0	1	28	32
660	民踊・舞踊	2	2	0	1	2	6	0	1	0	1	56	59
670	書道	2	2	2	3	3	0	1	2	0	1	42	44
680	絵画・俳画・写真・拓本	1	3	2	2	3	4	4	4	1	1	130	142
710	料理・栄養	2	3	5	7	4	3	1	3	1	0	64	59
720	茶道・華道	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	36	37
730	作法・着物着付け	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8	11
741	アートフラワー・ アメリカンフラワー	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	8
742	押絵・ちぎり絵・つま み絵・パッチワーク	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7	7
743	刺繍・手芸	0	1	1	1	0	0	0	2	0	1	27	21
744	編み物	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	7
745	籐工芸・組紐・木彫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	3
750	和裁・洋裁	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	10	14
760	盆栽・園芸	0	2	0	1	0	1	2	2	0	2	14	17
800	体操・スポーツ	7	12	21	8	10	11	14	16	2	2	333	320
900	レクリエーション	4	2	2	0	1	4	0	1	0	0	64	63
1000	その他	1	4	8	5	11	5	6	7	10	2	257	267
継続・新規届出自主グループ合計		34	40	58	39	46	64	34	49	18	18	1,599	
令和7年度(6月期)計(参考)		28	35	57	40	44	69	41	46	16	19	1,595	1,595

資 料

○奈良市公民館条例

昭和39年4月1日条例第13号

(目的)

第1条 この条例は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第24条、第29条第1項及び第30条第2項の規定に基づき、奈良市の公民館及び分館の設置及び管理等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(設置)

第2条 本市に次のとおり公民館を設置する。

名称	位置
奈良市生涯学習センター	奈良市杉ヶ町23番地
奈良市立中部公民館	奈良市上三条町23番地の4
奈良市立西部公民館	奈良市学園南三丁目1番5号
奈良市立南部公民館	奈良市山町27番地の1
奈良市立三笠公民館	奈良市大宮町四丁目313番地の3
奈良市立田原公民館	奈良市茗荷町1,078番地の1
奈良市立富雄公民館	奈良市鳥見町二丁目9番地
奈良市立柳生公民館	奈良市柳生町340番地
奈良市立若草公民館	奈良市川上町575番地
奈良市立登美ヶ丘公民館	奈良市中登美ヶ丘三丁目4,162番地の81・1,994番地の10
奈良市立興東公民館	奈良市大柳生町3,633番地
奈良市立春日公民館	奈良市南京終町一丁目86番地の1
奈良市立二名公民館	奈良市学園赤松町3,684番地
奈良市立京西公民館	奈良市六条西一丁目3番43—2号
奈良市立平城西公民館	奈良市神功四丁目25番地
奈良市立伏見公民館	奈良市青野町二丁目13番4号
奈良市立富雄南公民館	奈良市中町501番地の3
奈良市立平城公民館	奈良市秋篠町1,468番地
奈良市立飛鳥公民館	奈良市紀寺町984番地

奈良市立都跡公民館	奈良市五条町204番地の1
奈良市立登美ヶ丘南公民館	奈良市中山町西二丁目921番地の1
奈良市立平城東公民館	奈良市朱雀六丁目9番地の1
奈良市立月ヶ瀬公民館	奈良市月ヶ瀬尾山2,815番地
奈良市立都祁公民館	奈良市針町2,191番地

2 前項の公民館に次のとおり分館を設置する。

名称	位置
西部公民館学園大和分館	奈良市学園大和町一丁目187番地
南部公民館精華分館	奈良市高樋町640番地の1
南部公民館東九条分館	奈良市東九条町393番地の4
田原公民館水間分館	奈良市水間町989番地の1
田原公民館杣ノ川分館	奈良市杣ノ川町698番地
富雄公民館元町分館	奈良市富雄北二丁目2番8号
柳生公民館興ヶ原分館	奈良市興ヶ原町349番地の1
柳生公民館邑地分館	奈良市邑地町451番地の4
柳生公民館丹生分館	奈良市丹生町847番地
柳生公民館北野山分館	奈良市北野山町724番地
興東公民館狭川分館	奈良市下狭川町3,109番地の2
興東公民館大平尾分館	奈良市大平尾町471番地
春日公民館西木辻分館	奈良市西木辻町200番地の67
春日公民館大安寺分館	奈良市大安寺四丁目4番34号
春日公民館済美南分館	奈良市南京終町七丁目554番地の3
二名公民館二名分館	奈良市二名一丁目2,400番地の4
京西公民館平松分館	奈良市平松一丁目24番1号
伏見公民館あやめ池分館	奈良市あやめ池南一丁目7番62号
平城公民館歌姫分館	奈良市歌姫町1,094番地
飛鳥公民館白毫寺分館	奈良市白毫寺町58番地の2
都跡公民館佐紀分館	奈良市佐紀町3,089番地

(指定管理者)

第2条の2 地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、次に掲げる公民館及び分館の管理に関する業務を同項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

- (1) 公民館及び分館の事業の実施に関すること。
- (2) 公民館及び分館の使用承認及び使用制限に関すること。
- (3) 公民館及び分館の施設及び附属設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。
- (4) その他教育委員会が定めること。

2 指定管理者は、この条例及びこれに基づく教育委員会規則の定めるところにより、公民館及び分館を管理しなければならない。

(開館時間)

第2条の3 奈良市生涯学習センター、奈良市立中部公民館及び奈良市立西部公民館の開館時間は、午前9時から午後9時までとする。

- 2 前項に掲げる公民館以外の公民館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、別表に掲げる施設の使用については、午後9時までとする。
- 3 前2項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認める場合は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、公民館の開館時間を変更することができる。
- 4 分館の開館時間は、指定管理者があらかじめ教育委員会の承認を得て定める。

(休館日)

第2条の4 公民館の休館日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者は、必要があると認める場合は、あらかじめ教育委員会の承認を得て、臨時に休館し、又は開館することができる。

- (1) 月曜日
- (2) 国民の祝日（月曜日に当たるときは、その翌日）
- (3) その前日及び翌日が国民の祝日である日（日曜日、月曜日又は火曜日に当たる日を除く。）
- (4) 12月27日から翌年1月5日まで

2 分館の休館日は、指定管理者があらかじめ教育委員会の承認を得て定める。

(職員)

第3条 公民館に館長、主事その他必要な職員を置く。

(公民館運営審議会)

第4条 奈良市生涯学習センターに、奈良市公民館運営審議会を置く。

2 前項の運営審議会は、奈良市における他の公民館の運営審議会を兼ねるものとする。

第5条 奈良市公民館運営審議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、20人とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験のある者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(使用の承認)

第6条 公民館及び分館を使用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の承認を受けなければならない。

第7条 指定管理者が管理上必要と認めたときは、公民館及び分館の使用について条件を付けることができる。

(使用の変更等)

第8条 指定管理者は、次の各号の一に該当するときは、使用の条件を変更し、使用を中止させ、又は使用の承認を取り消すことができる。

- (1) 指定管理者の指示に従わなかったとき。
- (2) その他管理上支障があると指定管理者が認めたとき。

2 前項の規定により使用の条件の変更、使用の中止又は使用の承認の取消しを受けた者に生じた損害については、市及び指定管理者は賠償の責めを負わない。

(使用料)

第8条の2 公民館の使用の承認を受けた者は、別表に定める使用料を納付しなければならない。

(使用料の減免)

第8条の3 市長は、公益上その他特別の理由があると認めたときは、前条の使用料を減免することができる。

(使用料の還付)

第8条の4 既納の使用料は還付しない。ただし、公民館の使用の承認を受けた者の責めに帰すことができない理由により使用することができなくなつたときその他市長がやむを得ない理由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

(原状回復)

第9条 公民館及び分館の使用の承認を受けた者がその使用を終ったとき、又は第8条の規定により使用の中止若しくは使用の承認の取消しを受けたときは、直ちにこれを原状に復して返還しなければならない。

2 公民館及び分館の使用の承認を受けた者が前項の規定による義務を履行しないときは、これを代行し、費用を要したときは、その費用を当該使用の承認を受けた者から徴収する。

(使用権の譲渡等の禁止)

第10条 公民館及び分館の使用の承認を受けた者は、公民館及び分館を使用する権利を譲渡し、又はこれを転貸してはならない。

(損害賠償)

第11条 公民館及び分館を利用する者は、施設等をき損し、又は滅失したときは、市長の定める損害額を賠償しなければならない。

2 市長は、前項の場合において、当該損害が避けることのできない事故その他やむを得ない理由があると認めたときは、その賠償義務の全部又は一部を免除することができる。

(行為の禁止)

第12条 公民館及び分館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 施設等をき損し、汚損し、又は滅失すること。
- (2) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人に迷惑となる行為をし、又はこれらのおそれがある物品若しくは動物の類を携行すること。
- (3) 承認を受けないで物品の販売、宣伝その他営利行為をすること。
- (4) 承認を受けないで印刷物、ポスター等を配布し、又は掲示すること。
- (5) 指定の場所以外で喫煙し、その他火気を使用すること。
- (6) 前各号に定めるもののほか、管理に支障がある行為をすること。

(入館の禁止等)

第13条 指定管理者は、次のいずれかに該当する者に対しては、公民館及び分館の入館を禁止し、若しくは退館を命じ、又はその他の必要な措置をとることができる。

- (1) 前条の規定に違反する行為をし、又はしようとする者
- (2) 前号に定めるもののほか、管理上必要な指示に従わない者

(教育委員会への委任)

第14条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が定める。

別表（第8条の2関係）

1 施設及びその使用料

区分		午前	午後	夜間
		9：00～12：00	13：00～17：00	18：00～21：00
生涯学習センター		円	円	円
	アトリエ	840	1,120	840
	ギャラリー1	1,230	1,640	1,230
	ギャラリー2	990	1,320	990
	クッキングルーム	1,320	1,760	1,320
	スタジオ1	1,230	1,640	1,230
	スタジオ2	1,230	1,640	1,230
	パソコン学習室	1,050	1,400	1,050
	会議室	1,140	1,520	1,140
	学習室1	780	1,040	780
	学習室2	900	1,200	900
	学習室3	780	1,040	780
	学習室4	780	1,040	780
	工房	1,560	2,080	1,560
	視聴覚室	1,080	1,440	1,080
	託児室	720	960	720
中部公民館	ホール	4,770	6,360	4,770
	視聴覚室	1,050	1,400	1,050
	創作室	1,380	1,840	1,380
	第2会議室	480	640	480
	第1講座室	750	1,000	750
	第2講座室	690	920	690
	第3講座室	1,050	1,400	1,050
	第4講座室	1,980	2,640	1,980
	学習室	630	840	630

	料理実習室		1,050	1,400	1,050
	茶室		1,080	1,440	1,080
	和室		540	720	540
西部公民館	第1会議室		750	1,000	750
	第2会議室		870	1,160	870
	第1研修室		540	720	540
	第2研修室		750	1,000	750
	第3研修室		630	840	630
	第1講座室		690	920	690
	第2講座室		870	1,160	870
	第3講座室		450	600	450
	第4講座室		450	600	450
	視聴覚室		900	1,200	900
	創作室		750	1,000	750
	多目的室		780	1,040	780
	体育室	独占使用	1,800	2,400	1,800
		部分使用	900	1,200	900
	茶室		420	560	420
	和室		630	840	630
	調理実習室		2,220	2,960	2,220
	託児室		1,020	1,360	1,020
南部公民館	ホール1		1,350	1,800	1,350
	ホール2		1,050	1,400	1,050
	講座室1		690	920	690
	講座室2		750	1,000	750
	料理実習室		1,170	1,560	1,170
	和室		540	720	540
	茶室		210	280	210
	図書室		1,080	1,440	1,080

三笠公民館	会議室 1	330	440	330
	会議室 2	300	400	300
	集会室 1	840	1,120	840
	集会室 2	780	1,040	780
	講座室 1	450	600	450
	講座室 2	330	440	330
	料理教室	1,140	1,520	1,140
	和室	510	680	510
田原公民館	講義室	570	760	570
	料理実習室	780	1,040	780
	集会室 1	690	920	690
	集会室 2	690	920	690
	集会室 3	690	920	690
	和室	390	520	390
	図書室	210	280	210
富雄公民館	会議室（1階）	270	360	270
	会議室（2階）	450	600	450
	集会室	2,610	3,480	2,610
	料理実習室	990	1,320	990
	和室 1	390	520	390
	和室 2	480	640	480
	図書室	420	560	420
	テニスコート	1 時間につき		
柳生公民館	講座室	930	1,240	930
	料理実習室	660	880	660
	和室	600	800	600
	図書室	360	480	360
若草公民館	会議室	390	520	390
	学習室	750	1,000	750

	講座室Ⅰ	1,110	1,480	1,110
	講座室Ⅱ	1,110	1,480	1,110
	料理実習室	900	1,200	900
	和室Ⅰ	360	480	360
	和室Ⅱ	270	360	270
	図書室	510	680	510
登美ヶ丘公民館	大ホール1	690	920	690
	大ホール2	900	1,200	900
	大ホール3	1,590	2,120	1,590
	講座室1	450	600	450
	講座室2	690	920	690
	料理室	990	1,320	990
	和室	720	960	720
興東公民館	ホール	1,020	1,360	1,020
	調理室	660	880	660
	洋室（集会室）	570	760	570
	和室	390	520	390
	図書室	120	160	120
春日公民館	大ホール	1,380	1,840	1,380
	第1講座室	420	560	420
	第2講座室	420	560	420
	料理教室	1,320	1,760	1,320
	和室	630	840	630
二名公民館	ホール	1,410	1,880	1,410
	会議室	240	320	240
	講座室	480	640	480
	料理室	930	1,240	930
	和室	570	760	570
	図書室	240	320	240

	テニスコート	1 時間につき 200		
京西公民館	ホール	1,350	1,800	1,350
	会議室	360	480	360
	講座室	300	400	300
	料理教室	840	1,120	840
	和室	660	880	660
	図書室	300	400	300
	テニスコート	1 時間につき 200		
平城西公民館	会議室	390	520	390
	講座室	390	520	390
	実習室	780	1,040	780
	大会議室	900	1,200	900
	和室	570	760	570
	図書室	240	320	240
伏見公民館	講義室	240	320	240
	小会議室	300	400	300
	大会議室	1,470	1,960	1,470
	料理実習室	870	1,160	870
	和室	450	600	450
	図書室	330	440	330
富雄南公民館	会議室	360	480	360
	集会室	1,200	1,600	1,200
	料理教室	540	720	540
	和室	450	600	450
	図書室	240	320	240
	テニスコート	1 時間につき 200		
平城公民館	会議室	450	600	450
	講座室	300	400	300
	大集会室	1,350	1,800	1,350

	料理実習室	840	1,120	840
	和室	540	720	540
	図書室	300	400	300
飛鳥公民館	講義室	330	440	330
	集会室	1,320	1,760	1,320
	第2会議室	330	440	330
	料理実習室	810	1,080	810
	和室	690	920	690
	図書室	360	480	360
都跡公民館	会議室	390	520	390
	講座室	390	520	390
	大会議室	1,350	1,800	1,350
	料理実習室	720	960	720
	和室	630	840	630
	図書室	300	400	300
登美ヶ丘南 公民館	会議室	300	400	300
	大集会室	1,290	1,720	1,290
	料理実習室	660	880	660
	和室	810	1,080	810
	図書室	300	400	300
平城東公民 館	小会議室	450	600	450
	大会議室	1,350	1,800	1,350
	料理実習室	660	880	660
	和室1	480	640	480
	和室2	270	360	270
	図書室	330	440	330
月ヶ瀬公民 館	多目的ホール	5,100	6,800	5,100
	会議室	750	1,000	750
	研修室	960	1,280	960

	和室	690	920	690
	図書室	960	1,280	960
都祁公民館	会議室A	360	480	360
	研修室A	570	760	570
	研修室B	360	480	360
	実習室1	450	600	450
	実習室2	360	480	360
	小集会室	240	320	240
	大集会室	810	1,080	810

備考

- 1 使用時間を超過して使用する場合の使用料は、その超過する時間1時間（1時間未満は、1時間とする。）につき、規定の使用料の額の1時間相当額とする。
- 2 指定管理者がやむを得ない理由があると認める場合は、使用時間の区分を分割して使用することができる。この場合における使用料は、1時間（1時間未満は、1時間とする。）につき、規定の使用料の額の1時間相当額とする。
- 3 使用者の過半数が次に掲げる者以外の者である場合の使用料は、規定の使用料の額の2倍に相当する額とする。
 - （1） 市内に住所を有する者
 - （2） 市内に存する事務所又は事業所に勤務する者
 - （3） 市内に存する学校に在学する者
- 4 「部分使用」とは、床面積の2分の1以下を使用する場合をいう。
- 5 生涯学習センターの工房を陶芸焼窯の焼成のために使用する場合の使用料は、規定の使用料の2分の1に相当する額とする。
- 6 図書室及び託児室の使用料は、講座、研修等に使用する場合に徴収する。

2 附属設備及びその使用料

教育委員会が規則で定める附属設備について当該規則で定める額

(目的)

第1条 この規則は、奈良市公民館条例（昭和39年奈良市条例第13号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めることを目的とする。

(連絡等に当たる公民館等)

第2条 奈良市生涯学習センター（以下「生涯学習センター」という。）は、当該生涯学習センター事業及び生涯学習推進の拠点としての事業を実施するほか、公民館における事務事業の適正な執行を図るため市の全地域にわたる事業、公民館相互の連絡調整を必要とする事業その他個々の公民館で処理することが不相当と認められる事業を実施するものとする。

2 奈良市立中部公民館（以下「中部公民館」という。）及び奈良市立西部公民館（以下「西部公民館」という。）は、当該公民館事業を実施するほか、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める公民館相互の連絡調整を行うものとする。

(1) 中部公民館

奈良市立南部公民館、奈良市立三笠公民館、奈良市立田原公民館、奈良市立柳生公民館、奈良市立若草公民館、奈良市立興東公民館、奈良市立春日公民館、奈良市立飛鳥公民館、奈良市立都跡公民館、奈良市立月ヶ瀬公民館及び奈良市立都祁公民館

(2) 西部公民館

奈良市立富雄公民館、奈良市立登美ヶ丘公民館、奈良市立二名公民館、奈良市立京西公民館、奈良市立平城西公民館、奈良市立伏見公民館、奈良市立富雄南公民館、奈良市立平城公民館、奈良市立登美ヶ丘南公民館及び奈良市立平城東公民館

(審議会)

第3条 奈良市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、審議会を代表し、会議の議長となる。

3 会長に事故があるときは、副会長がその職務を代理する。

第4条 審議会は会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

4 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

(使用手続)

第5条 公民館の使用の承認を受けようとする者は、使用日の4週間前（生涯学習センターのギャラリーの使用については、使用日の3箇月前）から前日までの間に使用承認申請書（別記第1号様式）を指定管理者に提出しなければならない。ただし、指定管理者がやむを得ない理由があると認めたときは、この限りでない。

2 指定管理者は、公民館の使用を承認したときは、使用承認書（別記第2号様式）に承認印（別記第3号様式）を押して申請者に交付する。

(変更又は取消しの手続)

第6条 公民館の使用の承認を受けた者が、使用承認の内容を変更しようとするときは、使用変更申請書（別記第1号様式の2）をすみやかに指定管理者に提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の変更を承認したときは、使用変更承認書（別記第2号様式の2）に承認印を押して申請者に交付する。

3 公民館の使用の承認を受けた者が、その使用の取消を受けようとするときは、すみやかにその旨を指定管理者に届けなければならない。

(使用時間の延長)

第7条 公民館の使用の承認を受けた者は、やむを得ない理由により、当該使用承認に係る使用時間を超えて公民館を使用しようとする場合は、使用変更申請書に既に交付を受けた使用承認書及び使用変更承認書（使用変更承認書の交付を受けた者に限る。以下同じ。）を添えてあらかじめ指定管理者の承認を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の申請を承認した場合は、使用変更承認書に承認印を押して申請者に交付するものとする。

(附属設備の使用料)

第8条 条例別表の2の規定による規則で定める附属設備について当該規則で定める額は、別表のとおりとする。

(使用料の納付)

第9条 公民館の使用の承認を受けた者は、使用承認書の交付を受ける際、使用料を納付しなければならない。承認を受けた事項を変更し、使用料を追加納付する場合も、また、同様とする。ただし、次の各号に掲げる場合は、当該各号に定める日までに納付することができる。

- (1) 第7条の規定による使用時間の延長の承認を受けて使用料を納付する場合 使用の日
- (2) 国又は地方公共団体が使用する場合であつて、市長が後納することについてやむを得ないと認める場合 使用の日後1箇月に当たる日

2 前項の規定により使用料の納付があつたときは、使用承認書及び使用変更承認書の表面に使用料の領収印（別記第4号様式）を押すものとする。

（使用料の減免）

第10条 条例第8条の3の規定により使用料の減免を受けようとする者は、市長に申請しなければならない。

（使用料の還付）

第11条 条例第8条の4ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、奈良市公民館使用料還付申請書（別記第5号様式）に使用承認書及び使用変更承認書を添えて市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定による申請に基づき還付を決定した場合は、奈良市公民館使用料還付決定通知書（別記第6号様式）を交付するものとする。

（使用後の検査）

第12条 公民館及び分館の使用の承認を受けた者は、その使用を終つたときは、原状に復し、係員の検査を受けなければならない。

別表（第8条関係）

区分	附属設備の名称	単位	1回当たりの使用料
生涯学習センター	陶芸焼窯	1式	3,000円

奈良市教育委員会

教育部 地域教育課

〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

電話 0742(34)5471〈直通〉